

令和 5 年度 瀬谷区区民意識調査

～『住み続けたい』と思える瀬谷区を目指して～

目 次

I. 調査概要	1
II. 調査結果	2
1. 回答者の属性.....	2
2. お住まいの周辺の環境について	7
問1 現在のお住まいの周辺の環境にどの程度満足していますか。.....	7
問2 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。.....	15
問3 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。.....	17
3. 防災・災害への備えについて.....	19
問4 自分が避難する指定避難所(地域防災拠点)を知っていますか。.....	19
問5 あなたは在宅避難について知っていますか。.....	20
問6 地域防災拠点訓練についてお伺いします。.....	21
問7あなたのご家庭では、飲料水・食料・トイレパックについてどれくらい備蓄を行っていますか。.....	22
問8 備蓄をしていない理由をお聞かせください。.....	24
問9 災害時に負傷した場合に備えて準備していることは何ですか。.....	26
問10 あなたはペットを飼っていますか。.....	27
問11 指定避難所(地域防災拠点)にペットを連れてくることをどう思いますか。.....	29
4. 瀬谷区内の交通について	30
問12 普段よく利用する最寄り駅はどちらですか。.....	30
問13 あなたが区内各所へ行く際の交通状況についてお伺いします。.....	32
I どのくらいの頻度で行っていますか。.....	32
II その際の交通の便についてどのように感じますか。.....	35
III 行く際はどのような交通手段を用いていますか。.....	38
5. デジタル化について	42
問14 あなたは、過去1年間に、仕事や学業以外で、インターネットを利用しましたか。.....	42
6. 広報について	43
問15 あなたは区の情報を、普段どのような媒体から得ていますか。.....	43
問16 あなたが広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある情報は何か。.....	45
問17 瀬谷区マスコットキャラクター「せやまる」を知っていますか。.....	46

7. 地域の交流や地域活動への参加について	47
問 18 あなたは地域防犯施策(振り込め詐欺対策、防犯情報の配信など)に満足していますか。.....	47
問 19 区民祭りに期待するものは何ですか。.....	48
問 20 瀬谷区内の商店街に来る頻度はどの程度ですか。.....	50
問 21 商店街に特に求めるものは何ですか。.....	51
問 22 あなたが余暇・休日に行っている文化活動はどのようなものですか。.....	52
問 23 あなたは区内の文化活動の場所に満足していますか。.....	53
問 24 地域で行われている様々な活動への参加の状況と参加意向をおたずねします。.....	55
問 25 外国人と共に暮らしやすいまちにするために、あなたはどんなことを望みますか。.....	58
問 26 外国人と共に暮らしやすいまちにするために、あなたはどんなことをしたいと思いますか。...	59
問 27 次の情報はどこから入手していますか。.....	60
8. 地域の支え合いについて	63
問 28 あなたは隣近所など地域の人とのつきあいを必要と感じていますか。.....	63
問 29 あなたは生活に関わる困りごとがあった場合どのように解決しますか。.....	65
問 30 あなたが地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うことは何ですか。.....	66
問 31 コロナが流行して、生活や行動にどのような変化がありますか。.....	68
問 32 「暮らしやすいまちづくりの計画(瀬谷区地域福祉保健計画)」を知っていますか。.....	69
9. 健康づくりについて.....	70
問 33 あなたの現在の健康状態を教えてください。.....	70
問 34 あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気を付けていますか。.....	71
問 35 1日2回以上、主食・主菜・副菜すべてを食べることは、週に何日ありますか。.....	73
問 36 お口の健康のために取り組んでいることは何ですか。.....	74
問 37 あなたの喫煙の習慣について、お聞きます。.....	76
10. 高齢・障害福祉について.....	78
問 38 あなたは最近(約1か月)「認知症」について考えたり、話し合ったりすることはありましたか。...	78
問 39 あなたは最近(約1か月)「障害」について考えたり、話し合ったりすることはありましたか。.....	80
問 40 ご自身が高齢者(もしくは今後高齢者になった)として不安に思うことはなんですか。.....	82
11. 2027年国際園芸博覧会について	83
問 41 2027年に旧上瀬谷通信施設において、国際園芸博覧会が開催される事を知っていますか。...	83
問 42 2027年国際園芸博覧会の開催をきっかけに、期待していることは何ですか。.....	84
問 43 2027年国際園芸博覧会の開催時に不安に思っていることはありますか。.....	86
問 44 国際園芸博覧会の関連で、区内でどのような催しがあれば参加したいと思いますか。.....	88
12. 区政へのご意見.....	89
問 52 瀬谷区政について、具体的にご意見、ご要望、ご提案などをお書きください。.....	89
調査票.....	90

I. 調査概要

◆調査対象:区内に居住する18歳以上の男女3,000人(外国人含む)

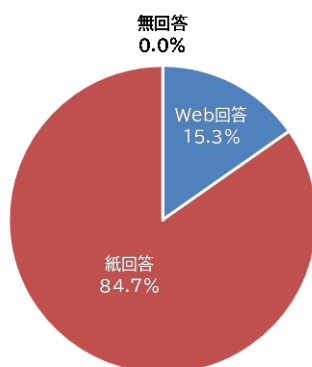
◆抽出方法:住民基本台帳から無作為抽出

◆調査方法:郵送による配布・回収及び電子申請による回答

◆調査期間:令和5年6月6日(火)～6月20日(火)

◆回答方式:無記名、選択式(一部記入式)

◆回収数 :1,284(回収率42.8%)



◆集計結果の見方

- ① 図(グラフ)の中で使用されているアルファベット n は、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率(すべて百分率(%)で表示)は、その設問の回答者数を基数(件数)として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると 100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が 100%にならない場合がある。

※概要数値の見方

数値はそれぞれ割合(%)を表示。基数の記述があるもの以外は有効回収数を基本としている(n=1,284)。

※クロス集計表の見方

太字斜体文字:選択肢の中で、第1位の項目については太字斜体文字として表記している。

濃いグレーの塗りつぶし:属性別にみて、区全体の数値と比べて 10 ポイント以上高い数値の項目については、濃いグレーで塗りつぶし、白抜き文字にしている。

Ⅱ. 調査結果

1. 回答者の属性

(1)年代

- ・ 回答者の年代は、10 歳階級別では「70～79 歳」が最も多く 21.7%、次いで「50～59 歳」が 19.1%、「60～69 歳」が 15.7%となっている。最も少ないのは 20 歳未満の 0.9%である。
- ・ 年齢層でみると、中年層(45～64 歳)が 33.9%で最も多く、次いで老年層(75 歳以上)が 25.4%となっている。

図 年代・10 歳階級別(n=1,284)

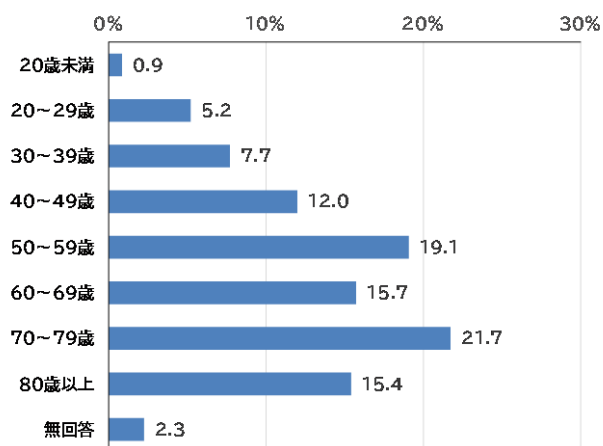
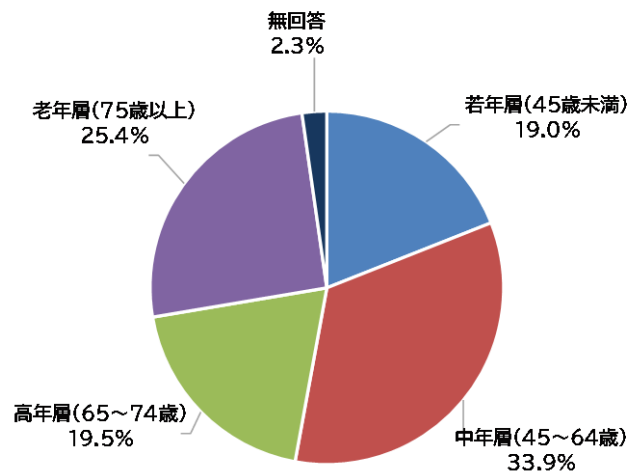


図 年齢層(n=1,284)



(2)同居家族

- ・ 同居している家族は、「配偶者」が最も多く 64.7%、次いで「子」が 43.8%、「父母(義父母)」が 16.0%となっている。
- ・ 家族類型別にみても、「子と同居(配偶者あり)」が 30.1%で最も多く、次いで「夫婦のみ」28.2%、「単身」12.2%となっている。

図 同居している家族(n=1,284)

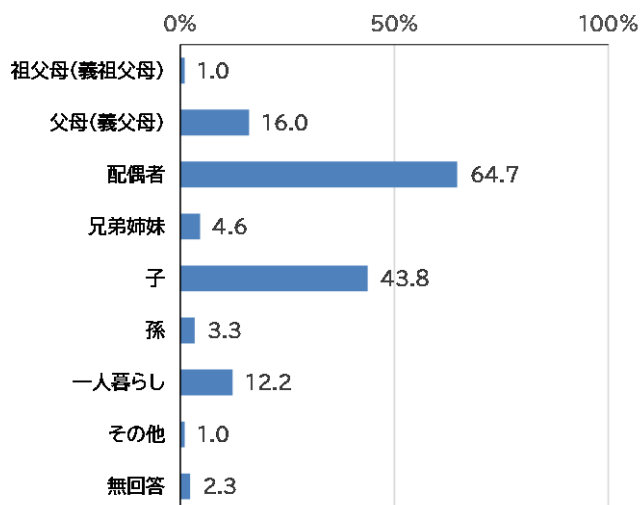
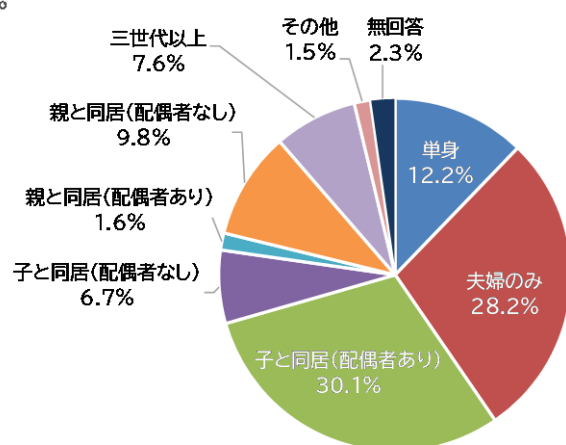


図 家族類型(n=1,284)



(3)職業

- ・「会社員」が26.7%で最も多く、次いで「専業主婦・主夫」が24.7%、「就労・就学していない」が17.7%となっている。
- ・就労状況でみると、「就労している」が52.6%で、「就労していない」の44.0%を8.6ポイント上回っている。

図 職業(n=1,284)

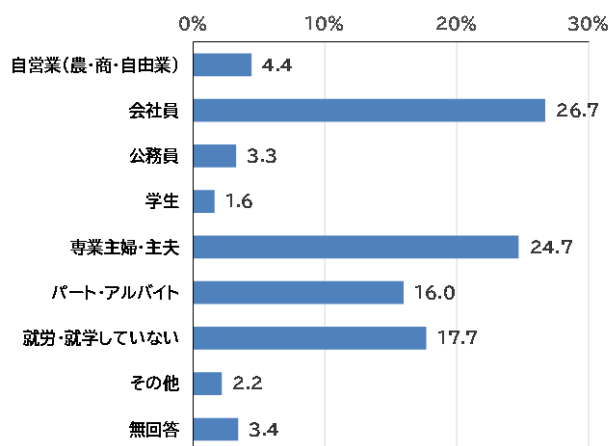
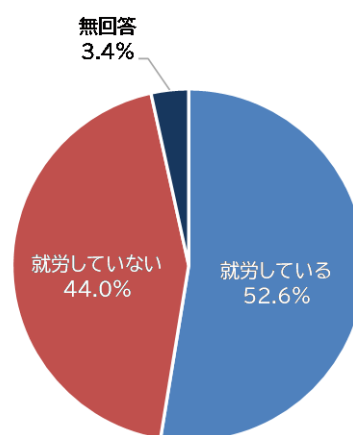


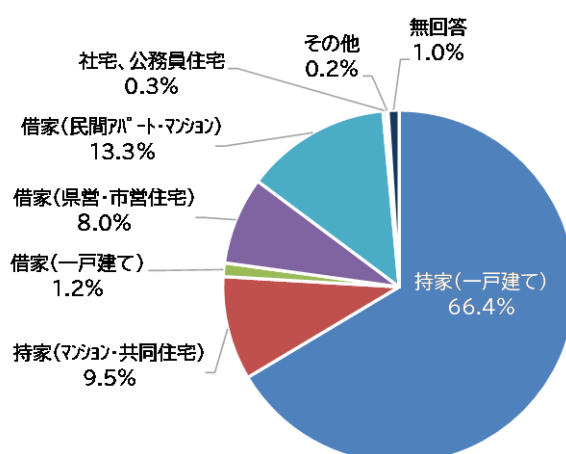
図 就労状況(n=1,284)



(4)住まいの形態

- ・「持家(一戸建て)」が最も多く66.4%、次いで「借家(民間アパート・マンション)」が13.3%である。以下「持家(マンション・共同住宅)」(9.5%)、「借家(県営・市営住宅)」(8.0%)、「借家(一戸建て)」(1.2%)、「社宅、公務員住宅」(0.3%)、「その他」(0.2%)と続く。
- ・「持家(一戸建て)」「持家(マンション・共同住宅)」を合わせると75.9%で、持家率は7割を超えている。また、「持家(一戸建て)」「借家(一戸建て)」を合わせると、一戸建て比率は67.6%となっている。

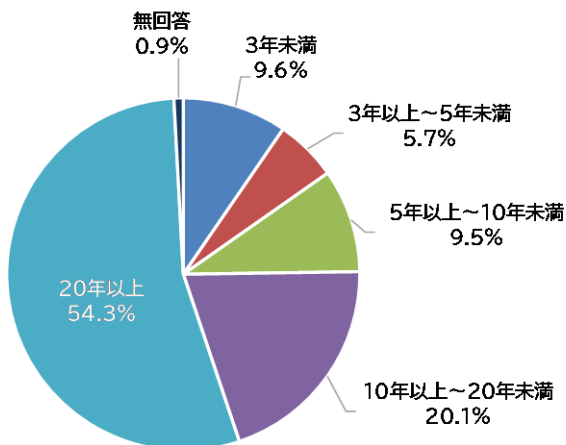
図 住まいの形態(n=1,284)



(5)居住年数

- ・「20 年以上」が 54.3%で最も多く、過半数を占める。次いで「10 年以上～20 年未満」が 20.1%で、これらを合わせると 74.4%と、10 年以上の居住者が全体の4分の3近くに達している。以下「3年未満」(9.6%)、「5年以上～10 年未満」(9.5%)、「3年以上～5年未満」(5.7%)と続く。

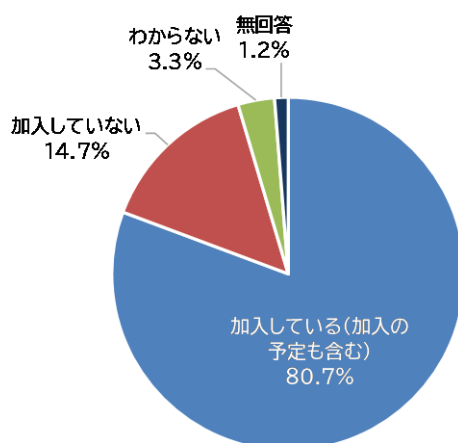
図 居住年数(n=1,284)



(6)自治会・町内会加入状況

- ・「加入している(加入の予定も含む)」が 80.7%で最も多く、自治会加入率は約8割となっている。「加入していない」は 14.7%、「分からない」は 3.3%となっている。

図 自治会・町内会加入状況(n=1,284)



(7)居住地域

- ・ 連合町内会別にみると、最も多いのは「瀬谷第二地区連合自治会」の18.0%、最も少ないのは「細谷戸連合町内会」の1.9%となっている(以下、文章内では「連合自治会」「連合町内会」を省略)。
- ・ 地区別にみると、「阿久和地区」が18.7%で最も多く、以下「瀬谷第二地区」(18.0%)、「瀬谷第四・三ツ境地区」(16.5%)、「相沢・細谷戸地区」(14.4%)、「南瀬谷・宮沢地区」(14.1%)、「本郷・瀬谷第一地区」(10.5%)、「瀬谷北部地区」(6.9%)の順となっている。

図 居住地域(n=1,284)

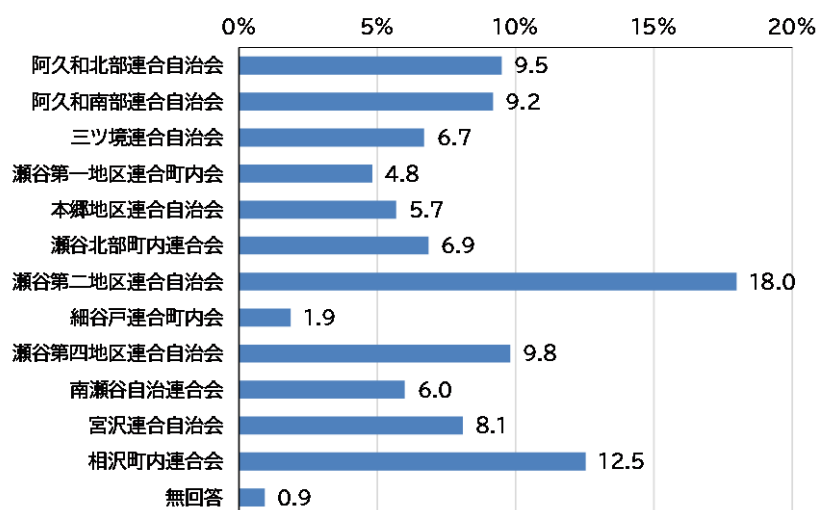
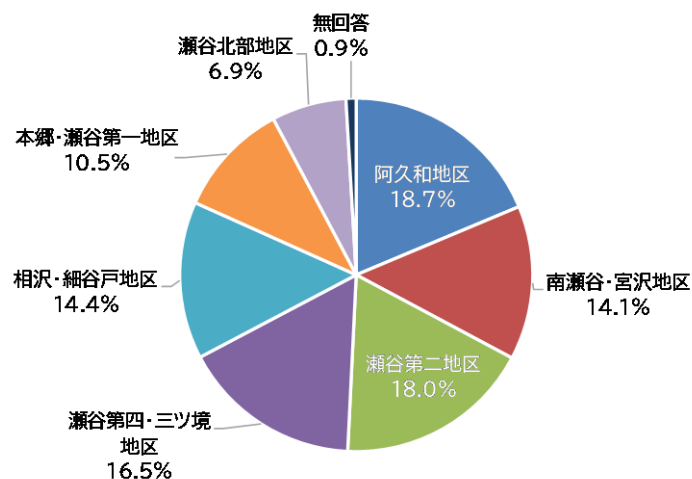


図 居住地域(n=1,284)



連合自治会町内会 12 区分

連合自治会町内会	対象町丁目			
阿久和北部連合自治会	阿久和西一丁目	阿久和西二丁目	阿久和東一丁目	阿久和東二丁目
阿久和南部連合自治会	阿久和西三丁目	阿久和西四丁目	阿久和東三丁目	阿久和東四丁目
	阿久和南一丁目	阿久和南二丁目	阿久和南三丁目	阿久和南四丁目
三ツ境連合自治会	三ツ境			
瀬谷第一地区連合町内会	瀬谷四丁目	中央	本郷四丁目	
本郷地区連合自治会	本郷一丁目	本郷二丁目	本郷三丁目	
瀬谷北部町内連合会	卸本町	上瀬谷町	北町	五貫目町
	竹村町	中屋敷一丁目	中屋敷二丁目	中屋敷三丁目
	目黒町			
瀬谷第二地区連合自治会	北新	下瀬谷一丁目	下瀬谷二丁目	下瀬谷三丁目
	瀬谷五丁目	瀬谷六丁目	橋戸一丁目	橋戸二丁目
	橋戸三丁目			
細谷戸連合町内会	瀬谷町			
瀬谷第四地区連合自治会	東野	東野台	二ツ橋町	
南瀬谷自治連合会	南瀬谷一丁目	南瀬谷二丁目	南台一丁目	南台二丁目
宮沢連合自治会	宮沢一丁目	宮沢二丁目	宮沢三丁目	宮沢四丁目
相沢町内連合会	相沢一丁目	相沢二丁目	相沢三丁目	相沢四丁目
	相沢五丁目	相沢六丁目	相沢七丁目	瀬谷一丁目
	瀬谷二丁目	瀬谷三丁目		

※集計上、実際の各連合の対象丁目が一部異なります。

7 地区区分

地区名	対象連合自治会町内会	
阿久和地区	阿久和北部連合自治会	阿久和南部連合自治会
南瀬谷・宮沢地区	南瀬谷自治連合会	宮沢連合自治会
瀬谷第二地区	瀬谷第二地区連合自治会	
瀬谷第四・三ツ境地区	三ツ境連合自治会	瀬谷第四地区連合自治会
相沢・細谷戸地区	細谷戸連合町内会	相沢町内連合会
本郷・瀬谷第一地区	瀬谷第一地区連合町内会	本郷地区連合自治会
瀬谷北部地区	瀬谷北部町内連合会	

2. お住まいの周辺の環境について

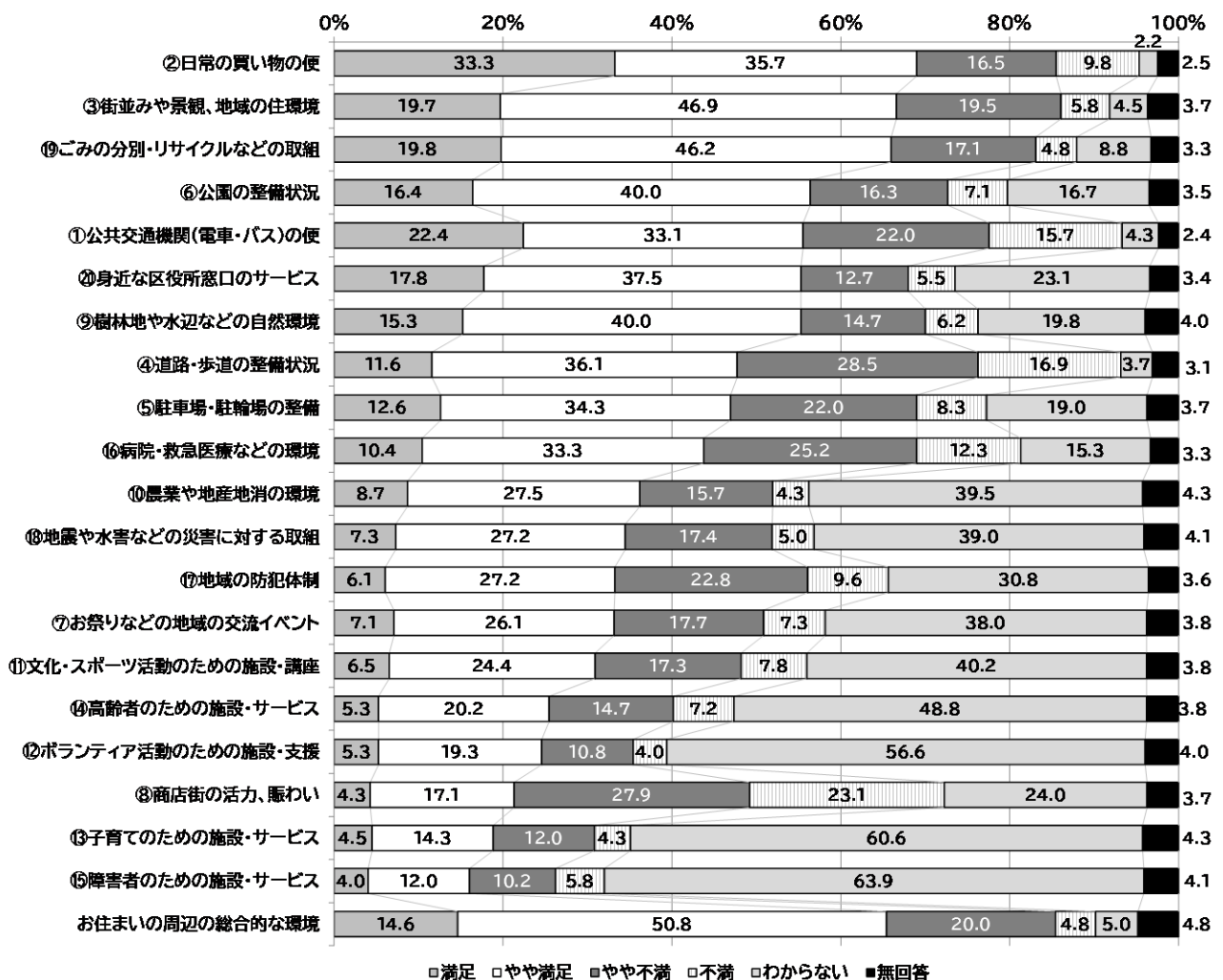
問1 現在のお住まいの周辺の環境にどの程度満足していますか。

また、以前(4～5年前)と比べてどのように変わったと思いますか。

<満足度>

- ・「満足」「やや満足」を合わせた「満足度」をみると、高い順に「日常の買い物の便」「街並みや景観、地域の住環境」「ごみの分別・リサイクルなどの取組」となっており、ごみや住環境など生活環境に関する項目の満足度が高くなっている。
- ・「不満」「やや不満」を合わせた「不満度」をみると、高い順に「商店街の活力、賑わい」「道路・歩道の整備状況」「公共交通機関(電車・バス)の便」となっており、商業や交通環境などに関する項目の不満度が高くなっている。
- ・住まいの総合的な環境は、「満足+やや満足」が65.4%、「不満+やや不満」が24.8%で、「満足度」が「不満度」を40.6ポイント上回っている。

図 生活環境の満足度(n=1,284)



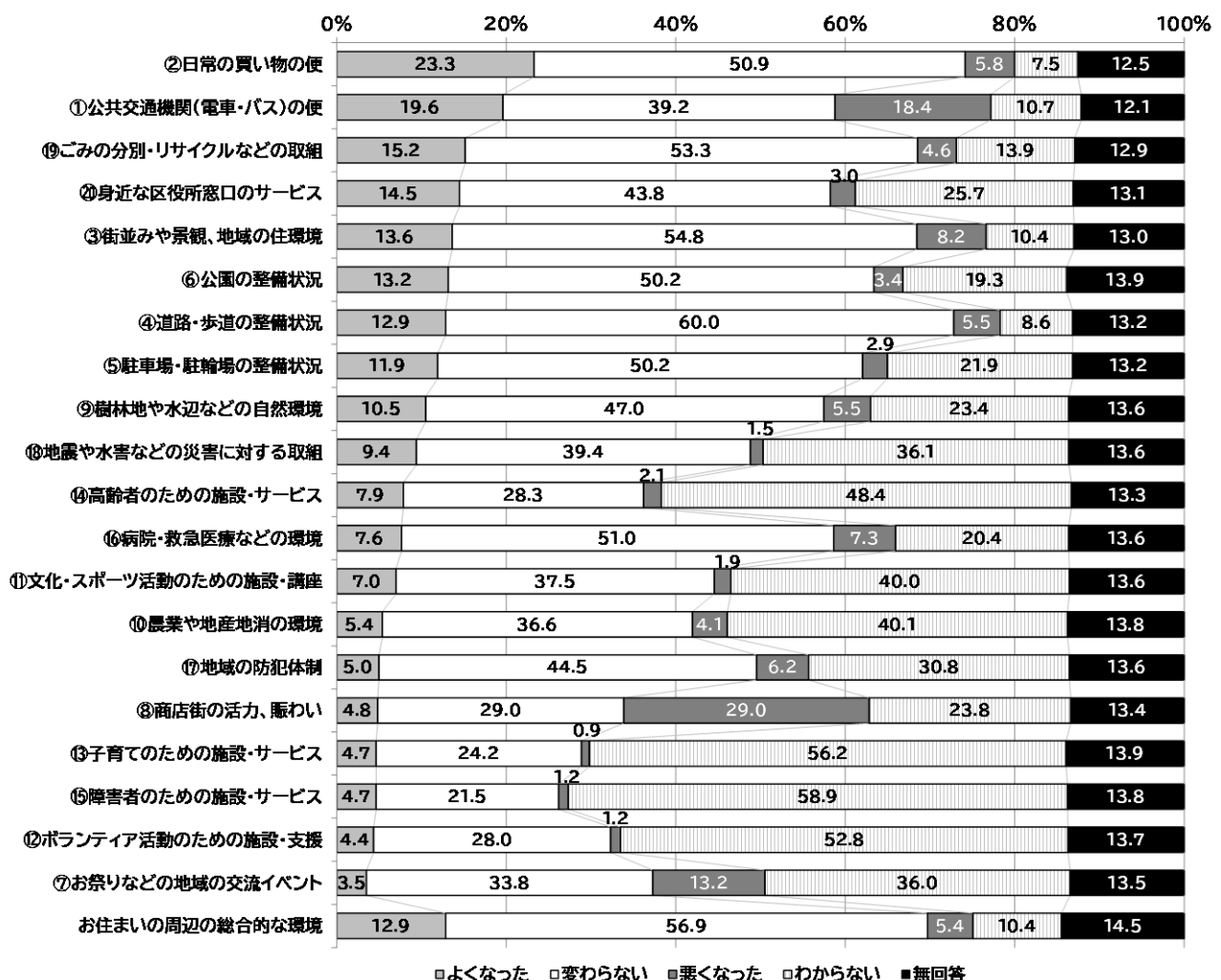
満足度上位 5 位 （「満足」+「やや満足」をみた場合）	
第 1 位	日常の買い物の便(69.0%)
第 2 位	街並みや景観、地域の住環境(66.6%)
第 3 位	ごみの分別・リサイクルなどの取組(66.0%)
第 4 位	公園の整備状況(56.4%)
第 5 位	公共交通機関(電車・バス)の便(55.5%)

不満度上位 5 位 （「不満」+「やや不満」をみた場合）	
第 1 位	商店街の活力、賑わい(50.9%)
第 2 位	道路・歩道の整備状況(45.4%)
第 3 位	公共交通機関(電車・バス)の便(37.8%)
第 4 位	病院・救急医療などの環境(37.5%)
第 5 位	地域の防犯体制(32.4%)

<以前との比較>

- ・「よくなった」が高い順に見てみると、「日常の買い物の便」「公共交通機関(電車・バス)の便」「ごみの分別・リサイクルなどの取組」「身近な区役所窓口のサービス」「街並みや景観、地域の住環境」が上位5項目となっている。
- ・「悪くなった」が高い順に見てみると、「商店街の活力、賑わい」「公共交通機関(電車・バス)の便」「お祭りなどの地域の交流イベント」「街並みや景観、地域の住環境」「病院・救急医療などの環境」が上位5項目となっている。
- ・「高齢者のための施設・サービス」「文化・スポーツ活動のための施設・講座」「農業や地産地消の環境」「子育てのための施設・サービス」「障害者のための施設・サービス」「ボランティア活動のための施設・支援」「お祭りなどの地域の交流イベント」では「分からない」、それ以外の項目では「変わらない」が最も多く、「よくなった」「悪くなった」が最も多かった項目はなかった。

図 生活環境の以前との比較(n=1,284)



以前より良くなった上位 5 位

- 第 1 位 日常の買い物の便(23.3%)
- 第 2 位 公共交通機関(電車・バス)の便(19.6%)
- 第 3 位 ごみの分別・リサイクルなどの取組(15.2%)
- 第 4 位 身近な区役所窓口のサービス(14.5%)
- 第 5 位 街並みや景観、地域の住環境(13.6%)

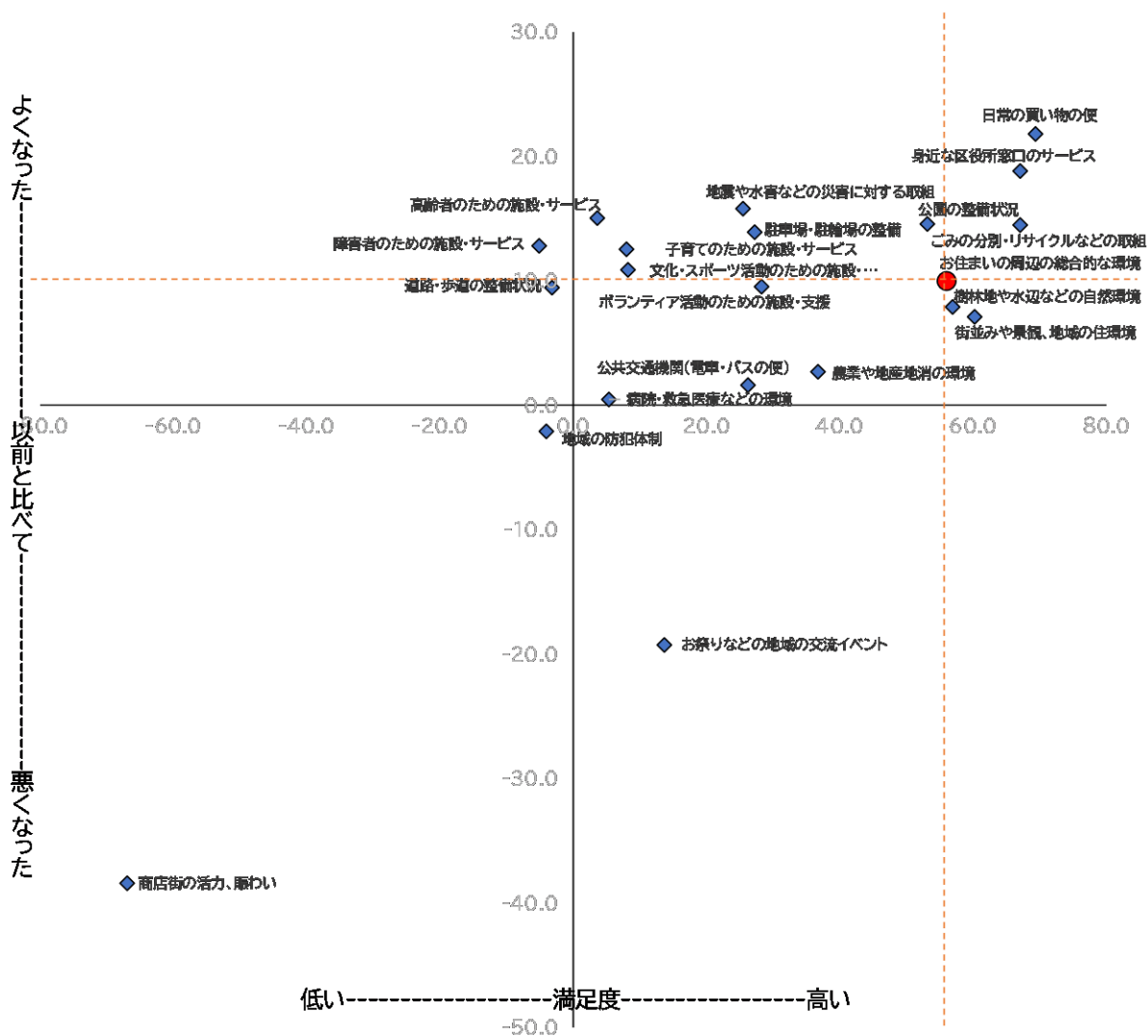
以前より悪くなった上位 5 位

- 第 1 位 商店街の活力、賑わい(29.0%)
- 第 2 位 公共交通機関(電車・バス)の便(18.4%)
- 第 3 位 お祭りなどの地域の交流イベント(13.2%)
- 第 4 位 街並みや景観、地域の住環境(8.2%)
- 第 5 位 病院・救急医療などの環境(7.3%)

周辺環境の「満足度」と「以前と比べて」の関係

- ・多くの項目で「満足度が高く」、「以前と比べてよかった」と評価されている。
- ・とくに、「お住まいの周辺の総合的な環境」よりも「満足度」、「以前と比べて」両方が評価されているのは、「日常の買い物の便」、「身近な区役所窓口のサービス」、「ごみの分別・リサイクルなどの取組」である。
- ・「満足度」、「以前と比べて」両方とも評価が低かったのは、「商店街の活力、賑わい」、「地域の防犯体制」であり、「満足度」は高い方にあるが、「以前と比べて」悪くなったと評価されているのは「お祭りなどの地域の交流イベント」である。

周辺環境の「満足度」と「以前と比べて」の関係

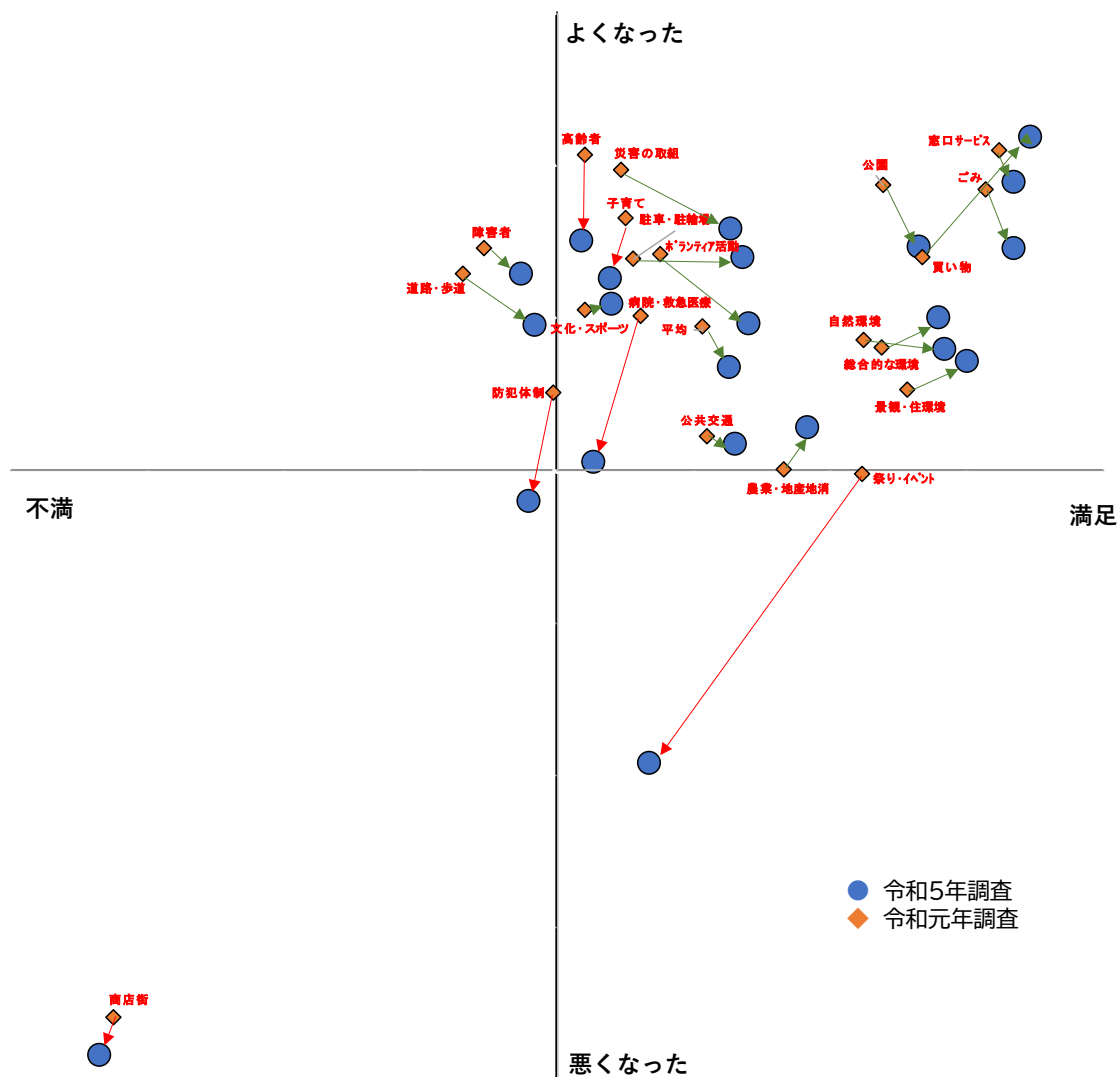


※「満足度」は、「満足」2点、「やや満足」1点、「やや不満」-1点、「不満」-2点、「以前と比べて」は、「よくなった」1点、「変わらない」0点、「悪くなった」-1点を与えて加重平均した結果を表示している
「満足度」、「以前と比べて」ともに、「わからない」、「無回答」を除いた割合で算出している

周辺環境の「満足度」と「以前と比べて」の関係(令和元年調査結果との比較)

・「満足度」が5ポイント以上増加し、「以前と比べてよかった」のは、「日常の買い物の便」、「街並みや景観、地域の住環境」と「お住まいの周辺の総合的な環境」である。

・「満足度」が5ポイント以上減少し、「以前と比べて悪くなった」のは、「お祭りなどの地域の交流イベント」、「病院・救急医療などの環境」であり、コロナ禍に伴う、医療の混乱、イベント等の中止によるものと考えられる。



生活環境評価項目	略称	R1⇒R5満足度	R1⇒R5変化
公共交通機関(電車・バスの便)	公共交通	4.21	-0.58
日常の買い物の便	買い物	15.79	7.83
街並みや景観、地域の住環境	景観・住環境	9.05	1.85
道路・歩道の整備状況	道路・歩道	10.72	-3.41
駐車場・駐輪場の整備	駐車・駐輪場	16.08	0.04
公園の整備状況	公園	5.29	-4.19
お祭りなどの地域の交流イベント	祭り・イベント	-31.09	-18.97
商店街の活力、賑わい	商店街	-2.02	-2.51
樹林地や水辺などの自然環境	自然環境	12.08	-0.65
農業や地産地消の環境	農業・地産地消	3.42	2.70
文化・スポーツ活動のための施設・講座	文化・スポーツ	4.04	0.35
ボランティア活動のための施設・支援	ボランティア活動	13.10	-4.65
子育てのための施設・サービス	子育て	-2.14	-4.01
高齢者のための施設・サービス	高齢者	-0.36	-5.61
障害者のための施設・サービス	障害者	5.51	-1.74
病院・救急医療などの環境	病院・救急医療	-6.80	-9.67
地域の防犯体制	防犯体制	-3.43	-7.19
地震や水害などの災害に対する取組	災害の取組	16.12	-3.91
ごみの分別・リサイクルなどの取組	ごみ	4.34	-3.97
身近な区役所窓口のサービス	窓口サービス	2.23	-2.19
お住まいの周辺の総合的な環境	総合的な環境	8.58	1.94
	平均	4.03	-2.79

問1-1 上記①～⑳の質問項目のうち、お住まいの周辺の環境にとって、どれが特に重要だと思いますか。

(該当する項目の番号を3つまで記入)

問1-2 上記①～⑳の質問項目のうち、区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思いますか。

(該当する項目の番号を3つまで記入)

- ・ 住まいの周辺の環境にとって特に重要な項目としては、「公共交通機関(電車・バス)の便」が最も多く、42.8%の人が挙げている。次いで「日常の買い物の便」(34.6%)、「道路・歩道の整備状況」(28.9%)と、利便性に関わる項目が上位3位となっている。これに「病院・救急医療などの環境」(28.1%)が僅差で続く。
- ・ 区役所が取り組む課題として特に重要な項目としては、「道路・歩道の整備状況」が30.0%、「地震や水害などの災害に対する取組」が25.8%となっている。次いで「高齢者のための施設・サービス」(22.6%)、「地域の防犯体制」(21.8%)、「病院・救急医療などの環境」(20.4%)を2割強の人が挙げている。

図 周辺環境にとって特に重要だと思う項目

(n=1,284)

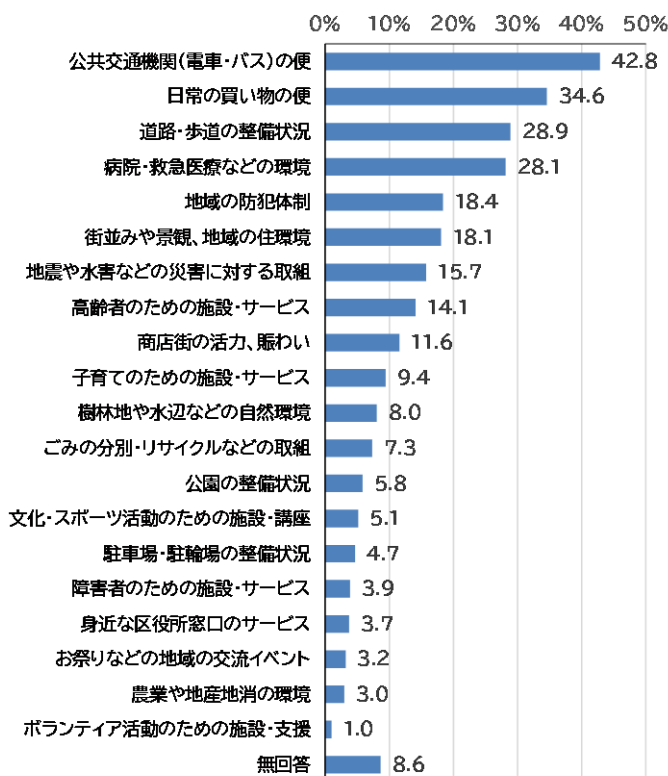
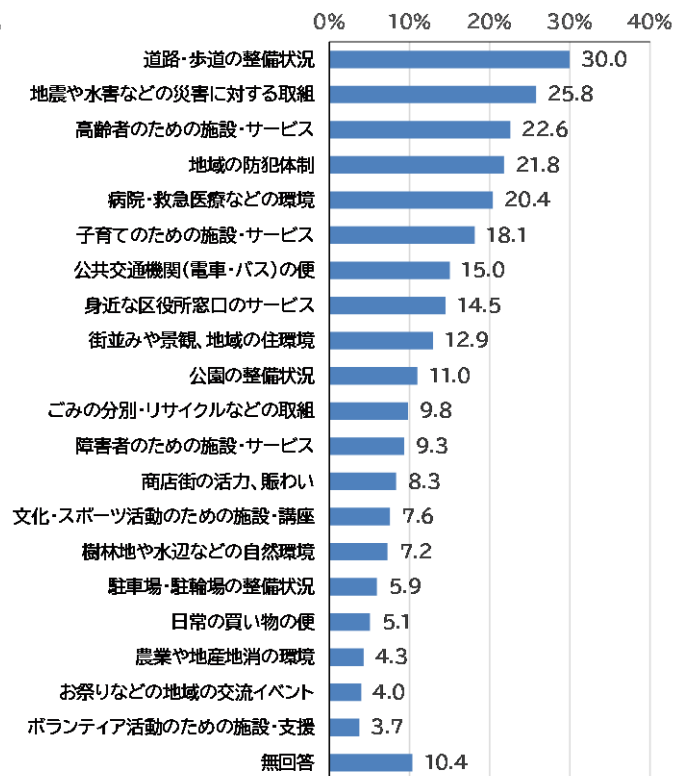


図 区役所の課題として特に重要だと思う項目

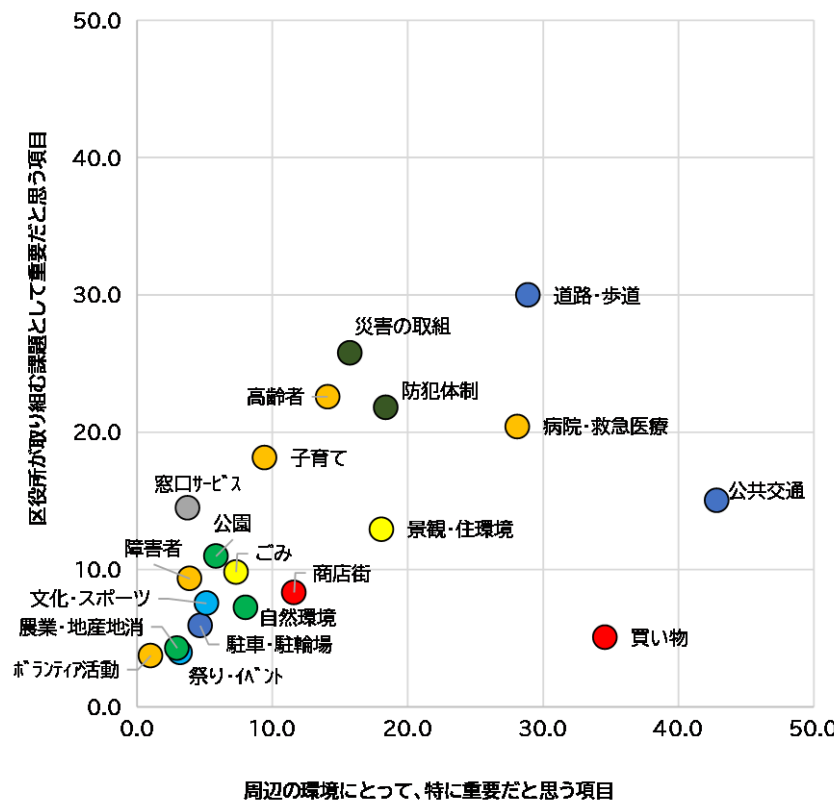
(n=1,284)



周辺の環境にとって特に重要だと思う項目、区役所が取り組む課題として特に重要と思う項目

・「生活周辺の環境にとって特に重要だと思う項目」と「区役所が取り組む課題として特に重要と思う項目」は、必ずしも一致していない。

図 周辺環境にとって特に重要だと思う項目、区役所の課題として特に重要だと思う項目



生活周辺の環境にとって、特に重要だと思う項目

- 第1位 公共交通機関(電車・バス)の便(42.8%)
- 第2位 日常の買い物の便(34.6%)
- 第3位 道路・歩道の整備状況(28.9%)
- 第4位 病院・救急医療などの環境(28.1%)
- 第5位 地域の防犯体制(18.4%)

区役所が取り組む課題として、特に重要と思う項目

- 第1位 道路・歩道の整備状況(30.0%)
- 第2位 地震や水害などの災害に対する取組(25.8%)
- 第3位 高齢者のための施設・サービス(22.6%)
- 第4位 地域の防犯体制(21.8%)
- 第5位 病院・救急医療などの環境(20.4%)

令和元年度調査結果との比較

・生活周辺の環境にとって、特に重要だと思う項目で、令和元年度調査結果より2ポイント以上重要度が高くなったのは、「街並みや景観、地域の住環境」、「病院・救急医療などの環境」、「公共交通機関(電車・バスの便)」、2ポイント以上重要度が低くなったのは、「地震や水害などの災害に対する取組」、「道路・歩道の整備状況」であり、区役所が取り組む課題として、特に重要と思う項目生活で、令和元年度調査結果より2ポイント以上重要度が高くなったのは、「病院・救急医療などの環境」、「公共交通機関(電車・バスの便)」、「公園の整備状況」、2ポイント以上重要度が低くなったのは、「高齢者のための施設・サービス」、「地震や水害などの災害に対する取組」である。

生活環境にとって重要		区役所が取り組む課題として重要	
R1→R5		R1→R5	
景観・住環境	4.6	病院・救急医療	3.1
病院・救急医療	2.6	公共交通	2.9
公共交通	2.3	公園	2.7
祭り・イベント	0.7	祭り・イベント	1.4
自然環境	0.7	文化・スポーツ	1.1
公園	0.7	景観・住環境	1.0
ごみ	0.7	商店街	1.0
子育て	0.3	駐車・駐輪場	0.6
文化・スポーツ	0.2	防犯体制	0.3
農業・地産地消	0.1	ごみ	-0.1
障害者	0.1	ボランティア活動	-0.2
駐車・駐輪場	-0.4	買い物	-0.3
窓口サービス	-0.6	農業・地産地消	-0.6
高齢者	-0.6	子育て	-0.8
ボランティア活動	-0.7	窓口サービス	-0.8
防犯体制	-0.9	障害者	-1.0
商店街	-1.5	自然環境	-1.0
買い物	-1.5	道路・歩道	-1.7
災害の取組	-3.8	高齢者	-2.0
道路・歩道	-4.2	災害の取組	-7.4

■ 年齢別 周辺の環境にとって特に重要だと思う項目

- ・ 80 歳以上では「日常の買い物の便」、それ以外の世代では「公共交通機関(電車・バス)の便」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「公共交通機関(電車・バス)の便」「日常の買い物の便」「お祭りなどの地域の交流イベント」「地震や水害などの災害に対する取組」、20～29 歳では「公共交通機関(電車・バス)の便」「子育てのための施設・サービス」、30～39 歳では「公共交通機関(電車・バス)の便」「日常の買い物の便」「子育てのための施設・サービス」、50～59 歳では「公共交通機関(電車・バス)の便」、80 歳以上では「高齢者のための施設・サービス」の数値が、それぞれ全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		問1-1 住まいの周辺の環境にとって特に重要なこと																					
		合計	公共交通機関(電車・バス)の便	日常の買い物の便	住環境・街並みや景観、地域の環境	道路・歩道の整備状況	駐車場の整備状況	公園の整備状況	お祭りなどの地域の交流イベント	商店街の活力、賑わい	自然環境・樹林地や水辺などの自然環境	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	ボランテア活動のための施設・支援	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	地震や水害などの災害に対する取組	ごみの分別・リサイクルなどの取組	身近な区役所窓口のサービス	無回答
問45 年齢	全体	1284	42.8	34.6	18.1	28.9	4.7	5.8	3.2	11.6	8.0	3.0	5.1	1.0	9.4	14.1	3.9	28.1	18.4	15.7	7.3	3.7	8.6
	20歳未満	11	63.6	54.5	18.2	18.2	0.0	0.0	36.4	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0	18.2	9.1	36.4	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	67	58.2	37.3	23.9	26.9	6.0	7.5	3.0	16.4	3.0	0.0	4.5	0.0	22.4	1.5	4.5	22.4	20.9	11.9	3.0	9.0	3.0
	30～39歳	99	55.6	47.5	24.2	31.3	3.0	12.1	5.1	11.1	5.1	1.0	4.0	0.0	33.3	3.0	1.0	26.3	11.1	12.1	4.0	3.0	0.0
	40～49歳	154	57.9	40.9	21.4	38.3	7.8	5.8	2.6	9.1	6.5	1.3	3.9	0.0	14.3	5.8	4.5	28.6	22.1	13.6	2.6	1.3	3.9
	50～59歳	245	53.7	39.6	21.6	24.5	8.2	3.3	2.9	11.8	9.4	2.0	6.5	1.6	6.5	11.0	2.4	31.4	18.4	14.7	7.8	3.3	4.9
	60～69歳	202	38.7	28.7	16.3	33.2	4.0	7.4	2.5	13.9	8.4	4.5	4.0	1.5	6.9	14.4	6.4	34.7	21.8	21.3	8.9	6.9	4.0
	70～79歳	279	33.7	29.4	15.4	26.5	3.9	5.4	4.3	10.8	12.5	5.0	6.1	0.7	4.7	21.9	2.5	26.5	16.1	17.2	7.9	1.8	13.6
	80歳以上	198	29.8	30.3	11.6	27.8	0.5	4.5	1.0	12.1	4.0	3.5	5.1	1.5	3.0	24.2	5.6	24.7	18.2	13.1	10.6	5.1	18.2

■ 年齢別 区役所が取り組む課題として特に重要だと思う項目

- ・ 世代で傾向が分かれている。
- ・ 20 歳未満では「公共交通機関(電車・バス)の便」「地震や水害などの災害に対する取組」が同率、20～29 歳と 30～39 歳では「子育てのための施設・サービス」、40～49 歳と 70～79 歳では「道路・歩道の整備状況」、50～59 歳と 60～69 歳では「地震や水害などの災害に対する取組」、80 歳以上では「高齢者のための施設・サービス」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「公共交通機関(電車・バス)の便」「地震や水害などの災害に対する取組」、20～29 歳では「公共交通機関(電車・バス)の便」「街並みや景観、地域の住環境」「商店街の活力、賑わい」「子育てのための施設・サービス」、30～39 歳では「公園の整備状況」「子育てのための施設・サービス」の数値が、それぞれ全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		問1-2 区役所が取り組む課題として特に重要なこと																					
		合計	公共交通機関(電車・バス)の便	日常の買い物の便	住環境・街並みや景観、地域の環境	道路・歩道の整備状況	駐車場の整備状況	公園の整備状況	お祭りなどの地域の交流イベント	商店街の活力、賑わい	自然環境・樹林地や水辺などの自然環境	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	ボランテア活動のための施設・支援	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	地震や水害などの災害に対する取組	ごみの分別・リサイクルなどの取組	身近な区役所窓口のサービス	無回答
問45 年齢	全体	1284	15.0	5.1	12.9	30.0	5.9	11.0	4.0	8.3	7.2	4.3	7.6	3.7	18.1	22.6	9.3	20.4	21.8	25.8	9.8	14.5	10.4
	20歳未満	11	45.5	0.0	9.1	27.3	9.1	9.1	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	18.2	18.2	0.0	27.3	18.2	45.5	9.1	18.2	0.0
	20～29歳	67	31.3	14.9	23.9	28.4	9.0	9.0	11.9	19.4	1.5	3.0	7.5	1.5	32.8	7.5	10.4	14.9	23.9	16.4	4.5	11.9	1.5
	30～39歳	99	18.2	10.1	16.2	39.4	5.1	21.2	9.1	15.2	3.0	3.0	7.1	1.0	42.4	12.1	5.1	22.2	25.3	14.1	3.0	12.1	1.0
	40～49歳	154	21.4	5.2	16.9	36.4	9.7	9.1	9.1	7.8	2.6	2.6	2.6	1.9	25.3	15.6	10.4	21.4	22.1	27.3	6.5	14.3	5.8
	50～59歳	245	19.6	4.9	15.5	28.6	7.8	9.0	2.9	6.9	7.3	6.1	9.4	4.9	15.1	24.9	8.6	22.9	18.8	30.2	10.2	18.0	6.9
	60～69歳	202	10.4	2.5	12.4	33.7	6.9	11.4	3.5	12.9	7.9	4.0	8.9	3.0	16.3	25.7	10.4	15.8	23.8	34.7	9.4	18.3	5.4
	70～79歳	279	11.5	5.0	9.3	28.3	4.3	11.8	0.7	5.4	8.2	5.7	8.2	4.7	13.3	26.2	9.3	21.1	20.1	21.9	14.0	10.4	14.7
	80歳以上	198	7.6	3.0	7.6	23.2	1.5	9.6	1.0	3.5	9.1	3.5	8.1	5.6	10.1	29.3	10.6	21.7	22.7	23.2	11.6	12.6	21.7

■ 居住地域別 周辺の環境にとって特に重要だと思う項目

- ・ 本郷では「道路・歩道の整備状況」、瀬谷第一では「病院・救急医療などの環境」、それ以外の地区では「公共交通機関(電車・バス)の便」が最も多く、三ツ境では「病院・救急医療などの環境」も同率となっている。
- ・ 本郷では「道路・歩道の整備状況」、瀬谷北部では「公共交通機関(電車・バス)の便」「日常の買物の便」、細谷戸では「公共交通機関(電車・バス)の便」、宮沢では「樹林地や水辺などの自然環境」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		問1-1 住まいの周辺の環境にとって特に重要なこと																					
		合計	公共交通機関 (電車・バス)の便	日常の買物の便	街並みや景観、地域の住環境	道路・歩道の整備状況	駐車場・駐輪場の整備状況	公園の整備状況	お祭りなどの地域の交流イベント	商店街の活力、賑わい	樹林地や水辺などの自然環境	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	ボランティア活動のための施設・サービス	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	地震や水害などの災害に対する取組	ごみの分別・リサイクルなど	身近な区役所窓口のサービス	集回答
連合自治会 町内会別	全体	1284	42.8	34.6	18.1	28.9	4.7	5.8	3.2	11.6	8.0	3.0	5.1	1.0	9.4	14.1	3.9	28.1	18.4	15.7	7.3	3.7	8.6
	阿久和北部連合自治会	122	41.0	33.6	14.8	33.6	3.3	7.4	1.6	4.1	8.2	2.5	4.9	0.0	4.1	15.6	2.5	28.7	25.4	12.3	10.7	4.9	11.5
	阿久和南部連合自治会	118	48.3	42.4	11.0	35.6	3.4	10.2	4.2	6.8	8.5	2.5	5.9	1.7	10.2	19.5	6.8	25.4	13.6	10.2	5.1	3.4	7.6
	三ツ境連合自治会	86	33.7	31.4	18.6	26.7	2.3	2.3	3.5	17.4	5.8	2.3	3.5	2.3	8.1	15.1	3.5	33.7	23.3	17.4	8.1	8.1	9.3
	瀬谷第一地区連合町内会	62	27.4	29.0	22.6	29.0	4.8	6.5	4.8	12.9	9.7	0.0	3.2	0.0	6.5	6.5	0.0	32.3	25.8	14.5	3.2	6.5	16.1
	本郷地区連合自治会	73	35.6	38.4	19.2	41.7	5.5	4.1	1.4	8.2	2.7	2.7	2.7	1.4	17.8	11.0	4.1	23.3	11.0	19.2	4.1	2.7	12.3
	瀬谷北部町内連合会	88	54.5	45.5	11.4	34.1	5.7	4.5	5.7	5.7	4.5	5.7	3.4	1.1	8.0	8.0	2.3	26.1	13.6	12.5	6.8	2.3	10.2
	瀬谷第二地区連合自治会	231	48.1	34.2	21.2	25.5	4.3	7.4	1.7	8.7	6.1	1.7	5.2	0.4	10.0	13.4	1.7	36.8	16.0	19.0	7.4	2.6	6.9
	細谷戸連合町内会	24	58.3	33.3	12.5	25.0	8.3	0.0	8.3	20.8	0.0	0.0	4.2	0.0	4.2	16.7	8.3	29.2	16.7	16.7	4.2	0.0	8.3
	瀬谷第四地区連合自治会	126	42.9	32.5	23.0	28.6	5.6	6.3	3.2	17.5	7.9	3.2	11.1	2.4	8.7	13.5	3.2	19.8	16.7	15.1	7.9	4.0	6.3
町内会別	南瀬谷自治連合会	77	40.3	27.3	18.2	22.1	0.0	3.9	3.9	16.9	10.4	2.6	6.5	0.0	15.6	9.1	6.5	32.5	27.3	23.4	13.0	5.2	3.9
	宮沢連合自治会	104	44.2	29.8	16.3	28.8	7.7	1.0	1.9	18.3	18.3	3.8	1.9	0.0	9.6	17.3	7.7	22.1	20.2	16.3	4.8	2.9	5.8
	相沢町内連合会	161	38.5	34.8	20.5	23.0	6.2	7.5	4.3	13.7	9.3	5.6	5.6	1.9	9.9	18.0	5.0	26.1	16.1	14.3	7.5	3.1	8.1

■ 居住地域別 区役所が取り組む課題として特に重要だと思う項目

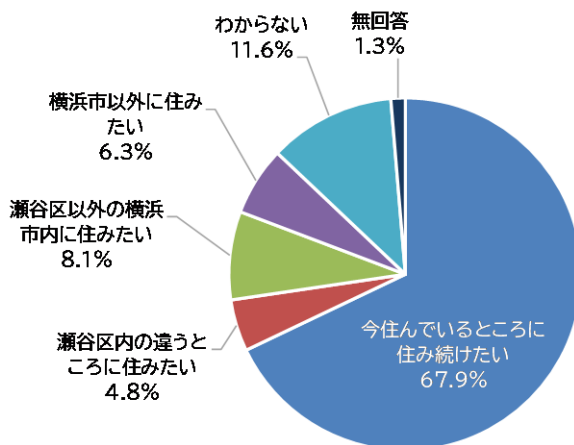
- ・ 阿久和南部では「高齢者のための施設・サービス」、瀬谷第二では「地震や水害などの災害に対する取組」、細谷戸では「高齢者のための施設・サービス」「地震や水害などの災害に対する取組」、南瀬谷では「地域の防犯体制」、瀬谷北部では「病院・救急医療などの環境」と「道路・歩道の整備状況」が同率、それ以外の地区では「道路・歩道の整備状況」が最も多い。
- ・ 阿久和北部では「道路・歩道の整備状況」、瀬谷北部では「公共交通機関(電車・バス)の便」、南瀬谷では「地域の防犯体制」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問1-2 区役所が取り組む課題として特に重要なこと																			集回答	
			公共交通機関（電車・バス）の便	日常の買物の便	街並みや景観、地域の住環境	道路・歩道の整備状況	駐車場・駐輪場の整備状況	公園の整備状況	お祭りなどの地域の交流イベント	商店街の活力、賑わい	樹林地や水辺などの自然環境	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	ボランティア活動のための施設・支援	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	地震や水害などの災害に対する取組	ごみの分別・リサイクルなどの取組		身近な区役所窓口のサービス
連合自治会 町内会別	全体	1284	15.0	5.1	12.9	30.0	5.9	11.0	4.0	8.3	7.2	4.3	7.6	3.7	18.1	22.6	9.3	20.4	21.8	25.8	9.8	14.5	10.4
	阿久和北部連合自治会	122	10.7	1.6	4.9	42.6	6.6	11.5	4.1	7.4	9.0	0.8	10.7	3.3	14.8	25.4	9.0	20.5	18.9	23.8	7.4	18.9	13.1
	阿久和南部連合自治会	118	13.6	6.8	9.3	28.0	2.5	16.1	3.4	5.9	7.6	2.5	11.0	1.7	18.6	37.4	13.6	18.6	22.0	23.7	4.2	16.1	11.0
	三ツ境連合自治会	86	9.3	5.8	12.8	34.9	5.8	7.0	3.5	12.8	4.7	5.8	8.1	7.0	25.6	20.9	8.1	15.1	22.1	27.9	8.1	22.1	9.3
	瀬谷第一地区連合町内会	62	9.7	3.2	17.7	35.5	4.8	11.3	1.6	12.9	4.8	3.2	8.1	4.8	17.7	14.5	1.6	21.0	16.1	27.4	8.1	12.9	17.7
	本郷地区連合自治会	73	12.3	4.1	17.8	27.4	9.6	12.3	4.1	6.8	4.1	4.1	5.5	2.7	20.5	17.8	6.8	26.0	20.5	24.7	4.1	12.3	16.4
	瀬谷北部町内連合会	88	28.4	14.8	11.4	29.5	10.2	10.2	4.5	4.5	2.3	4.5	8.0	2.3	22.7	14.8	6.8	29.5	12.5	19.3	8.0	12.5	11.4
	瀬谷第二地区連合自治会	231	16.9	3.9	12.1	29.4	5.2	11.3	3.5	5.6	5.6	4.3	6.1	2.6	19.0	22.5	10.4	23.8	21.6	30.7	10.4	13.9	8.7
	細谷戸連合町内会	24	20.8	4.2	8.3	12.5	12.5	0.0	8.3	4.2	8.3	8.3	8.3	12.5	25.0	16.7	16.7	16.7	25.0	12.5	20.8	12.5	12.5
	瀬谷第四地区連合自治会	126	16.7	3.2	11.1	29.4	6.3	9.5	3.2	8.7	9.5	7.9	7.9	4.0	18.3	26.2	5.6	19.8	23.8	28.6	9.5	11.1	9.5
	南瀬谷自治連合会	77	15.6	2.6	15.6	18.2	2.6	13.0	6.5	5.2	9.1	0.0	3.9	3.9	15.6	29.9	18.2	22.1	35.7	28.6	16.9	13.0	3.9
	宮沢連合自治会	104	13.5	3.8	15.4	31.7	9.6	6.7	2.9	14.4	11.5	6.7	2.9	6.7	16.3	24.0	13.5	17.3	20.2	18.3	14.4	13.5	4.8
	相沢町内連合会	161	15.5	7.5	18.6	28.0	3.7	11.8	6.2	11.2	9.9	5.0	9.9	3.7	15.5	17.4	6.8	14.3	25.5	24.8	13.0	12.4	9.9

問2 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。

- ・「今住んでいるところに住み続けたい」が 67.9%で最も多く、「瀬谷区内の違うところに住みたい」の 4.8%を合わせると 72.7%となり、瀬谷区内での定住意向は 7 割を超えている。一方「瀬谷区以外の横浜市内に住みたい」は 8.1%、「横浜市以外に住みたい」は 6.3%で、これらを合わせた転出意向は 14.4%となっている。

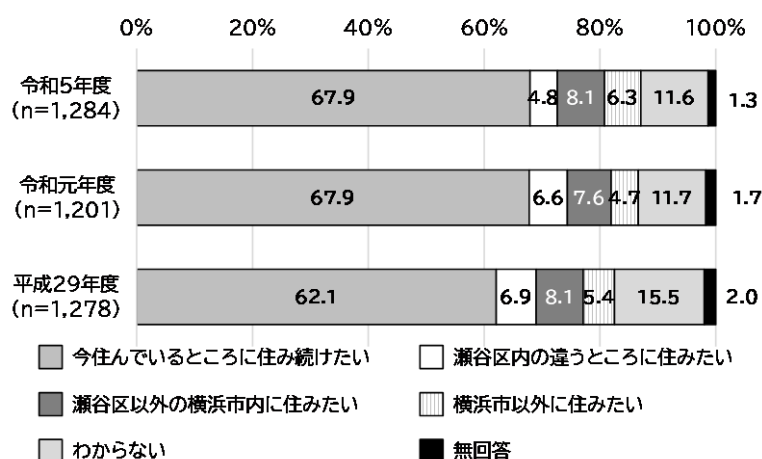
図 定住意向(n=1,284)



■ 平成 29 年度、令和元年度区民意識調査との比較

- ・経年変化を見ると、令和元年度に比べて「瀬谷区内の違うところに住みたい」が 1.8 ポイント減少、「横浜市以外に住みたい」が 1.6 ポイント増加しているが、その差はわずかであり、ほぼ傾向は変化していない。

図 平成 29 年度、令和元年度区民意識調査との比較(定住意向)



■ 年齢別 定住意向

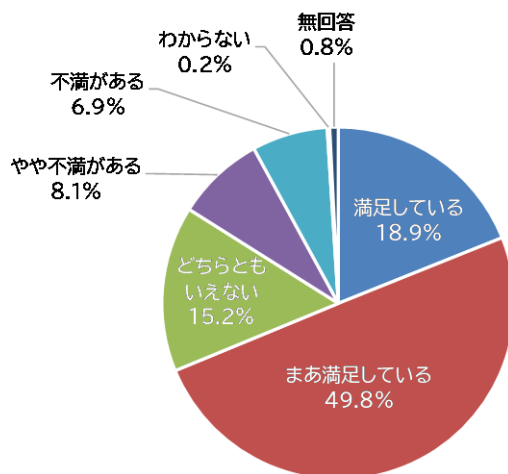
- ・ いずれの世代でも「今住んでいるところに住み続けたい」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「瀬谷区内の違うところに住みたい」、20～29 歳では「瀬谷区以外の横浜市内に住みたい」、70 歳以上の世代では「今住んでいるところに住み続けたい」の数値が、それぞれ全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問2 定住意向					
			今住んでい るところに 住み続けたい	瀬谷区内 の違うところ に住みたい	瀬谷区以 外の横浜 市内に住み たい	横浜市以 外に住みた い	わからない	無回答
問45 年齢	全体	1284	67.9	4.8	8.1	6.3	11.6	1.3
	20歳未満	11	45.5	27.3	9.1	9.1	9.1	0.0
	20～29歳	67	46.3	3.0	20.9	14.9	14.9	0.0
	30～39歳	99	52.5	5.1	14.1	8.1	20.2	0.0
	40～49歳	154	59.7	5.8	9.7	9.1	14.9	0.6
	50～59歳	245	58.0	2.9	9.8	9.8	19.2	0.4
	60～69歳	202	72.8	6.4	6.4	5.9	8.4	0.0
	70～79歳	279	78.1	4.3	5.4	3.2	6.5	2.5
	80歳以上	198	85.4	4.0	3.0	1.0	5.1	1.5

問3 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。

- ・「まあ満足している」が49.8%で最も多く、全体のほぼ半数を占める。これに「満足している」の18.9%を合わせると68.7%となり、満足度は7割弱となっている。一方「やや不満がある」は8.1%、「不満がある」は6.9%で、これらを合わせると15.0%が不満があるとしている。

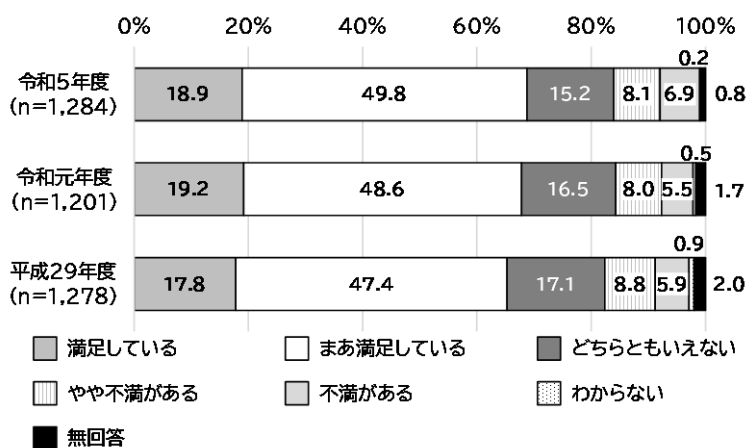
図 今の生活の満足度(n=1,284)



■ 平成29年度、令和元年度区民意識調査との比較

- ・経年変化を見ると、令和元年度に比べて「まあ満足している」が1.2ポイント、「不満がある」が1.4ポイント増加し、「どちらともいえない」が1.3ポイント減少しているが、その差はわずかであり、ほぼ傾向は変化していない。

図 平成29年度、令和元年度区民意識調査との比較(今の生活の満足度)



■ 年齢別 今の生活の満足度

- ・ 20 歳未満では「満足している」、20 歳以上の世代では「まあ満足している」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「満足している」「不満がある」、40～49 歳では「まあ満足している」の数値が、それぞれ全体値を 10 ポイント以上上回っている。

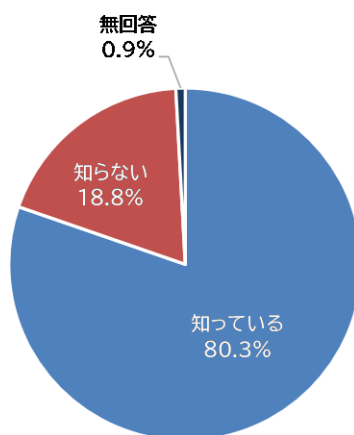
		合計	問3 今の自分の生活の満足度						
			満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満がある	不満がある	わからない	無回答
問45 年齢	全体	1284	18.9	49.8	15.2	8.1	6.9	0.2	0.8
	20歳未満	11	54.5	18.2	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0
	20～29歳	67	16.4	41.8	17.9	13.4	10.4	0.0	0.0
	30～39歳	99	17.2	43.4	16.2	11.1	12.1	0.0	0.0
	40～49歳	154	13.0	60.4	9.7	11.0	5.2	0.0	0.6
	50～59歳	245	14.7	49.8	19.2	8.6	7.3	0.4	0.0
	60～69歳	202	19.3	50.5	16.8	6.9	6.4	0.0	0.0
	70～79歳	279	21.1	52.0	12.5	7.9	4.7	0.4	1.4
	80歳以上	198	24.2	49.5	15.7	4.0	5.1	0.5	1.0

3. 防災・災害への備えについて

問4 自分が避難する指定避難所(地域防災拠点)※を知っていますか。

- ・「知っている」が80.3%と全体の8割を占め、「知らない」(18.8%)の4倍以上に達している。

図 指定避難所(地域防災拠点)の認知度(n=1,284)



※指定避難所(地域防災拠点)—災害によって自宅に住めなくなってしまった場合などに避難生活を送る場所であり、横浜市区で1箇所でも震度5強以上が観測された場合に開設します。

■ 年齢別 指定避難所(地域防災拠点)の認知度

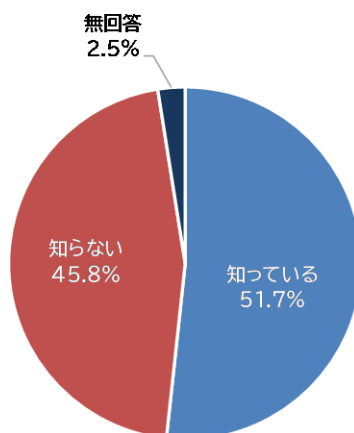
- ・ いずれも「知っている」の方が最も多く、特に20歳未満で数値が高くなっている。
- ・ 20～29歳では「知らない」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問4 指定避難所(地域防災拠点)の認知度		
			知っている	知らない	無回答
問45 年齢	全体	1284	80.3	18.8	0.9
	20歳未満	11	90.9	9.1	0.0
	20～29歳	67	62.7	37.3	0.0
	30～39歳	99	73.7	26.3	0.0
	40～49歳	154	81.2	18.8	0.0
	50～59歳	245	81.2	18.4	0.4
	60～69歳	202	83.2	16.3	0.5
	70～79歳	279	84.2	14.0	1.8
	80歳以上	198	81.8	17.2	1.0

問5 あなたは在宅避難について知っていますか。

- ・「知っている」が51.7%と半数強を占め、「知らない」(45.8%)を 5.9 ポイント上回っている。

図 在宅避難の認知度(n=1,284)



■ 年齢別 在宅避難の認知度

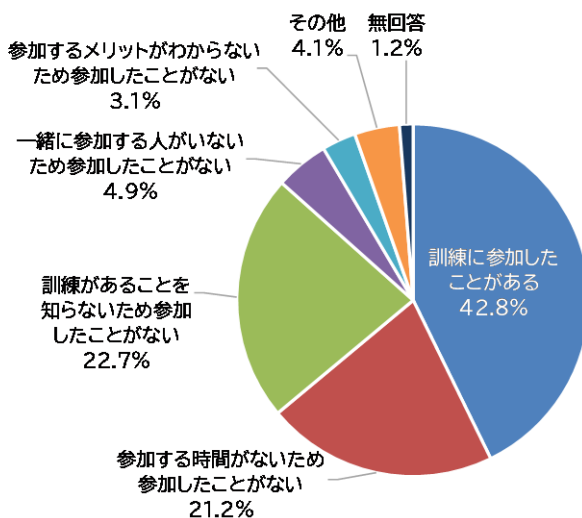
- ・ 40 代以下の世代では「知らない」、50 歳以上の世代では「知っている」の方が多く、30 代以下の若い世代で認知度が低くなっている。
- ・ 20～29 歳、30～39 歳では「知らない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問5 在宅避難の認知度		
			知っている	知らない	無回答
問45 年齢	全体	1284	51.7	45.8	2.5
	20歳未満	11	45.5	54.5	0.0
	20～29歳	67	29.9	70.1	0.0
	30～39歳	99	38.4	61.6	0.0
	40～49歳	154	47.4	52.6	0.0
	50～59歳	245	52.2	46.9	0.8
	60～69歳	202	57.4	42.1	0.5
	70～79歳	279	58.4	36.2	5.4
	80歳以上	198	56.1	39.9	4.0

問6 地域防災拠点訓練についてお伺いします。

- ・「訓練に参加したことがある」が42.8%で最も多く、全体の4割強である。次いで「訓練があることを知らないため参加したことがない」が22.7%、「参加する時間がないため参加したことがない」が21.2%となっている。

図 地域防災拠点訓練について(n=1,284)



■ 年齢別 地域防災拠点訓練について

- ・30代以下の世代では「訓練があることを知らないため参加したことがない」、40～49歳では「参加する時間がないため参加したことがない」、50歳以上の世代では「訓練に参加したことがある」が最も多く、世代によって傾向が分かれた。
- ・20歳未満、20～29歳では「訓練があることを知らないため参加したことがない」、30～39歳では「訓練があることを知らないため参加したことがない」と「参加する時間がないため参加したことがない」、70歳以上の世代では「訓練に参加したことがある」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問6 地域防災拠点訓練について						
			あ 訓 練 に 参 加 し た こ と が	め 参 加 す る 時 間 が な い た	が な い 訓 練 に あ る こ と を 知 ら	が な い 一 緒 に 参 加 す る 人 が い	こ か 参 加 す る た り の メ リ ッ ト が な い	そ の 他	無 回 答
問45 年齢	全体	1284	42.8	21.2	22.7	4.9	3.1	4.1	1.2
	20歳未満	11	9.1	27.3	45.5	9.1	0.0	9.1	0.0
	20～29歳	67	6.0	20.9	61.2	4.5	3.0	4.5	0.0
	30～39歳	99	11.1	35.4	40.4	4.0	4.0	5.1	0.0
	40～49歳	154	27.9	29.9	26.6	6.5	4.5	3.9	0.6
	50～59歳	245	40.4	29.0	21.2	2.0	4.9	2.0	0.4
	60～69歳	202	46.5	24.3	20.3	3.0	3.5	2.0	0.5
	70～79歳	279	59.1	12.5	14.7	7.2	1.8	1.8	2.9
	80歳以上	198	62.6	4.5	13.1	6.1	1.0	11.6	1.0

問7 あなたのご家庭では、飲料水・食料・トイレパックについてどれくらい備蓄を行っていますか。

- ・ 飲料水と食料については、「3日程度」の備蓄がそれぞれ42.8%、45.8%で最も多くなっている。次いで「1日程度」(19.7%、20.2%)、「なし」(13.6%、14.1%)の順である。
- ・ トイレパックについては、「なし」が最も多く44.0%、次いで「3日程度」22.3%、「1日程度」14.8%で、飲料水や食料に比べて備蓄が遅れている。
- ・ 「3日程度」、「5日程度」、「7日以上」を合わせた3日程度以上の備蓄をしている割合は、「飲料水」(65.6%)、「食料」(64.1%)で全体の6割以上、「トイレパック」で全体の4割程度(39.4%)となっている。
- ・ 令和元年度調査結果と比較してみると、飲料水、食料、トイレパックのいずれも、「なし」の割合が減少しており、少しずつではあるが、備蓄は進んでいると考えられる。

図 飲料水・食料・トイレパックの備蓄について(n=1,284)

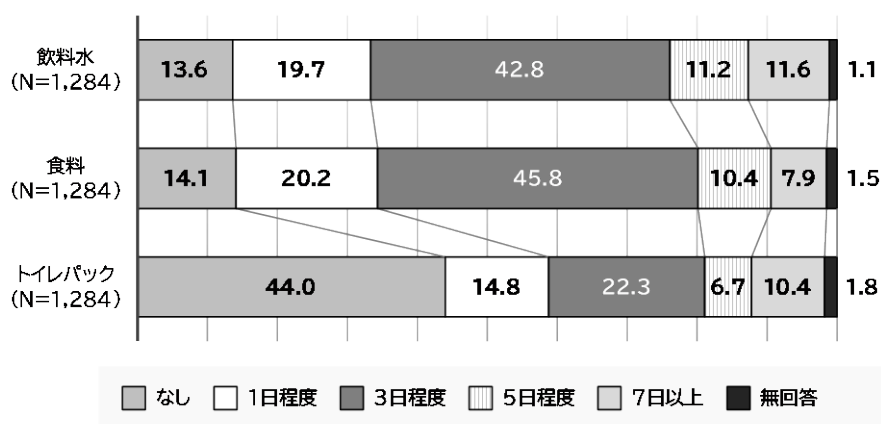
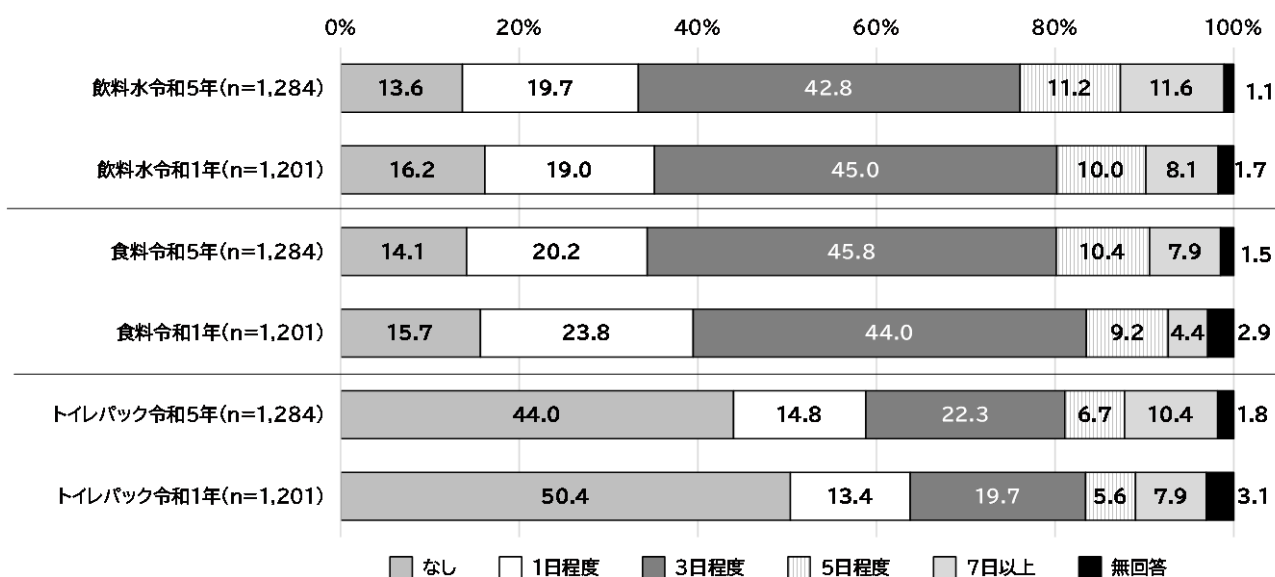


図 飲料水・食料・トイレパックの備蓄について(令和元年度調査との比較)



■ 年齢別 家庭での備蓄量

- ・「飲料水」の備蓄量については、すべての世代で「3 日程度」が最も多くなっており、20 歳未満では「3 日程度」、20～29 歳では「なし」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・「食料」の備蓄量については、すべての世代で「3 日程度」が最も多くなっており、20～29 歳、30～39 歳で「なし」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・「トイレパック」の備蓄量については、すべての世代で「なし」が最も多くなっており、20 歳未満で「5 日程度」、20～29 歳で「なし」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

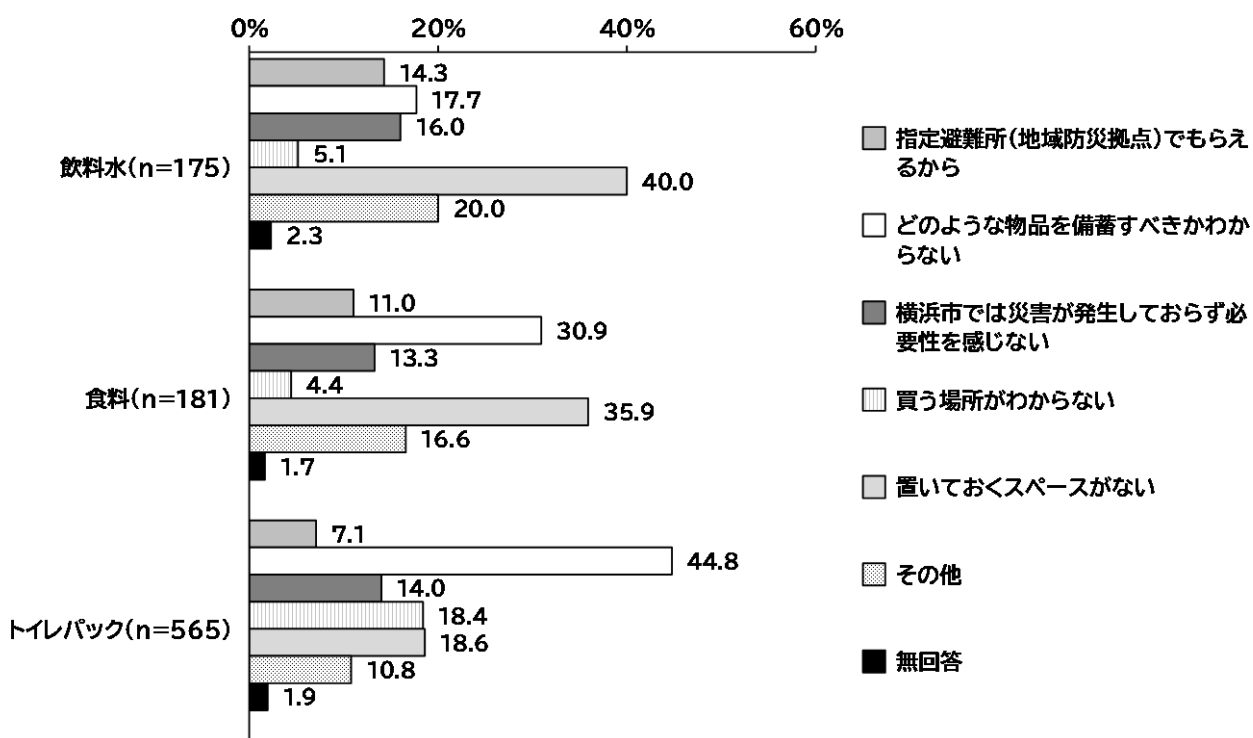
			合計	問7-1(家庭で備蓄)					
				なし	1日程度	3日程度	5日程度	7日以上	無回答
飲料水	問45 年齢	全体	1284	13.6	19.7	42.8	11.2	11.6	1.1
		20歳未満	11	9.1	18.2	54.5	0.0	18.2	0.0
		20～29歳	67	25.4	16.4	37.3	11.9	7.5	1.5
		30～39歳	99	21.2	23.2	33.3	10.1	12.1	0.0
		40～49歳	154	13.6	26.0	40.3	10.4	9.7	0.0
		50～59歳	245	12.7	22.9	41.6	9.4	13.1	0.4
		60～69歳	202	14.4	17.3	46.5	11.9	9.4	0.5
		70～79歳	279	9.0	14.3	48.4	13.6	12.9	1.8
		80歳以上	198	13.1	19.7	42.4	11.6	12.1	1.0
食料	問45 年齢	全体	1284	14.1	20.2	45.8	10.4	7.9	1.5
		20歳未満	11	18.2	9.1	45.5	18.2	9.1	0.0
		20～29歳	67	26.9	17.9	40.3	11.9	1.5	1.5
		30～39歳	99	26.3	22.2	40.4	7.1	4.0	0.0
		40～49歳	154	13.0	26.0	42.9	9.7	7.8	0.6
		50～59歳	245	13.5	21.6	48.6	7.8	8.6	0.0
		60～69歳	202	14.4	18.8	48.5	9.9	7.4	1.0
		70～79歳	279	9.0	18.3	47.7	14.0	9.0	2.2
		80歳以上	198	12.1	17.7	44.4	12.1	10.6	3.0
トイレパック	問45 年齢	全体	1284	44.0	14.8	22.3	6.7	10.4	1.8
		20歳未満	11	36.4	9.1	18.2	18.2	18.2	0.0
		20～29歳	67	55.2	9.0	25.4	3.0	6.0	1.5
		30～39歳	99	46.5	19.2	21.2	3.0	10.1	0.0
		40～49歳	154	46.8	20.1	22.1	3.9	6.5	0.6
		50～59歳	245	46.9	18.4	20.0	6.5	8.2	0.0
		60～69歳	202	49.0	11.4	26.2	5.4	6.9	1.0
		70～79歳	279	39.8	12.2	24.4	7.9	13.3	2.5
		80歳以上	198	35.9	12.1	19.2	12.1	16.2	4.5

問8 備蓄をしていない理由をお聞かせください。

(問7で「1.なし」に回答されたものについてのみ)

- ・ 飲料水については「置いておくスペースがない」が最も多く 40.0%、次いで「その他」が 20.0%、「どのような物品を備蓄すべきかわからない」が 17.7%と続く。
- ・ 食料については飲料水と同様「置いておくスペースがない」が最も多く 35.9%である。次いで「どのような物品を備蓄すべきかわからない」が 30.9%、「その他」が 16.6%となっている。
- ・ トイレパックについては、「どのような物品を備蓄すべきかわからない」が最も多く 44.8%である。次いで「置いておくスペースがない」が 18.6%、「買う場所がわからない」が 18.4%でほぼ並び、飲料水や食料とは異なる傾向となっている。

図 飲料水・食料・トイレパックを備蓄していない理由



本来マルチ回答の設問であるが、Web 回答設定はシングル SA 回答設定となっていたため Web 回答者(名)はシングル回答、紙回答者(名)はマルチ回答で集計

■ 年齢別 飲料水・食料・トイレパックを備蓄していない理由

- ・「飲料水」の備蓄量については、30～39 歳では「置いておくスペースがない」「その他」が同率で最も多く、70～79 歳では「横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない」「置いておくスペースがない」が同率で最も多い。80 歳以上では「横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない」、それ以外の世代では「置いておくスペースがない」が最も多くなっている。
- ・30 代では「その他」、40 代 50 代では「置いておくスペースがない」、70 代では「横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・「食料」の備蓄量については、20 歳未満では「置いておくスペースがない」「その他」が同率、20 代から 50 代までの世代では「置いておくスペースがない」、60 歳以上の世代では「どのような物品を備蓄すべきかわからない」が最も多くなっている。
- ・30 代 40 代では「置いておくスペースがない」、50 代では「その他」、70 代では「どのような物品を備蓄すべきかわからない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・「トイレパック」の備蓄量については、すべての世代で「どのような物品を備蓄すべきかわからない」が最も多くなっている。
- ・30 代 40 代では「置いておくスペースがない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

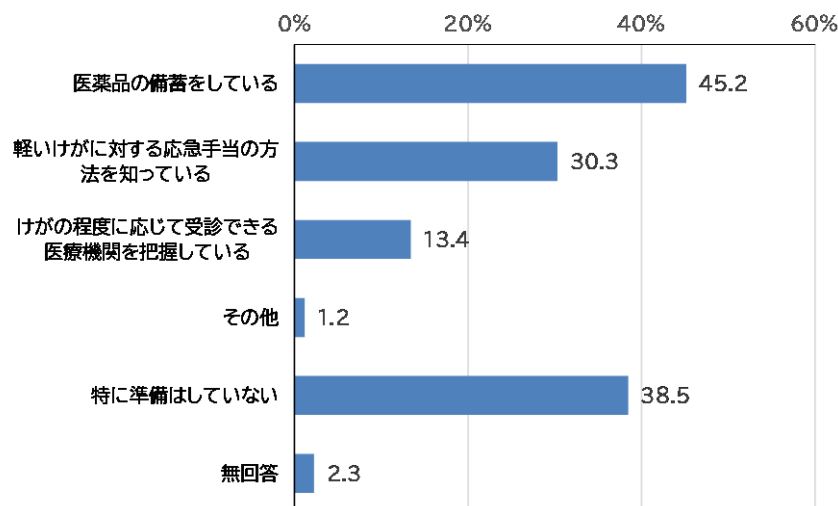
注)回答者数の少ない選択肢(回答者数 10 人未満)については分析の対象から除いている。

			合計	問8-1(備蓄していない理由)						
				指定避難 所(地域防 災拠点)で もらえるか ら	どのような 物品を備 蓄すべきか わからない	横浜市で は災害が 発生して おらず必 要性を 感じない	買う場所が わからない	置いておく スペースが ない	その他	無回答
飲料水	問45 年齢	全体	175	14.3	17.7	16.0	5.1	40.0	20.0	2.3
		20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
		20～29歳	17	11.8	11.8	23.5	5.9	41.2	17.6	0.0
		30～39歳	21	0.0	14.3	9.5	0.0	38.1	38.1	0.0
		40～49歳	21	19.0	19.0	14.3	0.0	52.4	19.0	0.0
		50～59歳	31	19.4	16.1	3.2	6.5	54.8	29.0	0.0
		60～69歳	29	13.8	24.1	17.2	6.9	41.4	17.2	0.0
		70～79歳	25	24.0	24.0	28.0	8.0	28.0	8.0	0.0
		80歳以上	26	11.5	15.4	23.1	3.8	19.2	15.4	11.5
食料	問45 年齢	全体	181	11.0	30.9	13.3	4.4	35.9	16.6	1.7
		20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
		20～29歳	18	5.6	22.2	22.2	5.6	33.3	11.1	0.0
		30～39歳	26	3.8	23.1	7.7	0.0	50.0	19.2	0.0
		40～49歳	20	20.0	20.0	10.0	0.0	60.0	15.0	0.0
		50～59歳	33	9.1	27.3	3.0	6.1	39.4	33.3	0.0
		60～69歳	29	6.9	37.9	20.7	3.4	31.0	13.8	3.4
		70～79歳	25	20.0	48.0	20.0	12.0	20.0	4.0	0.0
		80歳以上	24	12.5	37.5	16.7	0.0	20.8	12.5	8.3
トイレパック	問45 年齢	全体	565	7.1	44.8	14.0	18.4	18.6	10.8	1.9
		20歳未満	4	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
		20～29歳	37	5.4	43.2	18.9	16.2	16.2	8.1	2.7
		30～39歳	46	0.0	34.8	10.9	6.5	32.6	19.6	0.0
		40～49歳	72	6.9	44.4	8.3	11.1	30.6	9.7	0.0
		50～59歳	115	5.2	45.2	8.7	23.5	22.6	13.0	0.9
		60～69歳	99	9.1	49.5	16.2	19.2	14.1	10.1	2.0
		70～79歳	111	8.1	48.6	16.2	25.2	8.1	8.1	4.5
		80歳以上	71	11.3	38.0	22.5	14.1	14.1	9.9	2.8

問9 災害時に負傷した場合に備えて準備していることは何ですか。

- ・「医薬品の備蓄をしている」が最も多く 45.2%である。一方「特に準備はしていない」も 38.5%が挙げている。「軽いけがに対する応急手当の方法を知っている」は 30.3%、「けがの程度に応じて受診できる医療機関を把握している」は 13.4%となっている。

図 災害時に負傷した場合に備えて準備していること(n=1,284)



■ 年齢別 災害時に負傷した場合に備えて準備していること

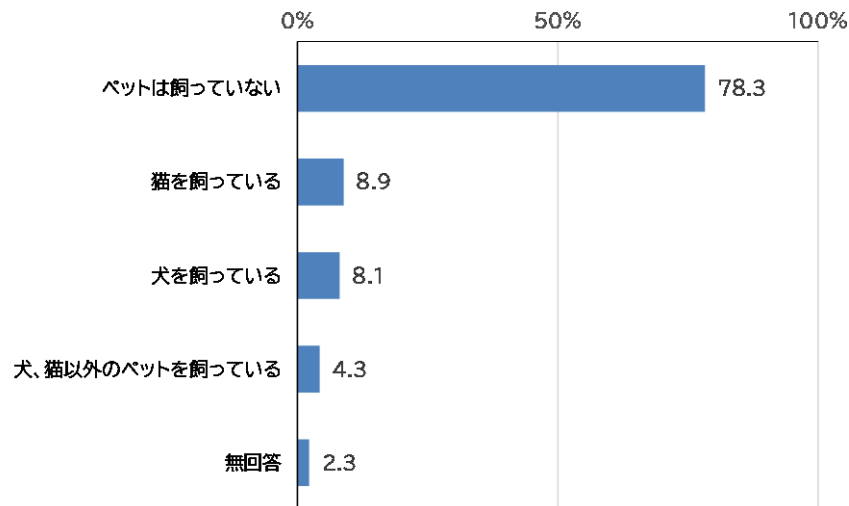
- ・ 20～29 歳では「特に準備はしていない」、それ以外の世代では「医薬品の備蓄をしている」が最も多くなっている。
- ・ 20 歳未満では「医薬品の備蓄をしている」「軽いけがに対する応急手当の方法を知っている」「けがの程度に応じて受診できる医療機関を把握している」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っており、「特に準備はしていない」の数値が低くなっている。

		合計	問9 災害時に負傷した場合に備えて準備していること					
			る医 薬品 の 備 蓄 を し て い	る手 軽 い の け が 方 法 に を 対 知 す る て 応 急	握診 け し で が て き の 程 度 に 機 関 を 把 受	そ の 他	特 に 準 備 は し て い な い	無 回 答
問45 年齢	全体	1284	45.2	30.3	13.4	1.2	38.5	2.3
	20歳未満	11	63.6	45.5	36.4	0.0	9.1	0.0
	20～29歳	67	35.8	34.3	11.9	1.5	43.3	0.0
	30～39歳	99	50.5	27.3	9.1	0.0	37.4	0.0
	40～49歳	154	42.9	27.9	11.0	0.6	38.3	0.6
	50～59歳	245	49.0	29.4	10.2	0.4	40.4	0.8
	60～69歳	202	43.6	29.7	13.4	2.0	41.1	2.0
	70～79歳	279	46.6	34.1	15.8	0.7	37.3	2.9
	80歳以上	198	41.9	27.3	17.2	3.0	37.9	4.5

問 10 あなたはペットを飼っていますか。

- ・「ペットは買っていない」が78.3%で最も多い。「猫を飼っている」は8.9%、「犬を飼っている」は8.1%となっている。

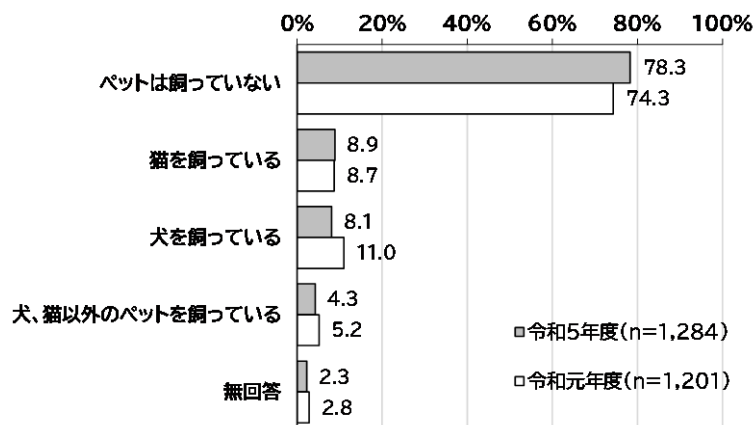
図 ペットの有無(n=1,284)



令和元年度区民意識調査との比較

- ・経年変化を見ると、令和元年度は「犬を飼っている」が11.0%で「猫を飼っている」の8.7%を上回っていたが、今年度は「犬を飼っている」が2.9ポイント減少して、「猫を飼っている」よりも低くなっている。「何も飼っていない」は4.0ポイントの増加である。

図 令和元年度区民意識調査との比較(ペットの有無)



■ 家族形態別 ペットの有無

- ・ いずれも「ペットは飼っていない」が最も多い。
- ・ 単身とその他で「ペットは飼っていない」、親と同居(配偶者あり)で「猫を飼っている」、三世代以上で「犬を飼っている」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

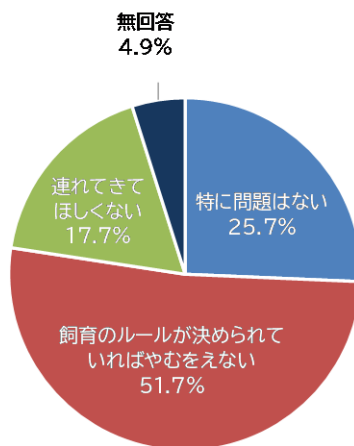
		合計	問10 ペットを飼っているか				
			ペットは飼っていない	犬を飼っている	猫を飼っている	犬、猫以外のペットを飼っている	無回答
家族形態	全体	1284	78.3	8.1	8.9	4.3	2.3
	単身	157	91.7	3.2	3.2	1.3	2.5
	夫婦のみ	362	84.0	5.5	7.2	1.9	2.5
	子と同居(配偶者あり)	387	75.2	9.0	10.3	5.7	1.0
	子と同居(配偶者なし)	86	76.7	7.0	10.5	3.5	3.5
	親と同居(配偶者あり)	20	65.0	10.0	25.0	5.0	0.0
	親と同居(配偶者なし)	126	69.8	8.7	12.7	9.5	2.4
	三世代以上	98	65.3	21.4	10.2	6.1	2.0
	その他	19	89.5	5.3	5.3	0.0	0.0

問 11 指定避難所(地域防災拠点)にペットを連れてくることをどう思いますか。

(「1. ペットは飼っていない」に回答された方のみ)

- ・「飼育のルールが決められていればやむをえない」が 51.7%で過半数を占めている。「特に問題はない」は 25.7%で全体の約4分の1である。これらを合わせると 77.4%がルールさえ守られれば容認するとしている。

図 指定避難所にペットを連れてくることについて(n=1,005)



■ 年齢別 指定避難所にペットを連れてくることについて

- ・ 20 歳未満は「特に問題はない」、20 歳以上の世代では「飼育のルールが決められていればやむをえない」が最も多い。
- ・ 20 代以下の若い世代では「特に問題はない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

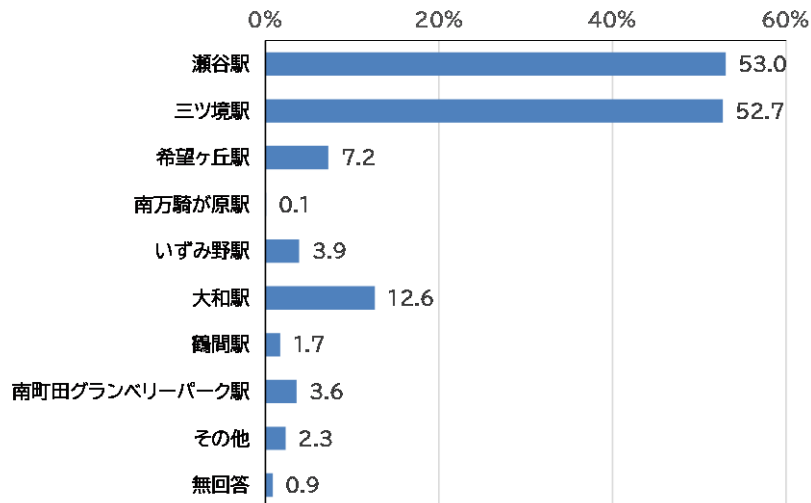
		合計	問11 指定避難所(地域防災拠点)にペットを連れてくることをどう思うか			
			特に問題はない	飼育のルールが決められていればやむをえない	連れてきてほしくない	無回答
問45 年齢	全体	1005	25.7	51.7	17.7	4.9
	20歳未満	8	75.0	12.5	12.5	0.0
	20～29歳	50	36.0	48.0	14.0	2.0
	30～39歳	79	26.6	53.2	15.2	5.1
	40～49歳	117	23.9	52.1	16.2	7.7
	50～59歳	171	25.1	53.8	18.7	2.3
	60～69歳	153	32.0	51.0	13.7	3.3
	70～79歳	237	25.7	54.4	16.9	3.0
	80歳以上	169	16.0	47.3	26.0	10.7

4. 瀬谷区内の交通について

問 12 普段よく利用する最寄り駅はどちらですか。

- ・「瀬谷駅」が53.0%、「三ツ境駅」が52.7%で拮抗している。次いで「大和駅」が12.6%、「希望ヶ丘駅」が7.2%などとなっている。

図 普段よく利用する最寄り駅(n=1,284)



■ 年齢別 普段よく利用する最寄り駅

- ・70歳以上の世代では「三ツ境駅」、60代以下の世代では「瀬谷駅」が最も多く、20歳未満では「瀬谷駅」「いずみ野駅」「大和駅」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問12 普段よく利用する最寄り駅									
			瀬谷駅	三ツ境駅	希望ヶ丘駅	南万騎が原駅	いずみ野駅	大和駅	鶴間駅	南町田グランベリーパーク駅	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	53.0	52.7	7.2	0.1	3.9	12.6	1.7	3.6	2.3	0.9
	20歳未満	11	72.7	45.5	9.1	0.0	18.2	36.4	0.0	9.1	9.1	0.0
	20～29歳	67	59.7	50.7	3.0	0.0	0.0	11.9	3.0	6.0	4.5	0.0
	30～39歳	99	60.6	46.5	7.1	0.0	5.1	10.1	1.0	2.0	2.0	0.0
	40～49歳	154	53.2	49.4	10.4	0.6	5.8	13.0	3.9	6.5	1.3	0.0
	50～59歳	245	53.9	49.8	4.1	0.0	2.0	11.4	1.6	4.9	1.6	0.0
	60～69歳	202	56.9	49.0	5.9	0.0	5.9	11.4	0.5	3.0	2.0	0.0
	70～79歳	279	53.4	56.3	9.0	0.0	3.6	14.0	2.2	2.5	3.2	1.1
	80歳以上	198	42.9	62.1	9.6	0.0	2.5	14.6	1.0	2.0	2.0	2.0

■ 居住地域別 普段よく利用する最寄り駅

- ・ 阿久和北部、阿久和南部、三ツ境、瀬谷第四、南瀬谷、宮沢では「三ツ境駅」、それ以外では「瀬谷駅」が最も多い。
- ・ 阿久和北部では「三ツ境駅」「希望ヶ丘駅」、阿久和南部では「三ツ境駅」「希望ヶ丘駅」「いずみ野駅」、三ツ境、瀬谷第四、南瀬谷、宮沢では「三ツ境駅」、瀬谷第一、本郷、細谷戸、相沢では「瀬谷駅」、瀬谷北部では「瀬谷駅」「鶴間駅」「南町田グランベリーパーク駅」、瀬谷第二では「瀬谷駅」「大和駅」の数値が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

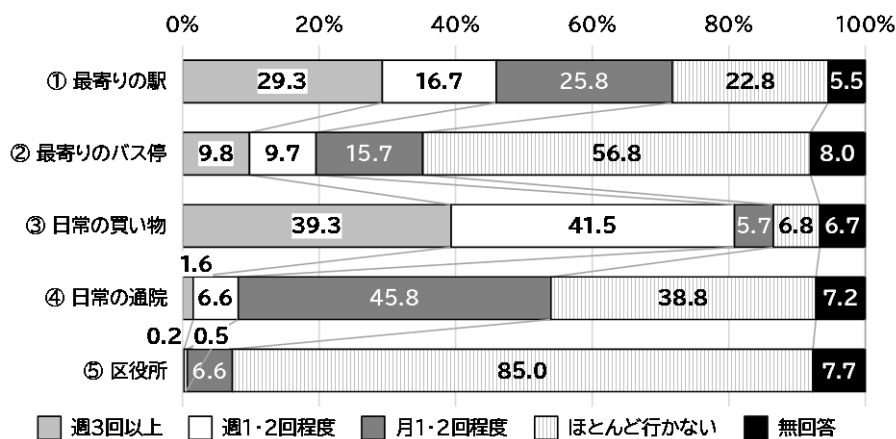
		合計	問12 普段よく利用する最寄り駅									
			瀬谷駅	三ツ境駅	希望ヶ丘駅	南万騎が原駅	いずみ野駅	大和駅	鶴間駅	南町田グランベリーパーク駅	その他	無回答
連合自治会 町内会別	全体	1284	53.0	52.7	7.2	0.1	3.9	12.6	1.7	3.6	2.3	0.9
	阿久和北部連合自治会	122	0.8	79.5	42.6	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	1.6	0.8
	阿久和南部連合自治会	118	4.2	80.5	23.7	0.0	26.3	1.7	0.0	0.0	8.5	0.0
	三ツ境連合自治会	86	1.2	98.8	5.8	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	2.3	0.0
	瀬谷第一地区連合町内会	62	98.4	9.7	0.0	0.0	0.0	14.5	1.6	3.2	3.2	0.0
	本郷地区連合自治会	73	100.0	6.8	1.4	0.0	0.0	21.9	1.4	1.4	1.4	0.0
	瀬谷北部町内連合会	88	70.5	6.8	0.0	0.0	0.0	15.9	17.0	44.3	3.4	1.1
	瀬谷第二地区連合自治会	231	91.3	20.8	0.4	0.0	3.9	31.2	0.4	0.9	3.0	0.9
	細谷戸連合町内会	24	95.8	37.5	0.0	0.0	4.2	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0
	瀬谷第四地区連合自治会	126	23.8	95.2	1.6	0.8	0.0	4.0	0.0	0.8	0.8	0.0
	南瀬谷自治連合会	77	41.6	84.4	0.0	0.0	6.5	10.4	1.3	1.3	1.3	3.9
	宮沢連合自治会	104	24.0	96.2	1.0	0.0	2.9	5.8	0.0	0.0	1.0	0.0
	相沢町内連合会	161	93.8	23.0	1.9	0.0	0.6	11.2	0.6	0.0	0.0	1.2

問 13 あなたが区内各所へ行く際の交通状況についてお伺いします。

I どのくらいの頻度で行っていますか。

- ・ 最寄りの駅へは「週3回以上」が 29.3%で最も多く、次いで「月1・2回程度」が 25.8%となっている。
- ・ 最寄りのバス停へは「ほとんど行かない」が 56.8%で最も多くなっている。
- ・ 日常の買い物は「週1・2回程度」が最も多く 41.5%、次いで「週3回以上」が 39.3%となっている。
- ・ 日常の通院は「月1・2回程度」が 45.8%で最も多く、次いで「ほとんど行かない」が 38.8%となっている。
- ・ 区役所は「ほとんど行かない」が 85.0%で最も多くなっている。

図 区内各所へ行く頻度(n=1,284)



■ 年齢別・居住地域別 区内各所へ行く頻度

<①最寄りの駅>

- ・ 70～79 歳では「月1・2回程度」、80 歳以上では「ほとんど行かない」、それ以外では「週3回以上」が最も多く、40 代以下の世代では「週3回以上」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 80 歳以上では「ほとんど行かない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 阿久和北部と南瀬谷では「ほとんど行かない」、阿久和南部、瀬谷北部、宮沢は「月1・2回程度」、それ以外では「週3回以上」が最も多い。
- ・ 瀬谷第一と細谷戸で「週3回以上」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-I (頻度)① 最寄りの駅				
			週3回以上	週1・2回程度	月1・2回程度	ほとんど行かない	無回答
問45 年齢	全体	1284	29.3	16.7	25.8	22.8	5.5
	20歳未満	11	81.8	0.0	18.2	0.0	0.0
	20～29歳	67	62.7	10.4	19.4	4.5	3.0
	30～39歳	99	47.5	16.2	24.2	12.1	0.0
	40～49歳	154	43.5	13.6	22.1	20.8	0.0
	50～59歳	245	33.5	19.6	25.3	20.0	1.6
	60～69歳	202	32.7	19.8	18.3	26.2	3.0
	70～79歳	279	13.6	16.8	35.5	25.4	8.6
	80歳以上	198	9.6	16.7	27.8	33.3	12.6
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	21.3	24.6	23.0	27.0	4.1
	阿久和南部連合自治会	118	25.4	9.3	32.2	24.6	8.5
	三ツ境連合自治会	86	33.7	19.8	20.9	19.8	5.8
	瀬谷第一地区連合町内会	62	40.3	14.5	17.7	24.2	3.2
	本郷地区連合自治会	73	35.6	12.3	27.4	20.5	4.1
	瀬谷北部町内連合会	88	23.9	15.9	27.3	26.1	6.8
	瀬谷第二地区連合自治会	231	37.2	15.6	29.0	20.8	3.5
	細谷戸連合町内会	24	45.8	16.7	16.7	16.7	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	33.3	20.6	24.6	18.3	3.2
	南瀬谷自治連合会	77	27.3	10.4	24.7	28.6	9.1
	宮沢連合自治会	104	19.2	15.4	34.6	26.0	4.8
	相沢町内連合会	161	29.2	21.1	21.1	21.7	6.8

<②最寄りのバス停>

- ・すべての世代で「ほとんど行かない」が最も多い。20 歳未満では「週3回以上」「月1・2回程度」、20～29 歳、30～39 歳、40～49 歳では「ほとんど行かない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・すべての地区で「ほとんど行かない」が最も多く、細谷戸では「週3回以上」が同率で多い。阿久和南部、細谷戸で「週3回以上」、三ツ境、瀬谷第一、本郷、瀬谷第四で「ほとんど行かない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-I (頻度)② 最寄りのバス停				
			週3回以上	週1・2回程度	月1・2回程度	ほとんど行かない	無回答
問45 年齢	全体	1284	9.8	9.7	15.7	56.8	8.0
	20歳未満	11	27.3	9.1	27.3	36.4	0.0
	20～29歳	67	10.4	6.0	10.4	70.1	3.0
	30～39歳	99	8.1	4.0	13.1	74.7	0.0
	40～49歳	154	12.3	6.5	12.3	68.2	0.6
	50～59歳	245	6.1	6.9	18.0	65.3	3.7
	60～69歳	202	9.9	6.9	14.9	63.4	5.0
	70～79歳	279	8.6	14.7	17.2	47.3	12.2
80歳以上	198	12.6	15.7	18.2	35.4	18.2	
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	7.4	18.9	20.5	45.9	7.4
	阿久和南部連合自治会	118	24.6	13.6	19.5	36.4	5.9
	三ツ境連合自治会	86	4.7	7.0	10.5	67.4	10.5
	瀬谷第一地区連合町内会	62	0.0	1.6	3.2	83.9	11.3
	本郷地区連合自治会	73	6.8	2.7	11.0	69.9	9.6
	瀬谷北部町内連合会	88	10.2	9.1	25.0	44.3	11.4
	瀬谷第二地区連合自治会	231	6.5	10.8	18.6	58.0	6.1
	細谷戸連合町内会	24	33.3	12.5	16.7	33.3	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	4.0	4.8	4.8	81.0	5.6
	南瀬谷自治連合会	77	18.2	7.8	19.5	45.5	9.1
	宮沢連合自治会	104	10.6	17.3	25.0	41.3	5.8
	相沢町内連合会	161	8.7	6.8	11.2	64.0	9.3

<③日常の買い物>

- ・20 歳未満で「週3回以上」「週1・2回程度」が同率、20～29 歳、30～39 歳、40～49 歳、80 歳以上では「週1・2回程度」、50～59 歳、60～69 歳、70～79 歳では「週3回以上」が最も多い。20 歳未満では「月1・2回程度」、20～29 歳、30～39 歳では「週1・2回程度」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・三ツ境、瀬谷第一、細谷戸、瀬谷第四、宮沢で「週3回以上」、それ以外の地区では「週1・2回程度」が最も多い。瀬谷第一、細谷戸で「週3回以上」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-I (頻度)③ 日常の買い物				
			週3回以上	週1・2回程度	月1・2回程度	ほとんど行かない	無回答
問45 年齢	全体	1284	39.3	41.5	5.7	6.8	6.7
	20歳未満	11	36.4	36.4	18.2	9.1	0.0
	20～29歳	67	23.9	53.7	11.9	9.0	1.5
	30～39歳	99	33.3	59.6	3.0	4.0	0.0
	40～49歳	154	42.9	47.4	4.5	4.5	0.6
	50～59歳	245	45.3	44.1	1.6	6.5	2.4
	60～69歳	202	46.0	39.1	5.0	6.4	3.5
	70～79歳	279	41.6	34.8	6.1	6.1	11.5
	80歳以上	198	30.3	34.3	10.6	11.1	13.6
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	37.7	43.4	9.0	2.5	7.4
	阿久和南部連合自治会	118	33.9	44.9	5.1	11.0	5.1
	三ツ境連合自治会	86	45.3	34.9	5.8	5.8	8.1
	瀬谷第一地区連合町内会	62	51.6	29.0	4.8	6.5	8.1
	本郷地区連合自治会	73	37.0	45.2	2.7	6.8	8.2
	瀬谷北部町内連合会	88	26.1	44.3	3.4	15.9	10.2
	瀬谷第二地区連合自治会	231	39.0	45.0	6.1	5.2	4.8
	細谷戸連合町内会	24	54.2	33.3	8.3	4.2	0.0
	瀬谷第四地区連合自治会	126	44.4	41.3	4.8	6.3	3.2
	南瀬谷自治連合会	77	31.2	40.3	9.1	7.8	11.7
	宮沢連合自治会	104	44.2	38.5	7.7	4.8	4.8
	相沢町内連合会	161	40.4	42.2	3.7	6.2	7.5

<④日常の通院>

- ・50代以下の世代では「ほとんど行かない」、60歳以上の世代では「月1・2回程度」が最も多い。20歳未満から50～59歳までの「ほとんど行かない」の数値は全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・本郷、瀬谷北部では「ほとんど行かない」、それ以外の地区では「月1・2回程度」が最も多い。南瀬谷で「月1・2回程度」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問13-I (頻度)④ 日常の通院				
			週3回以上	週1・2回程度	月1・2回程度	ほとんど行かない	無回答
問45 年齢	全体	1284	1.6	6.6	45.8	38.8	7.2
	20歳未満	11	0.0	0.0	36.4	63.6	0.0
	20～29歳	67	0.0	4.5	29.9	62.7	3.0
	30～39歳	99	1.0	5.1	34.3	59.6	0.0
	40～49歳	154	0.6	1.3	42.2	55.2	0.6
	50～59歳	245	0.8	3.3	42.9	51.0	2.0
	60～69歳	202	0.5	6.9	49.5	39.1	4.0
	70～79歳	279	1.8	9.0	51.3	24.4	13.6
80歳以上	198	4.5	12.6	54.0	13.6	15.2	
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	2.5	9.0	45.1	36.1	7.4
	阿久和南部連合自治会	118	4.2	5.9	50.8	33.1	5.9
	三ツ境連合自治会	86	2.3	4.7	48.8	38.4	5.8
	瀬谷第一地区連合町内会	62	0.0	6.5	51.6	35.5	6.5
	本郷地区連合自治会	73	1.4	6.8	34.2	47.9	9.6
	瀬谷北部町内連合会	88	3.4	6.8	36.4	42.0	11.4
	瀬谷第二地区連合自治会	231	0.4	5.6	44.2	43.3	6.5
	細谷戸連合町内会	24	4.2	4.2	50.0	37.5	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	0.8	11.9	42.1	39.7	5.6
	南瀬谷自治連合会	77	2.6	5.2	61.0	24.7	6.5
	宮沢連合自治会	104	1.0	7.7	47.1	39.4	4.8
	相沢町内連合会	161	0.0	4.3	47.8	38.5	9.3

<⑤区役所>

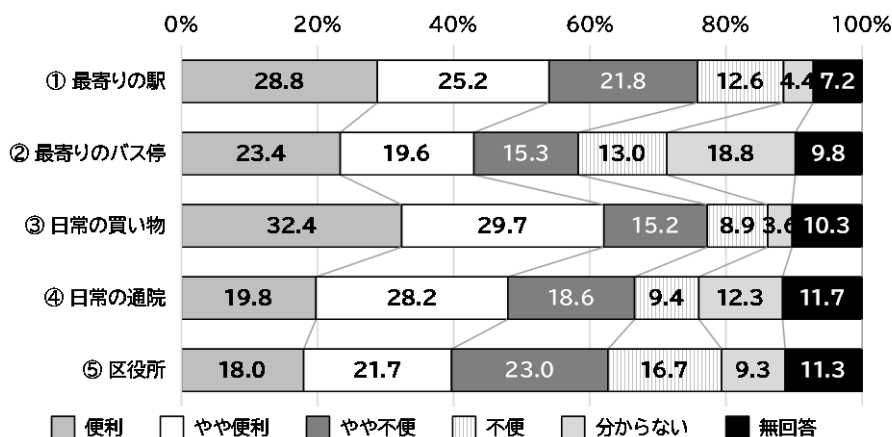
- ・すべての世代で「ほとんど行かない」が最も多く、20歳未満では全員が「ほとんど行かない」を選択している。
- ・いずれの地区でも「ほとんど行かない」が最も多い。
- ・細谷戸で「月1・2回程度」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問13-I(頻度)⑤ 区役所				
			週3回以上	週1・2回程度	月1・2回程度	ほとんど行かない	無回答
問45 年齢	全体	1284	0.2	0.5	6.6	85.0	7.7
	20歳未満	11	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～29歳	67	0.0	1.5	3.0	92.5	3.0
	30～39歳	99	0.0	0.0	9.1	90.9	0.0
	40～49歳	154	0.6	0.0	7.8	90.9	0.6
	50～59歳	245	0.0	0.4	6.9	91.0	1.6
	60～69歳	202	0.0	0.5	7.9	88.1	3.5
	70～79歳	279	0.4	0.0	6.5	79.9	13.3
80歳以上	198	0.5	1.5	5.1	73.7	19.2	
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	0.0	0.0	9.0	85.2	5.7
	阿久和南部連合自治会	118	0.0	0.0	8.5	83.1	8.5
	三ツ境連合自治会	86	0.0	1.2	5.8	84.9	8.1
	瀬谷第一地区連合町内会	62	0.0	0.0	3.2	90.3	6.5
	本郷地区連合自治会	73	1.4	0.0	8.2	83.6	6.8
	瀬谷北部町内連合会	88	0.0	0.0	8.0	79.5	12.5
	瀬谷第二地区連合自治会	231	0.0	0.0	3.5	90.0	6.5
	細谷戸連合町内会	24	4.2	0.0	16.7	75.0	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	0.0	2.4	7.9	84.1	5.6
	南瀬谷自治連合会	77	0.0	0.0	10.4	80.5	9.1
	宮沢連合自治会	104	0.0	1.0	3.8	90.4	4.8
	相沢町内連合会	161	0.6	0.6	6.2	81.4	11.2

II その際の交通の便についてどのように感じますか。

- ・ 最寄りの駅へは「便利」が 28.8%で最も多く、次いで「やや便利」が 25.2%となっている。
- ・ 最寄りのバス停へは「便利」が 23.4%で最も多く、次いで「やや便利」が 19.6%となっている。
- ・ 日常の買い物は「便利」が 32.4%で最も多く、次いで「やや便利」が 29.7%となっている。
- ・ 日常の通院は「やや便利」が 28.2%で最も多く、次いで「便利」が 19.8%となっている。
- ・ 区役所は「やや不便」が 23.0%で最も多く、次いで「やや便利」が 21.7%となっている。

図 交通の便について(n=1,284)



■ 年齢別・居住地域別 交通の便について

<①最寄りの駅>

- ・ 30～39 歳、40～49 歳、50～59 歳では「やや便利」、それ以外の世代では「便利」が最も多い。20 歳未満で「便利」、30～39 歳では「やや便利」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 三ツ境、瀬谷第一、本郷、細谷戸、相沢では「便利」、本郷では「便利」「やや便利」が同率、阿久和北部、瀬谷第二、瀬谷第四、南瀬谷では「やや便利」、阿久和南部、宮沢は「やや不便」、瀬谷北部では「不便」が最も多い。三ツ境、瀬谷第一、細谷戸で「便利」、瀬谷北部で「不便」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-Ⅱ(交通の便)① 最寄りの駅					
			便利	やや便利	やや不便	不便	分からない	無回答
問45 年齢	全体	1284	28.8	25.2	21.8	12.6	4.4	7.2
	20歳未満	11	63.6	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	67	35.8	23.9	19.4	16.4	0.0	4.5
	30～39歳	99	32.3	35.4	22.2	9.1	1.0	0.0
	40～49歳	154	23.4	32.5	26.6	13.6	1.9	1.9
	50～59歳	245	25.3	26.5	23.3	18.0	4.5	2.4
	60～69歳	202	30.7	26.7	21.3	12.4	6.9	2.0
	70～79歳	279	31.5	20.1	22.6	9.7	5.4	10.8
80歳以上	198	27.3	20.2	18.2	11.6	5.1	17.7	
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	26.2	27.0	25.4	11.5	4.9	4.9
	阿久和南部連合自治会	118	16.9	16.9	28.0	18.6	8.5	11.0
	三ツ境連合自治会	86	55.8	24.4	10.5	0.0	2.3	7.0
	瀬谷第一地区連合町内会	62	71.0	4.8	6.5	9.7	4.8	3.2
	本郷地区連合自治会	73	32.9	32.9	17.8	6.8	6.8	2.7
	瀬谷北部町内連合会	88	14.8	15.9	20.5	31.8	4.5	12.5
	瀬谷第二地区連合自治会	231	24.7	28.6	26.8	11.7	2.6	5.6
	細谷戸連合町内会	24	45.8	20.8	16.7	8.3	4.2	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	25.4	27.8	23.8	12.7	4.8	5.6
	南瀬谷自治連合会	77	24.7	27.3	22.1	10.4	3.9	11.7
	宮沢連合自治会	104	10.6	27.9	30.8	21.2	4.8	4.8
	相沢町内連合会	161	36.0	31.1	14.3	7.5	2.5	8.7

<②最寄りのバス停>

- ・ 20 歳未満、50～59 歳、70～79 歳では「便利」、40～49 歳、80 歳以上では「やや便利」、20～29 歳、30～39 歳 60～69 歳では「分からない」が最も多い。20 歳未満で「便利」、20～29 歳、30～39 歳では「分からない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 阿久和北部、阿久和南部、三ツ境、瀬谷北部、細谷戸、南瀬谷では「便利」、宮沢は「やや不便」、それ以外の地区では「分からない」が最も多い。阿久和北部、三ツ境、細谷戸、南瀬谷で「便利」、細谷戸、宮沢で「やや便利」、宮沢で「やや不便」、瀬谷第四で「不便」、瀬谷第一、本郷、相沢で「分からない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-Ⅱ(交通の便)② 最寄りのバス停					
			便利	やや便利	やや不便	不便	分からない	無回答
問45 年齢	全体	1284	23.4	19.6	15.3	13.0	18.8	9.8
	20歳未満	11	36.4	9.1	18.2	18.2	18.2	0.0
	20～29歳	67	17.9	17.9	11.9	11.9	37.3	3.0
	30～39歳	99	26.3	15.2	19.2	6.1	30.3	3.0
	40～49歳	154	22.1	26.0	13.0	16.9	18.8	3.2
	50～59歳	245	25.7	15.1	18.4	17.6	20.0	3.3
	60～69歳	202	18.3	16.8	18.8	11.9	27.2	6.9
	70～79歳	279	26.5	22.2	14.0	10.8	12.2	14.3
	80歳以上	198	21.7	25.3	11.6	12.6	8.1	20.7
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	34.4	23.8	11.5	9.0	13.9	7.4
	阿久和南部連合自治会	118	27.1	21.2	23.7	11.0	8.5	8.5
	三ツ境連合自治会	86	47.7	16.3	4.7	3.5	16.3	11.6
	瀬谷第一地区連合町内会	62	24.2	9.7	4.8	6.5	40.3	14.5
	本郷地区連合自治会	73	21.9	19.2	11.0	11.0	30.1	6.8
	瀬谷北部町内連合会	88	27.6	18.2	19.3	17.0	9.1	14.8
	瀬谷第二地区連合自治会	231	16.9	18.6	19.5	15.6	19.9	9.5
	細谷戸連合町内会	24	45.8	33.3	8.3	0.0	8.3	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	11.9	14.3	12.7	24.6	27.8	8.7
	南瀬谷自治連合会	77	39.0	27.3	13.0	9.1	5.2	6.5
	宮沢連合自治会	104	10.6	29.8	32.7	14.4	5.8	6.7
	相沢町内連合会	161	17.4	16.8	8.1	14.3	31.7	11.8

<③日常の買い物>

- ・ 20～29 歳、60～69 歳で「便利」「やや便利」が同率、70 歳以上の世代では「やや便利」、それ以外の世代では「便利」が最も多い。20 歳未満で「便利」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 阿久和北部、三ツ境、瀬谷第一、瀬谷第二、細谷戸、では「便利」、瀬谷北部では「不便」、それ以外の地区では「やや便利」が最も多い。三ツ境、瀬谷第一、瀬谷第二で「便利」、宮沢で「やや不便」、瀬谷北部で「不便」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-Ⅱ(交通の便)③ 日常の買い物					
			便利	やや便利	やや不便	不便	分からない	無回答
問45 年齢	全体	1284	32.4	29.7	15.2	8.9	3.6	10.3
	20歳未満	11	45.5	36.4	9.1	0.0	9.1	0.0
	20～29歳	67	38.8	38.8	10.4	9.0	1.5	1.5
	30～39歳	99	40.4	36.4	13.1	8.1	2.0	0.0
	40～49歳	154	37.0	29.2	20.1	9.1	1.9	2.6
	50～59歳	245	40.0	27.3	17.6	7.8	4.9	2.4
	60～69歳	202	31.2	31.2	18.8	8.4	4.5	5.9
	70～79歳	279	28.0	28.7	14.3	10.0	3.2	15.8
	80歳以上	198	22.2	26.8	9.6	10.6	4.5	26.3
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	39.3	29.5	13.9	5.7	1.6	9.8
	阿久和南部連合自治会	118	18.6	24.6	20.3	17.8	6.8	11.9
	三ツ境連合自治会	86	50.0	26.7	7.0	2.3	2.3	11.6
	瀬谷第一地区連合町内会	62	58.1	14.5	11.3	1.6	4.8	9.7
	本郷地区連合自治会	73	28.8	37.0	16.4	4.1	5.5	8.2
	瀬谷北部町内連合会	88	6.8	20.5	21.6	37.8	5.7	13.6
	瀬谷第二地区連合自治会	231	42.4	29.0	11.7	4.8	3.9	8.2
	細谷戸連合町内会	24	37.5	33.3	12.5	8.3	4.2	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	31.7	34.9	15.9	7.1	1.6	8.7
	南瀬谷自治連合会	77	29.9	31.2	15.6	7.8	2.6	13.0
	宮沢連合自治会	104	16.3	30.8	27.9	13.5	2.9	8.7
	相沢町内連合会	161	31.7	37.3	10.6	5.6	3.1	11.8

<④日常の通院>

- ・ 20 歳未満で「便利」「分からない」が同率、20～29 歳で「便利」、それ以外の世代では「やや便利」が最も多い。20 歳未満で「便利」「分からない」、20～29 歳で「分からない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 三ツ境、瀬谷第一では「便利」、阿久和南部、宮沢では「やや不便」、瀬谷北部では「不便」。それ以外の地区では「やや便利」が最も多い。三ツ境、瀬谷第一で「便利」、宮沢で「やや不便」、瀬谷北部で「不便」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-Ⅱ(交通の便)④ 日常の通院					
			便利	やや便利	やや不便	不便	分からない	無回答
問45 年齢	全体	1284	19.8	28.2	18.6	9.4	12.3	11.7
	20歳未満	11	36.4	18.2	9.1	0.0	36.4	0.0
	20～29歳	67	25.4	20.9	19.4	9.0	22.4	3.0
	30～39歳	99	23.2	31.3	18.2	8.1	16.2	3.0
	40～49歳	154	18.2	31.2	19.5	13.0	16.2	1.9
	50～59歳	245	21.6	29.0	19.2	9.8	16.3	4.1
	60～69歳	202	19.3	33.2	19.3	8.9	12.4	6.9
	70～79歳	279	19.4	22.9	21.9	8.2	9.0	18.6
	80歳以上	198	17.2	29.8	12.1	10.6	3.0	27.3
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	24.6	29.5	22.1	6.6	8.2	9.0
	阿久和南部連合自治会	118	9.3	22.9	26.3	14.4	12.7	14.4
	三ツ境連合自治会	86	36.0	30.2	5.8	3.5	12.8	11.6
	瀬谷第一地区連合町内会	62	33.9	25.8	11.3	3.2	11.3	14.5
	本郷地区連合自治会	73	20.5	32.9	13.7	5.5	17.8	9.6
	瀬谷北部町内連合会	88	5.7	10.2	23.9	31.8	12.5	15.9
	瀬谷第二地区連合自治会	231	17.3	32.5	21.2	3.5	14.3	11.3
	細谷戸連合町内会	24	16.7	33.3	20.8	4.2	20.8	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	19.8	31.7	17.5	8.7	11.9	10.3
	南瀬谷自治連合会	77	23.4	33.8	13.0	10.4	6.5	13.0
	宮沢連合自治会	104	11.5	21.2	32.7	17.3	8.7	8.7
	相沢町内連合会	161	25.5	31.7	9.9	7.5	13.0	12.4

<⑤区役所>

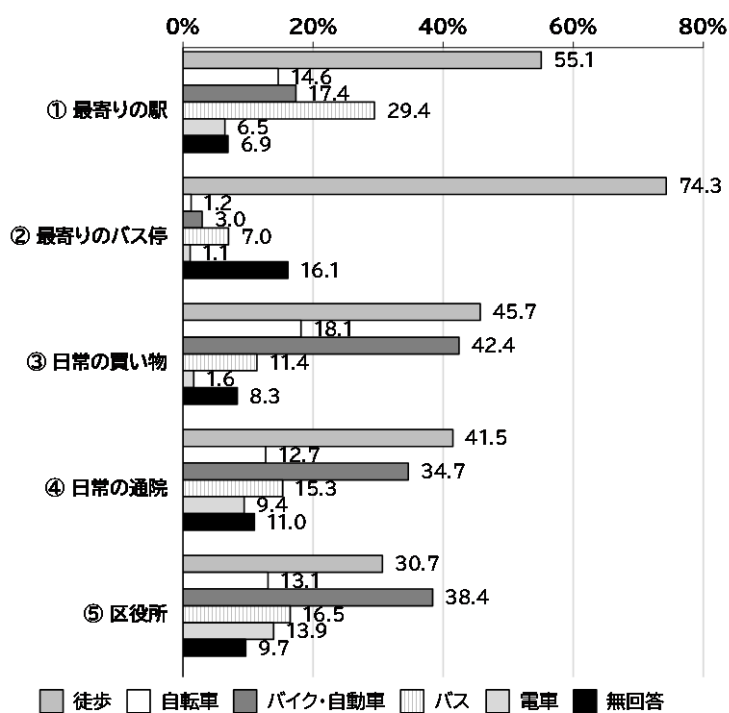
- ・ 20 歳未満で「便利」、30～39 歳と 80 歳以上で「やや便利」、60～69 歳で「やや便利」「やや不便」が同率、それ以外の世代では「やや不便」が最も多い。20 歳未満で「便利」「分からない」、30～39 歳で「やや便利」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 三ツ境、瀬谷第四では「便利」、細谷戸では「便利」「やや不便」が同率、阿久和北部で「やや便利」、瀬谷第一、瀬谷北部では「不便」、それ以外の地区では「やや不便」が最も多い。三ツ境、瀬谷第四で「便利」、本郷で「やや不便」、瀬谷北部で「不便」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-Ⅱ(交通の便)⑤ 区役所					
			便利	やや便利	やや不便	不便	分からない	無回答
問45 年齢	全体	1284	18.0	21.7	23.0	16.7	9.3	11.3
	20歳未満	11	45.5	18.2	9.1	0.0	27.3	0.0
	20～29歳	67	19.4	16.4	23.9	20.9	14.9	4.5
	30～39歳	99	17.2	32.3	26.3	14.1	7.1	3.0
	40～49歳	154	19.5	21.4	26.6	18.8	11.0	2.6
	50～59歳	245	20.0	23.3	27.8	18.0	8.2	2.9
	60～69歳	202	16.8	26.2	26.2	12.9	10.4	7.4
	70～79歳	279	16.8	17.9	20.8	17.6	10.4	16.5
	80歳以上	198	15.2	19.7	14.1	18.2	5.6	27.3
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	19.7	26.2	23.0	10.7	7.4	13.1
	阿久和南部連合自治会	118	9.3	19.5	23.7	16.9	14.4	16.1
	三ツ境連合自治会	86	51.2	25.6	4.7	2.3	4.7	11.6
	瀬谷第一地区連合町内会	62	16.1	21.0	19.4	24.2	8.1	11.3
	本郷地区連合自治会	73	12.3	13.7	35.6	17.8	15.1	5.5
	瀬谷北部町内連合会	88	4.5	8.0	15.9	47.7	9.1	14.8
	瀬谷第二地区連合自治会	231	6.5	22.1	28.6	22.1	10.0	10.8
	細谷戸連合町内会	24	25.0	16.7	25.0	16.7	12.5	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	41.3	28.6	12.7	4.0	6.3	7.1
	南瀬谷自治連合会	77	24.7	23.4	26.0	11.7	2.6	11.7
	宮沢連合自治会	104	16.3	24.0	31.7	15.4	5.8	6.7
	相沢町内連合会	161	11.2	23.0	24.8	14.3	13.7	13.0

Ⅲ 行く際はどのような交通手段を用いていますか。

- ・ 最寄りの駅へは「徒歩」が55.1%で最も多く、次いで「バス」が29.4%となっている。
- ・ 最寄りのバス停へは「徒歩」が74.3%と、突出して多くなっている。
- ・ 日常の買い物は「徒歩」が45.7%、次いで「バイク・自転車」が42.4%で続いている。
- ・ 日常の通院は「徒歩」が41.5%で最も多く、次いで「バイク・自転車」が34.7%となっている。
- ・ 区役所は「バイク・自転車」が38.4%で最も多く、次いで「徒歩」が30.7%となっている。

図 交通手段(n=1,284)



■ 年齢別・居住地域別 交通手段

<①最寄りの駅>

- ・ 20 歳未満で「自転車」「バス」が同率、それ以外の世代では「徒歩」が最も多い。20 歳未満で「自転車」「バス」「電車」、20～29 歳で「徒歩」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 阿久和南部、瀬谷北部、細谷戸、南瀬谷では「バス」、それ以外の地区では「徒歩」が最も多い。三ツ境、瀬谷第一、瀬谷第四、相沢で「徒歩」、瀬谷北部で「バイク・自動車」、阿久和北部、阿久和南部、瀬谷北部、細谷戸、南瀬谷、宮沢で「バス」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-Ⅲ(交通手段)① 最寄りの駅					
			徒歩	自転車	バイク・自動車	バス	電車	無回答
問45 年齢	全体	1284	55.1	14.6	17.4	29.4	6.5	6.9
	20歳未満	11	45.5	54.5	18.2	54.5	36.4	0.0
	20～29歳	67	73.7	13.4	10.4	25.4	3.0	3.0
	30～39歳	99	62.6	21.2	14.1	16.2	5.1	0.0
	40～49歳	154	59.1	21.4	22.7	26.0	3.2	0.6
	50～59歳	245	55.1	18.4	22.0	26.9	4.1	3.3
	60～69歳	202	59.9	11.4	21.8	29.7	4.0	4.0
	70～79歳	279	49.8	12.5	15.8	34.8	9.0	11.5
	80歳以上	198	49.5	8.1	9.1	35.9	11.1	12.6
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	51.6	13.9	19.7	46.7	6.6	6.6
	阿久和南部連合自治会	118	18.6	11.9	24.6	54.2	4.2	9.3
	三ツ境連合自治会	86	83.7	8.1	5.8	11.6	5.8	3.5
	瀬谷第一地区連合町内会	62	88.7	6.5	4.8	0.0	16.1	1.6
	本郷地区連合自治会	73	64.4	23.3	16.4	9.6	5.5	5.5
	瀬谷北部町内連合会	88	20.5	22.7	39.8	43.2	2.3	8.0
	瀬谷第二地区連合自治会	231	55.0	22.9	14.7	26.4	8.7	6.1
	細谷戸連合町内会	24	33.3	4.2	16.7	75.0	4.2	16.7
	瀬谷第四地区連合自治会	126	84.1	10.3	15.9	7.1	4.0	7.1
	南瀬谷自治連合会	77	31.2	10.4	22.1	45.5	6.5	11.7
	宮沢連合自治会	104	46.2	15.4	22.1	45.2	5.8	5.8
	相沢町内連合会	161	70.2	10.6	9.3	19.3	6.8	5.6

<②最寄りのバス停>

- ・ いずれの世代でも「徒歩」が最も多く、20～29 歳、30～39 歳、40～49 歳では「徒歩」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ いずれの地区でも「徒歩」が最も多い。

		合計	問13-Ⅲ(交通手段)② 最寄りのバス停					
			徒歩	自転車	バイク・自動車	バス	電車	無回答
問45 年齢	全体	1284	74.3	1.2	3.0	7.0	1.1	16.1
	20歳未満	11	81.8	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1
	20～29歳	67	89.6	0.0	0.0	1.5	0.0	9.0
	30～39歳	99	87.9	0.0	2.0	3.0	1.0	7.1
	40～49歳	154	87.7	1.9	3.2	3.9	1.9	6.5
	50～59歳	245	84.1	1.2	2.4	3.7	1.2	9.0
	60～69歳	202	80.2	0.5	4.0	3.5	1.0	11.4
	70～79歳	279	65.2	1.8	3.6	10.8	1.4	21.1
	80歳以上	198	53.0	2.0	3.0	15.2	0.5	31.3
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	69.7	1.6	1.6	12.3	1.6	15.6
	阿久和南部連合自治会	118	69.5	0.8	5.9	12.7	0.8	11.0
	三ツ境連合自治会	86	82.6	1.2	1.2	4.7	0.0	11.6
	瀬谷第一地区連合町内会	62	79.0	4.8	0.0	1.6	3.2	16.1
	本郷地区連合自治会	73	71.2	1.4	2.7	6.8	2.7	20.5
	瀬谷北部町内連合会	88	71.6	0.0	9.1	10.2	0.0	14.8
	瀬谷第二地区連合自治会	231	77.5	0.9	2.6	4.8	0.9	15.6
	細谷戸連合町内会	24	70.8	0.0	4.2	4.2	0.0	20.8
	瀬谷第四地区連合自治会	126	77.0	0.0	1.6	1.6	0.0	20.6
	南瀬谷自治連合会	77	72.7	3.9	3.9	10.4	0.0	11.7
	宮沢連合自治会	104	79.8	2.9	1.9	7.7	1.0	11.5
	相沢町内連合会	161	71.4	0.0	1.9	6.8	2.5	20.5

<③日常の買い物>

- ・ 20 歳未満で「自転車」、40～49 歳、50～59 歳で「バイク・自動車」、それ以外の世代では「徒歩」が最も多い。20 歳未満で「自転車」、20～29 歳で「徒歩」、40～49 歳、50～59 歳で「バイク・自動車」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 阿久和南部、本郷、瀬谷北部、細谷戸、南瀬谷、宮沢では「バイク・自動車」、それ以外の地区では「徒歩」が最も多い。阿久和南部、細谷戸で「バス」、三ツ境、瀬谷第一、瀬谷第四で「徒歩」、本郷で「自転車」、瀬谷北部、宮沢で「バイク・自動車」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-Ⅲ(交通手段)③ 日常の買い物					
			徒歩	自転車	バイク・自動車	バス	電車	無回答
問45 年齢	全体	1284	45.7	18.1	42.4	11.4	1.6	8.3
	20歳未満	11	36.4	54.5	27.3	18.2	9.1	9.1
	20～29歳	67	59.7	20.9	38.8	6.0	3.0	1.5
	30～39歳	99	48.5	23.2	47.5	5.1	0.0	0.0
	40～49歳	154	42.2	20.1	53.9	3.2	0.0	1.9
	50～59歳	245	39.2	21.6	54.3	4.5	1.2	3.3
	60～69歳	202	50.0	12.4	49.0	10.9	4.5	4.5
	70～79歳	279	48.7	18.6	38.4	18.6	1.4	10.4
連合自治会 町内会別	80歳以上	198	46.0	14.1	19.7	19.7	1.0	22.7
	阿久和北部連合自治会	122	44.3	14.8	43.4	14.8	0.0	8.2
	阿久和南部連合自治会	118	23.7	11.9	50.8	26.3	2.5	9.3
	三ツ境連合自治会	86	67.4	16.3	26.7	8.1	3.5	7.0
	瀬谷第一地区連合町内会	62	80.6	14.5	21.0	0.0	3.2	3.2
	本郷地区連合自治会	73	35.6	28.8	47.9	8.2	2.7	9.6
	瀬谷北部町内連合会	88	10.2	13.6	67.0	11.4	1.1	9.1
	瀬谷第二地区連合自治会	231	51.9	23.8	40.7	6.1	1.7	7.8
	細谷戸連合町内会	24	29.2	4.2	45.8	41.7	0.0	16.7
	瀬谷第四地区連合自治会	126	62.7	17.5	38.9	5.6	0.8	9.5
	南瀬谷自治連合会	77	39.0	15.6	42.9	19.5	1.3	6.5
	宮沢連合自治会	104	33.7	23.1	54.8	16.3	0.0	6.7
	相沢町内連合会	161	53.4	18.6	34.8	5.6	2.5	8.7

<④日常の通院>

- ・ 20 歳未満で「自転車」、40～49 歳、50～59 歳で「バイク・自動車」、それ以外の世代では「徒歩」が最も多い。20 歳未満で「自転車」、40～49 歳、50～59 歳で「バイク・自動車」、80 歳以上で「バス」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 阿久和南部、本郷、瀬谷北部、南瀬谷、宮沢では「バイク・自動車」、細谷戸で「バス」、それ以外の地区では「徒歩」が最も多い。阿久和南部、細谷戸、南瀬谷で「バス」、三ツ境、瀬谷第一、瀬谷第四で「徒歩」、本郷で「自転車」、瀬谷北部、宮沢で「バイク・自動車」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問13-Ⅲ(交通手段)④ 日常の通院					
			徒歩	自転車	バイク・自動車	バス	電車	無回答
問45 年齢	全体	1284	41.5	12.7	34.7	15.3	9.4	11.0
	20歳未満	11	18.2	54.5	36.4	18.2	9.1	9.1
	20～29歳	67	47.8	19.4	34.3	11.9	16.4	3.0
	30～39歳	99	47.5	21.2	36.4	9.1	8.1	3.0
	40～49歳	154	38.3	15.6	46.1	7.8	6.5	2.6
	50～59歳	245	34.7	13.9	44.9	8.2	7.3	7.3
	60～69歳	202	46.0	8.4	37.1	14.4	13.9	7.4
	70～79歳	279	44.8	11.5	28.3	20.1	9.0	13.6
連合自治会 町内会別	80歳以上	198	41.4	7.1	20.2	28.8	9.6	23.7
	阿久和北部連合自治会	122	41.0	9.8	40.2	20.5	7.4	9.8
	阿久和南部連合自治会	118	26.3	7.6	44.1	28.0	9.3	11.9
	三ツ境連合自治会	86	66.3	10.5	18.6	14.0	14.0	9.3
	瀬谷第一地区連合町内会	62	69.4	6.5	14.5	1.6	17.7	8.1
	本郷地区連合自治会	73	31.5	27.4	34.2	8.2	9.6	11.0
	瀬谷北部町内連合会	88	10.2	8.0	60.2	18.2	11.4	11.4
	瀬谷第二地区連合自治会	231	43.7	16.5	32.0	11.3	7.8	12.6
	細谷戸連合町内会	24	29.2	4.2	29.2	37.5	4.2	12.5
	瀬谷第四地区連合自治会	126	57.9	11.9	27.0	5.6	6.3	12.7
	南瀬谷自治連合会	77	35.1	19.5	36.4	28.6	7.8	6.5
	宮沢連合自治会	104	32.7	13.5	49.0	19.2	6.7	6.7
	相沢町内連合会	161	45.3	11.8	28.0	11.8	12.4	12.4

<⑤区役所>

- ・ 20 歳未満で「自転車」、20～29 歳と 80 歳以上で「徒歩」、それ以外の世代では「バイク・自動車」が最も多い。20 歳未満で「自転車」「バス」、20～29 歳、30～39 歳で「電車」、40～49 歳、50～59 歳、60～69 歳で「バイク・自動車」、80 歳以上で「バス」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。
- ・ 三ツ境、瀬谷第四、宮沢で「徒歩」、瀬谷第一、本郷では「電車」、細谷戸で「バス」、それ以外の地区では「バイク・自動車」が最も多い。阿久和南部、細谷戸、南瀬谷で「バス」、三ツ境、瀬谷第四、宮沢で「徒歩」、瀬谷第一、本郷、相沢で「電車」、瀬谷北部で「バイク・自転車」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

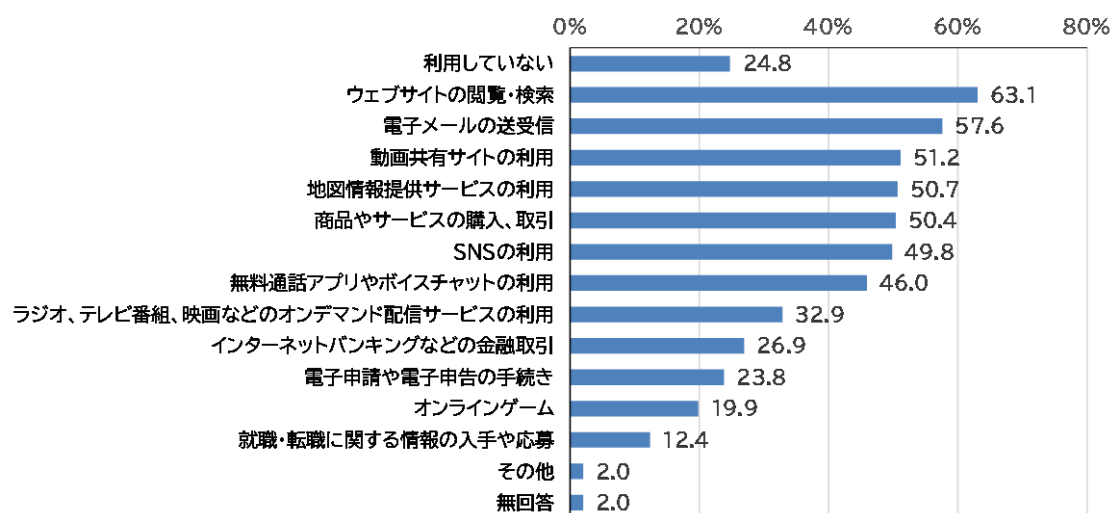
		合計	問13-Ⅲ(交通手段)⑤ 区役所					
			徒歩	自転車	バイク・自動車	バス	電車	無回答
問45 年齢	全体	1284	30.7	13.1	38.4	16.5	13.9	9.7
	20歳未満	11	27.3	63.6	36.4	27.3	9.1	9.1
	20～29歳	67	40.3	16.4	29.9	11.9	25.4	3.0
	30～39歳	99	28.3	21.2	34.3	10.1	25.3	2.0
	40～49歳	154	32.5	19.5	51.3	14.3	11.7	1.9
	50～59歳	245	27.3	13.9	50.2	7.8	11.0	4.1
	60～69歳	202	30.7	7.9	48.5	14.9	16.8	6.4
	70～79歳	279	30.8	13.3	34.1	21.9	10.0	12.5
連合自治会 町内会別	80歳以上	198	33.8	5.6	17.2	26.8	13.6	22.2
	阿久和北部連合自治会	122	25.4	18.0	41.0	26.2	0.8	9.8
	阿久和南部連合自治会	118	10.2	7.6	44.9	39.0	1.7	12.7
	三ツ境連合自治会	86	80.2	8.1	12.8	2.3	0.0	8.1
	瀬谷第一地区連合町内会	62	21.0	6.5	37.1	1.6	51.6	4.8
	本郷地区連合自治会	73	11.0	16.4	41.1	8.2	46.6	8.2
	瀬谷北部町内連合会	88	9.1	5.7	63.6	19.3	22.7	10.2
	瀬谷第二地区連合自治会	231	17.7	17.3	47.2	15.6	18.6	9.5
	細谷戸連合町内会	24	20.8	4.2	33.3	41.7	12.5	20.8
	瀬谷第四地区連合自治会	126	68.3	12.7	22.2	0.8	0.0	9.5
	南瀬谷自治連合会	77	32.5	15.6	33.8	29.9	0.0	7.8
	宮沢連合自治会	104	44.2	19.2	40.4	21.2	1.0	6.7
	相沢町内連合会	161	29.2	12.4	34.2	9.3	24.8	9.3

5. デジタル化について

問 14 あなたは、過去1年間に、仕事や学業以外で、インターネットを利用しましたか。

- ・「ウェブサイトの閲覧・検索」が63.1%で最も多くなっている。次いで「電子メールの送受信」が57.6%である。以下「動画共有サイトの利用」(51.2%)、「地図情報提供サービスの利用」(50.7%)、「商品やサービスの購入、取引」(50.4%)を50%以上の人が挙げている。「利用していない」は24.8%である。

図 仕事や学業以外でのインターネットの利用(n=1,284)



■ 年齢別 仕事や学業以外でのインターネットの利用

- ・20歳未満で「SNSの利用」「無料通話アプリやボイスチャットの利用」が同率、20代から60代までの世代では「ウェブサイトの閲覧・検索」、70歳以上の世代では「利用していない」が最も多い。
- ・20歳未満で「ウェブサイトの閲覧・検索」「電子メールの送受信」「インターネットバンキングなどの金融取引」「電子申請や電子申告の手続き」「地図情報提供サービスの利用」、40～49歳で「就職・転職に関する情報の入手や応募」、50～59歳で「電子申請や電子申告の手続き」「就職・転職に関する情報の入手や応募」「オンラインゲーム」で全体値と10ポイントの差がついていない。
- ・70歳以上では「利用していない」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問14 仕事や学業以外でのインターネットを利用(過去1年間)															無回答
			利用していない	ウェブサイトの閲覧・検索	電子メールの送受信	SNSの利用	無料通話アプリやボイスチャットの利用	動画共有サイトの利用	商品やサービスの購入、取引	インターネットバンキングなどの金融取引	電子申請や電子申告の手続き	就職・転職に関する情報の入手や応募	地図情報提供サービスの利用	オンラインゲーム	映画などのテレビ番組、映画などのオンデマンド配信サービスの利用	ラジオ、テレビ番組、映画などのオンデマンド配信サービスの利用		
全体		1284	24.8	63.1	57.6	49.8	46.0	51.2	50.4	26.9	23.8	12.4	50.7	19.9	32.9	2.0	2.0	
同45 年齢	20歳未満	11	9.1	72.7	54.5	81.8	81.8	72.7	72.7	18.2	18.2	27.3	54.5	54.5	54.5	0.0	0.0	
	20～29歳	67	3.0	94.0	80.6	91.0	79.1	91.0	82.1	44.8	43.3	41.8	68.7	61.2	65.7	1.5	0.0	
	30～39歳	99	1.0	94.9	79.8	87.9	75.8	91.9	89.9	55.6	60.6	33.3	73.7	45.5	52.5	1.0	0.0	
	40～49歳	154	3.2	89.6	77.3	77.3	67.5	81.2	81.2	46.1	36.4	17.5	66.2	36.4	56.5	0.6	0.0	
	50～59歳	245	4.9	88.6	82.4	70.6	63.7	70.6	70.6	39.2	30.6	16.3	66.9	23.7	49.0	1.6	0.0	
	60～69歳	202	18.3	63.4	59.9	43.6	39.6	48.5	48.0	25.7	25.2	10.9	57.4	14.9	28.2	2.0	0.5	
	70～79歳	279	43.0	42.7	38.4	27.6	29.7	26.2	28.3	8.6	7.5	1.8	39.1	4.7	12.5	2.2	3.6	
	80歳以上	198	62.6	18.2	23.2	12.1	13.6	11.6	9.1	7.6	5.1	0.5	15.7	1.5	9.1	4.0	5.1	

6. 広報について

問 15 あなたは区の情報を、普段どのような媒体から得ていますか。

- ・「(自宅に届く)広報よこはま瀬谷区版」が77.7%で突出して多くなっている。次いで「回覧板・掲示板」が47.6%である。
- ・令和元年度調査結果と比較して割合が増加しているのは、「(自宅に届く)広報よこはま瀬谷区版」、「区ウェブサイト閲覧・ダウンロード」、「区 SNS(ツイッター・インスタグラム・ライン)」、「家族・友人・知人」、「区情報メールマガジン」、「タウン誌」である。

図 区の情報を得る媒体(n=1,284)

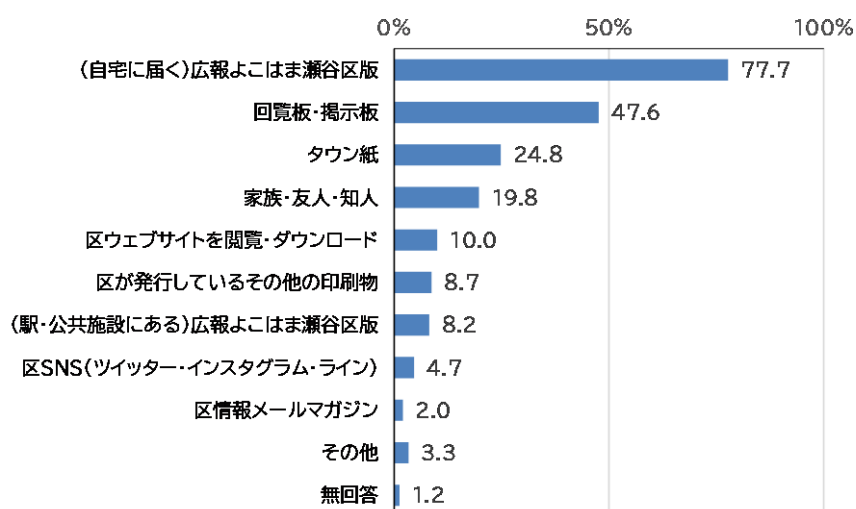
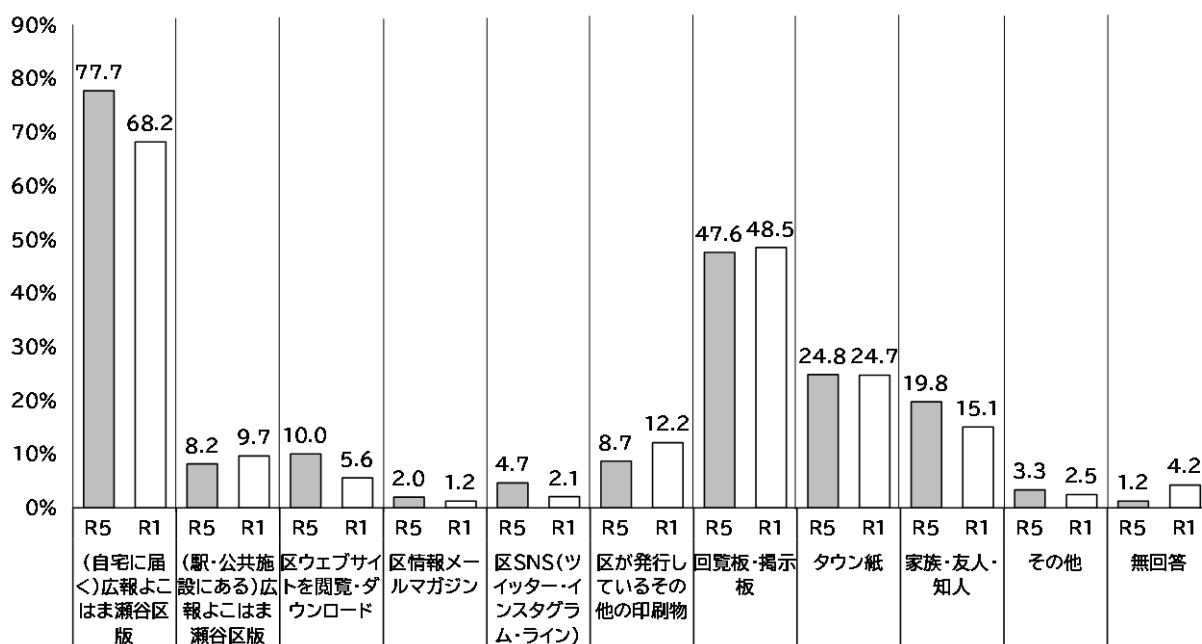


図 区の情報を得る媒体(令和元年度調査結果との比較)



■ 年齢別 区の情報を得る媒体

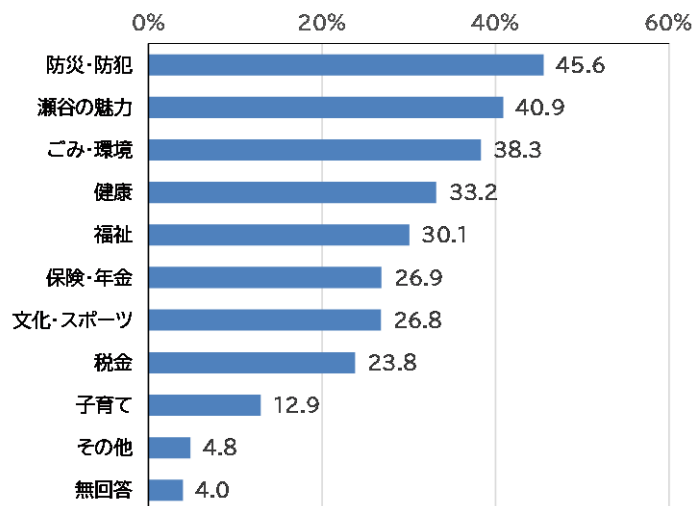
- ・ 20 歳未満、20～29 歳で「家族・友人・知人」、30 歳以上の世代では「(自宅に届く)広報よこはま瀬谷区版」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「(駅・公共施設にある)広報よこはま瀬谷区版」「家族・友人・知人」、20～29 歳では「家族・友人・知人」、30～39 歳では「区ウェブサイト閲覧・ダウンロード」、70 歳以上の世代では「(自宅に届く)広報よこはま瀬谷区版」「回覧板・掲示板」「タウン紙」の数値が、全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問15 普段、区の情報報を得る媒体										
			こはま瀬谷区版 (自宅に届く)広報よ	区版 (駅・公共施設にある)広報よこはま瀬谷	区ウェブサイト閲覧・ダウンロード	区情報メールマガジン	区SNS(ツイッタ ー・インスタ グラム・ライ ン)	他の印刷物	区が発行して いるその	回覧板・掲 示板	タウン紙	家族・友人・ 知人	その他
問45 年齢	全体	1284	77.7	8.2	10.0	2.0	4.7	8.7	47.6	24.8	19.8	3.3	1.2
	20歳未満	11	27.3	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2	27.3	45.5	9.1	0.0
	20～29歳	67	29.9	10.4	10.4	3.0	9.0	3.0	25.4	6.0	44.8	7.5	1.5
	30～39歳	99	63.6	9.1	23.2	3.0	14.1	7.1	33.3	10.1	26.3	4.0	0.0
	40～49歳	154	67.5	8.4	18.8	1.9	6.5	2.6	29.9	13.0	25.3	3.9	1.3
	50～59歳	245	75.5	5.3	10.6	3.7	7.8	3.3	44.9	20.0	17.1	5.3	0.8
	60～69歳	202	82.7	4.0	10.4	1.5	2.0	5.9	44.1	23.3	12.9	3.5	1.5
	70～79歳	279	91.8	10.8	5.7	0.7	1.8	12.9	64.2	38.7	16.1	0.0	0.4
	80歳以上	198	89.9	10.1	3.0	2.0	1.0	18.7	61.1	35.9	18.7	3.0	2.0

問 16 あなたが広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある情報は何ですか。

- ・「防災・防犯」が 45.6% で最も多い。次いで「瀬谷の魅力」が 40.9% である。以下「ごみ・環境」(38.3%)、「健康」(33.2%)、「福祉」(30.1%)を 30% 以上の人が挙げている。

図 広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある情報(n=1,284)



■ 年齢別 広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある情報

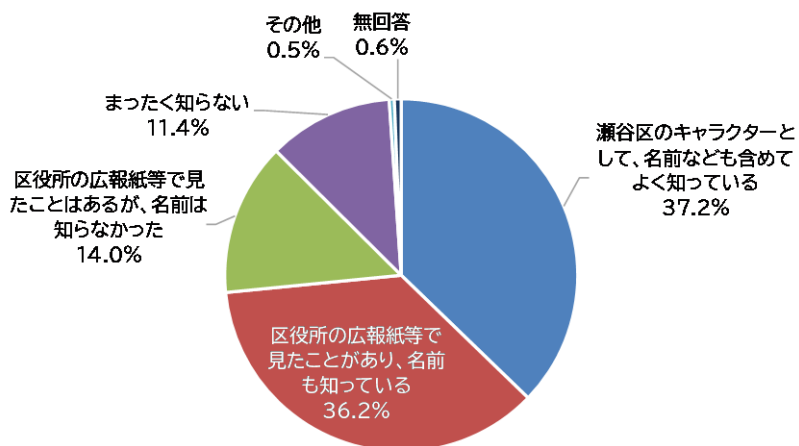
- ・ 20 歳未満、70～79 歳では「瀬谷の魅力」、20～29 歳、40～49 歳、50～59 歳、60～69 歳では「防災・防犯」、30～39 歳では「子育て」、80 歳以上では「健康」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「瀬谷の魅力」、20～29 歳では「子育て」、30～39 歳、40～49 歳では「税金」「子育て」、80 歳以上では「福祉」「健康」の数値が、全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問16 広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある情報										
			瀬谷の 魅力	防災・ 防犯	ごみ・ 環境	税金	保険・ 年金	子育て	福祉	健康	文化・ スポー ツ	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	40.9	45.6	38.3	23.8	26.9	12.9	30.1	33.2	26.8	4.8	4.0
	20歳未満	11	72.7	36.4	18.2	18.2	27.3	9.1	9.1	9.1	36.4	0.0	0.0
	20～29歳	67	32.8	40.3	29.9	28.4	17.9	32.8	7.5	7.5	26.9	10.4	6.0
	30～39歳	99	44.4	43.4	31.3	37.4	21.2	60.6	20.2	19.2	24.2	3.0	2.0
	40～49歳	154	48.7	54.5	39.6	34.4	22.1	26.0	23.4	30.5	20.1	7.8	1.9
	50～59歳	245	43.3	47.3	45.3	26.1	26.5	12.2	33.9	30.6	29.0	4.9	2.4
	60～69歳	202	31.2	45.5	41.6	24.8	36.1	3.0	30.2	35.1	27.7	5.0	2.5
	70～79歳	279	43.4	42.7	36.9	16.5	27.2	1.1	30.8	40.9	30.8	3.2	5.0
	80歳以上	198	37.9	44.9	35.9	15.2	28.3	1.0	42.9	46.0	24.7	3.5	6.6

問 17 瀬谷区マスコットキャラクター「せやまる」を知っていますか。

- ・「瀬谷区のキャラクターとして、名前なども含めてよく知っている」が 37.2%、「区役所の広報紙等で見たことがあり、名前も知っている」が 36.2%でほぼ並ぶ。これらを合わせると 73.4%と、「せやまる」の認知度は7割を超えている。

図 「せやまる」の認知度(n=1,284)



■ 年齢別 「せやまる」の認知度

- ・ 60～69 歳では「区役所の広報紙等で見たことがあり、名前も知っている」、それ以外の世代では「瀬谷区のキャラクターとして、名前なども含めてよく知っている」が最も多い。

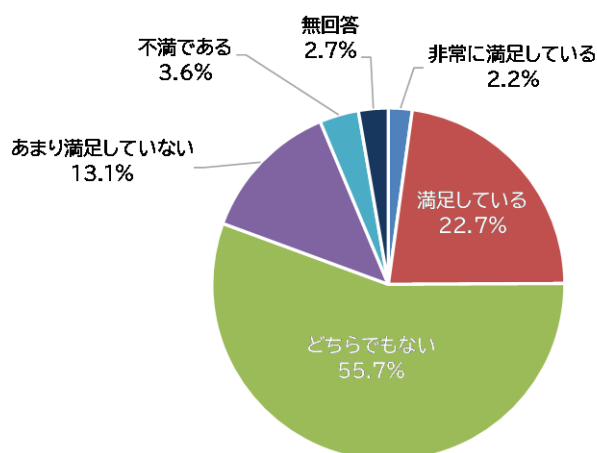
		合計	問17 瀬谷区マスコットキャラクター「せやまる」の認知度					
			めと瀬 てし谷 よく、の 知名キ つ前ヤ てなラ いどク るもタ 含！	知た区 つこ役 てと所 いがの るあ広 り報、 紙等 名前 でも見	はた区 知こ役 らと所 なはの かあ広 る報、 紙等 名前 でも見	ま っ た く 知 ら な い	そ の 他	無 回 答
問45 年齢	全体	1284	37.2	36.2	14.0	11.4	0.5	0.6
	20歳未満	11	45.5	18.2	18.2	18.2	0.0	0.0
	20～29歳	67	34.3	32.8	11.9	20.9	0.0	0.0
	30～39歳	99	42.4	40.4	11.1	6.1	0.0	0.0
	40～49歳	154	43.5	35.1	10.4	11.0	0.0	0.0
	50～59歳	245	39.6	35.9	11.0	12.7	0.8	0.0
	60～69歳	202	31.7	44.6	15.3	8.4	0.0	0.0
	70～79歳	279	36.2	34.1	17.9	10.4	0.7	0.7
	80歳以上	198	34.8	33.8	14.1	14.6	1.0	1.5

7. 地域の交流や地域活動への参加について

問 18 あなたは地域防犯施策(振り込め詐欺対策、防犯情報の配信など)に満足していますか。

- ・「どちらでもない」が 55.7%で最も多く、全体の半数を超えている。「非常に満足している」(2.2%)、「満足している」(22.7%)を合わせると 24.9%で、地域防犯施策に満足しているのは全体の4分の1である。

図 地域防犯施策の満足度(n=1,284)



■ 年齢別 地域防犯施策の満足度

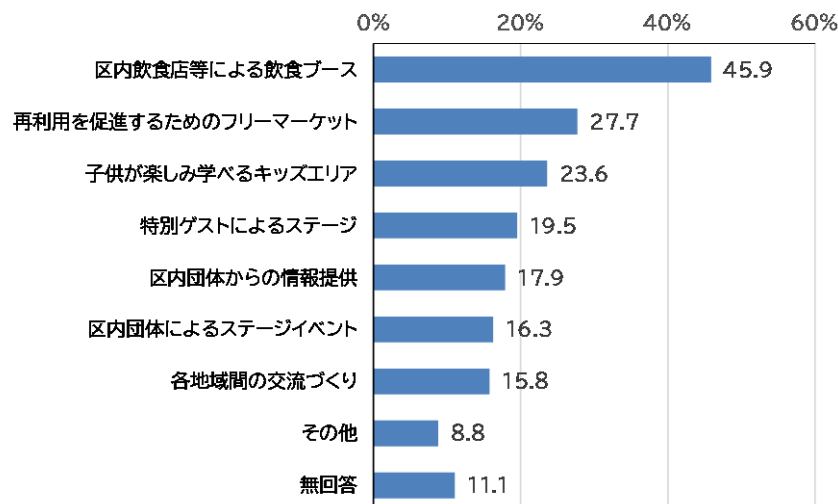
- ・ 80 歳以上では「満足している」、それ以外の世代では「どちらでもない」が最も多い。
- ・ 20 代から 50 代までの世代では「どちらでもない」、70 歳以上の世代は「満足している」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問18 地域防犯施策(振り込め詐欺対策、防犯情報の配信など)の満足度					
			非常に満足している	満足している	どちらでもない	あまり満足していない	不満である	無回答
問45 年齢	全体	1284	2.2	22.7	55.7	13.1	3.6	2.7
	20歳未満	11	9.1	27.3	45.5	9.1	9.1	0.0
	20～29歳	67	3.0	7.5	79.1	7.5	3.0	0.0
	30～39歳	99	2.0	12.1	68.7	15.2	2.0	0.0
	40～49歳	154	2.6	17.5	66.2	9.1	4.5	0.0
	50～59歳	245	1.6	15.9	66.9	11.8	2.9	0.8
	60～69歳	202	1.0	17.3	62.4	12.4	5.0	2.0
	70～79歳	279	2.9	33.7	43.0	15.8	2.2	2.5
	80歳以上	198	1.0	35.9	33.8	16.2	4.5	8.6

問 19 区民祭りに期待するものは何ですか。

- ・「区内飲食店等による飲食ブース」が45.9%で最も多い。次いで「再利用を促進するためのフリーマーケット」が27.7%、「子供が楽しみ学べるキッズエリア」が23.6%で、物販が上位2位を占めている。

図 区民祭りに期待するもの(n=1,284)



■ 年齢別 区民祭りに期待するもの

- ・80歳以上では「再利用を促進するためのフリーマーケット」、それ以外の世代では「区内飲食店等による飲食ブース」が最も多く、若い世代ほど高い数値となっている。
- ・20歳未満では「区内団体によるステージイベント」「区内飲食店等による飲食ブース」「再利用を促進するためのフリーマーケット」、20～29歳と50～59歳では「区内飲食店等による飲食ブース」、30～39歳、40～49歳では「区内飲食店等による飲食ブース」「子供が楽しみ学べるキッズエリア」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問19 区民祭りに期待するもの								
			区内団体によるステージイベント	区内飲食店等による飲食ブース	区内団体からの情報提供	各地域間の交流づくり	再利用を促進するためのフリーマーケット	子供が楽しみ学べるキッズエリア	特別ゲストによるステージ	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	16.3	45.9	17.9	15.8	27.7	23.6	19.5	8.8	11.1
	20歳未満	11	27.3	81.8	9.1	9.1	45.5	27.3	18.2	9.1	0.0
	20～29歳	67	9.0	67.2	10.4	9.0	22.4	29.9	22.4	10.4	4.5
	30～39歳	99	17.2	67.7	15.2	15.2	25.3	61.6	27.3	5.1	0.0
	40～49歳	154	13.0	65.6	12.3	9.1	24.7	33.8	27.9	6.5	2.6
	50～59歳	245	16.7	56.3	13.5	18.0	28.6	19.2	27.3	10.2	7.8
	60～69歳	202	18.3	46.0	17.8	17.3	34.2	21.8	16.3	9.4	7.4
	70～79歳	279	17.6	31.2	25.4	17.9	29.4	14.7	11.5	9.0	15.8
	80歳以上	198	16.2	22.2	22.2	15.2	24.7	14.1	14.1	9.1	23.7

■ 家族形態別 区民祭りに期待するもの

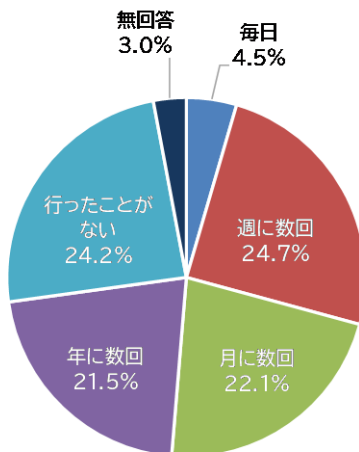
- ・ 子と同居(配偶者なし)では「区内飲食店等による飲食ブース」「区内団体からの情報提供」が同率、それ以外では「区内飲食店等による飲食ブース」が最も多い。
- ・ 子と同居(配偶者あり)では「区内飲食店等による飲食ブース」「子供が楽しみ学べるキッズエリア」、親と同居(配偶者あり)では「各地域間の交流づくり」、親と同居(配偶者なし)では「区内飲食店等による飲食ブース」、その他では「区内団体からの情報提供」「再利用を促進するためのフリーマーケット」の数値が、それぞれ全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	区内団体によるステ	区内飲食店等による飲食ブース	区内団体からの情報提供	各地域間の交流づくり	再利用を促進するためのフリーマーケット	子供が楽しみ学べるキッズエリア	特別ゲストによるステ	その他	無回答
家族形態	全体	1284	16.3	45.9	17.9	15.8	27.7	23.6	19.5	8.8	11.1
	単身	157	16.6	35.7	13.4	13.4	19.1	12.1	18.5	13.4	15.9
	夫婦のみ	362	14.9	38.1	18.5	18.8	30.1	18.8	16.6	9.9	15.2
	子と同居(配偶者あり)	387	17.3	56.1	17.6	12.9	30.7	35.4	23.5	6.7	5.4
	子と同居(配偶者なし)	86	18.6	26.7	26.7	17.4	24.4	15.1	23.3	7.0	11.6
	親と同居(配偶者あり)	20	25.0	55.0	25.0	35.0	30.0	30.0	10.0	0.0	0.0
	親と同居(配偶者なし)	126	9.5	61.1	19.8	15.9	28.6	18.3	21.4	9.5	6.3
	三世代以上	98	21.4	51.0	11.2	15.3	25.5	27.6	17.3	7.1	11.2
	その他	19	15.8	52.6	31.6	10.5	47.4	15.8	15.8	15.8	5.3

問 20 瀬谷区内の商店街に来る頻度はどの程度ですか。

- ・「週に数回」が 24.7%で最も多く、「行ったことがない」が 24.2%でこれに続いている。「月に数回」が 22.1%、「年に数回」が 21.5%となっている。

図 瀬谷区内の商店街に来る頻度(n=1,284)



■ 年齢別 瀬谷区内の商店街に来る頻度

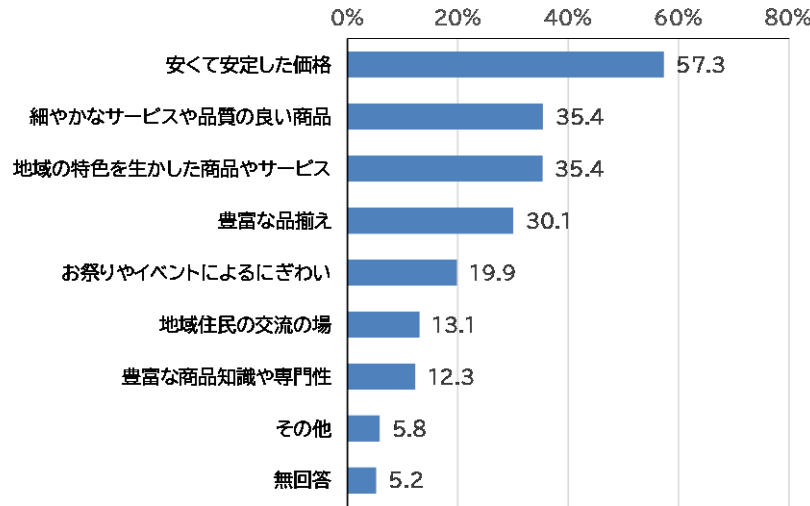
- ・ 30 代以下の世代では「行ったことがない」、40～49 歳、50～59 歳では「年に数回」、60 歳以上の世代では「週に数回」が最も多く、年齢層が高いほど頻度も高くなっている。
- ・ 20 歳未満、20～29 歳では「行ったことがない」、40～49 歳では「年に数回」、70 歳以上の世代では「週に数回」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問20 瀬谷区内の商店街に来る頻度					
			毎日	週に数回	月に数回	年に数回	行ったことがない	無回答
問45 年齢	全体	1284	4.5	24.7	22.1	21.5	24.2	3.0
	20歳未満	11	9.1	0.0	9.1	27.3	54.5	0.0
	20～29歳	67	3.0	13.4	10.4	23.9	47.8	1.5
	30～39歳	99	3.0	12.1	21.2	30.3	33.3	0.0
	40～49歳	154	6.5	8.4	16.9	40.3	27.9	0.0
	50～59歳	245	2.0	13.9	28.2	29.8	24.9	1.2
	60～69歳	202	4.5	26.2	23.3	20.3	24.3	1.5
	70～79歳	279	7.5	36.9	24.7	11.8	15.1	3.9
	80歳以上	198	3.0	47.9	21.2	8.1	19.7	6.1

問 21 商店街に特に求めるものは何ですか。

- ・「安くて安定した価格」が 57.3% で最も多い。次いで「細やかなサービスや品質の良い商品」「地域の特色を生かした商品やサービス」がともに 35.4% で並んでいる。

図 商店街に特に求めるもの(n=1,284)



■ 年齢別 商店街に特に求めるもの

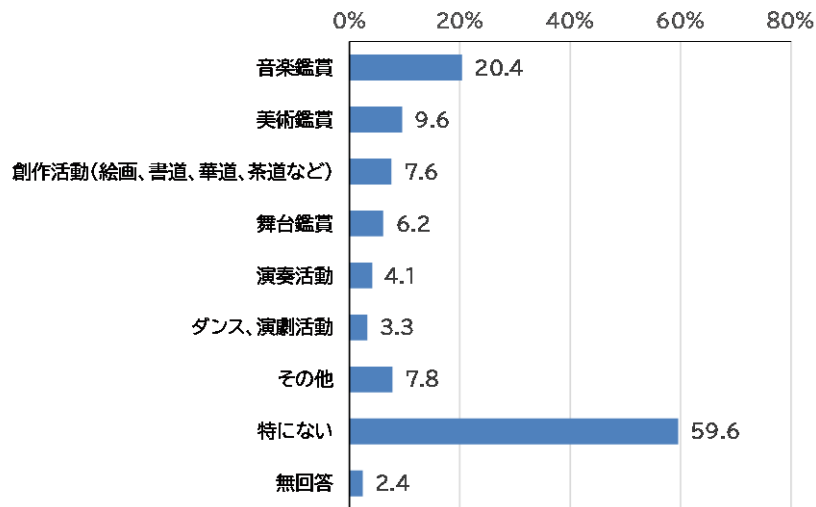
- ・世代を問わず「安くて安定した価格」が最も多い。
- ・20 歳未満で「安くて安定した価格」、30～39 歳で「地域の特色を生かした商品やサービス」、20 歳未満、30～39 歳、40～49 歳では「お祭りやイベントによるにぎわい」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問21 商店街に特に求めるもの								
			安くて安定した価格	質細のや良い商品サービスや品	商品の特色を生かした	豊富な品揃え	豊富な商品知識や専門	地域住民の交流の場	お祭りやイベントによるにぎわい	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	57.3	35.4	35.4	30.1	12.3	13.1	19.9	5.8	5.2
	20歳未満	11	90.9	18.2	18.2	36.4	9.1	9.1	54.5	0.0	0.0
	20～29歳	67	49.3	23.9	26.9	32.8	16.4	14.9	29.9	6.0	7.5
	30～39歳	99	66.7	32.3	48.5	30.3	13.1	19.2	45.5	3.0	1.0
	40～49歳	154	58.4	26.0	44.2	27.9	13.6	14.9	34.4	6.5	2.6
	50～59歳	245	46.5	38.0	42.4	24.9	18.0	15.5	24.5	7.3	3.7
	60～69歳	202	58.9	40.1	38.6	26.7	10.9	8.9	10.9	7.9	5.0
	70～79歳	279	60.2	39.1	28.7	35.8	6.1	11.1	10.0	3.2	5.7
	80歳以上	198	61.1	36.4	25.3	31.8	13.6	12.1	9.6	6.1	8.6

問 22 あなたが余暇・休日に行っている文化活動はどのようなものですか。

- ・「特にない」が 59.6% で最も多い。行っている文化活動で最も多いのは「音楽鑑賞」の 20.4% である。

図 余暇・休日に行っている文化活動(n=1,284)



■ 年齢別 余暇・休日に行っている文化活動

- ・世代を問わず「特にない」が最も多い。
- ・20 歳未満で「特にない」、20～29 歳では「音楽鑑賞」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

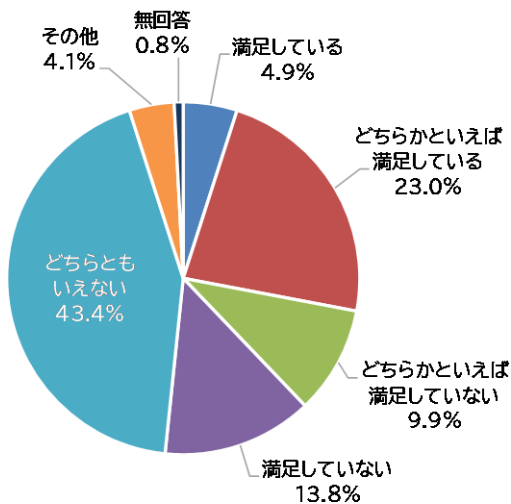
		合計	問22 余暇・休日に行っている文化活動								無回答
			美術鑑賞	創作活動 (絵画、書道、華道、茶道など)	舞台鑑賞	ダンス、演劇活動	音楽鑑賞	演奏活動	その他	特にない	
問45 年齢	全体	1284	9.6	7.6	6.2	3.3	20.4	4.1	7.8	59.6	2.4
	20歳未満	11	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	81.8	0.0
	20～29歳	67	10.4	7.5	14.9	3.0	32.8	6.0	9.0	52.2	0.0
	30～39歳	99	7.1	7.1	6.1	3.0	28.3	2.0	6.1	63.6	1.0
	40～49歳	154	7.1	5.8	6.5	1.3	18.2	4.5	5.8	65.6	0.0
	50～59歳	245	11.8	8.6	10.6	5.7	26.5	6.1	7.8	54.3	0.4
	60～69歳	202	9.9	6.4	8.4	2.5	18.8	5.9	7.4	60.9	1.0
	70～79歳	279	10.0	8.6	3.2	3.6	15.4	2.5	8.6	61.3	2.9
80歳以上	198	10.1	9.6	0.5	3.0	16.2	3.0	9.6	56.6	7.1	

問 23 あなたは区内の文化活動の場所に満足していますか。

(1.～7. に回答された方のみ)

- ・「どちらともいえない」が43.4%で最も多い。「満足している」(4.9%)と「どちらかといえば満足している」(23.0%)を合わせると27.9%で全体の3割弱、「どちらかといえば満足していない」(9.9%)、「満足していない」(13.8%)を合わせると23.7%である。

図 区内の文化活動の場所の満足度(n=1,284)



■ 年齢別 区内の文化活動の場所の満足度

- ・ 80 歳以上では「どちらかといえば満足している」、それ以外の世代では「どちらともいえない」が最も多い。
- ・ 30 代以下の世代で「どちらともいえない」、80 歳以上で「どちらかといえば満足している」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		問23 区内の文化活動の場所の満足度							
		合計	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	どちらともいえない	その他	無回答
問45 年齢	全体	486	4.9	23.0	9.9	13.8	43.4	4.1	0.8
	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	20～29歳	32	6.3	12.5	6.3	12.5	59.4	3.1	0.0
	30～39歳	34	0.0	20.6	2.9	8.8	64.7	2.9	0.0
	40～49歳	53	3.8	17.0	5.7	13.2	52.8	5.7	1.9
	50～59歳	111	4.5	17.1	6.3	18.0	48.6	5.4	0.0
	60～69歳	76	2.6	21.1	10.5	22.4	38.2	3.9	1.3
	70～79歳	100	7.0	27.0	15.0	11.0	37.0	3.0	0.0
	80歳以上	72	6.9	40.3	15.3	6.9	26.4	2.8	1.4

■ 居住地域別 区内の文化活動の場所の満足度

- ・ いずれの地域でも「どちらともいえない」が最も多い。
- ・ 阿久和北部で「どちらかといえば満足している」、細谷戸で「どちらともいえない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

	合計	問23 区内の文化活動の場所の満足度						
		満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	どちらともいえない	その他	無回答
全体	486	4.9	23.0	9.9	13.8	43.4	4.1	0.8
連合自治会								
町内会別								
阿久和北部連合自治会	41	0.0	34.1	14.6	12.2	39.0	0.0	0.0
阿久和南部連合自治会	46	6.5	19.6	17.4	15.2	32.6	6.5	2.2
三ツ境連合自治会	37	8.1	13.5	10.8	16.2	48.6	0.0	2.7
瀬谷第一地区連合町内会	20	0.0	30.0	10.0	10.0	45.0	5.0	0.0
本郷地区連合自治会	29	3.4	17.2	10.3	17.2	44.8	3.4	3.4
瀬谷北部町内連合会	30	10.0	13.3	10.0	23.3	33.3	10.0	0.0
瀬谷第二地区連合自治会	89	6.7	21.3	10.1	14.6	42.7	3.4	1.1
細谷戸連合町内会	8	12.5	25.0	0.0	0.0	62.5	0.0	0.0
瀬谷第四地区連合自治会	52	3.8	26.9	11.5	5.8	48.1	3.8	0.0
南瀬谷自治連合会	32	9.4	25.0	6.3	15.6	37.5	6.3	0.0
宮沢連合自治会	41	2.4	29.3	7.3	9.8	46.3	4.9	0.0
相沢町内連合会	58	0.0	24.1	3.4	17.2	51.7	3.4	0.0

問 24 地域で行われている様々な活動への参加の状況と参加意向をおたずねします。

<参加の状況>

- ・「参加している」の数値が最も高いのは「r 自治会・町内会活動」の 37.1%、次いで「l 夏祭りなどの地域イベント」の 20.9%、以下「n 公園清掃・美化活動」(17.0%)、「m 防災・減災のための活動」(14.4%) などとなっている。

<参加意向>

- ・「興味がある」が最も多いのは「m 防災・減災のための活動」(31.9%)、「e 音楽やスポーツを楽しむ活動」(30.4%)、「l 夏祭りなどの地域イベント」(25.8%)の3項目で、それ以外は「その他」を除き「参加したいと思わない」が最も多くなっている。
- ・「参加したい」の数値が最も高いのは「l 夏祭りなどの地域イベント」の 19.8%、次いで「r 自治会・町内会活動」が 16.7%、「n 公園清掃・美化活動」が 14.0%などとなっている。
- ・「参加したいと思わない」の数値が最も高いのは「s 民生委員などの委嘱委員」の 50.9%、僅差で「p PTA などの学校の活動」が 50.8%となっている。

<参加の状況と参加意向>

- ・「参加したい」と「参加している」の数値を比較すると、「自治会・町内会活動」と「その他」以外は「参加したい」割合が上回っており、参加意向を参加実績で割り返した値では、「外国にルーツのある人との交流」(28.9 倍)、「昔の伝承遊びが体験できる」13.8 倍など、区民の興味が多岐に渡っていることがわかる。

図 地域で行われている様々な活動への参加の状況(n=1,284)

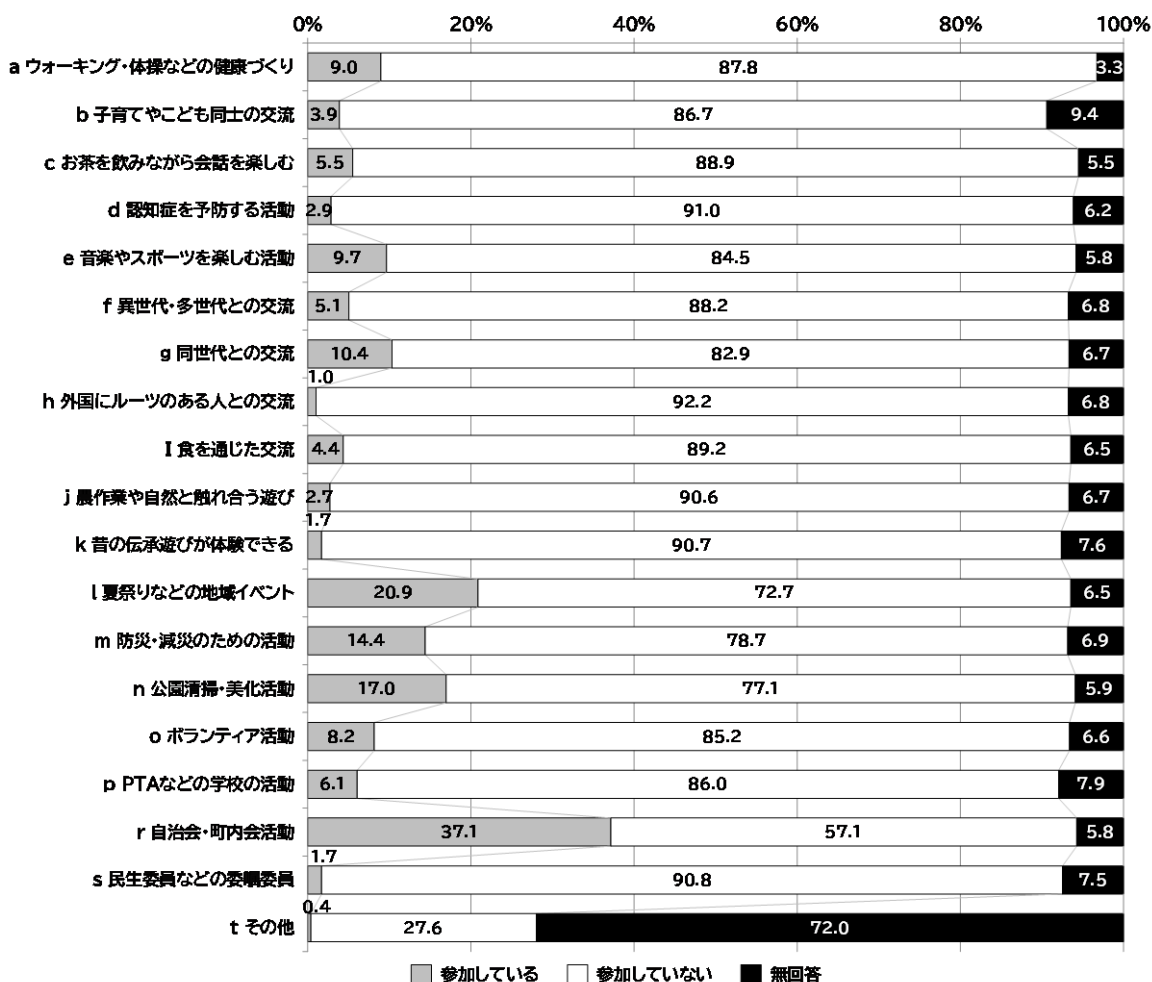
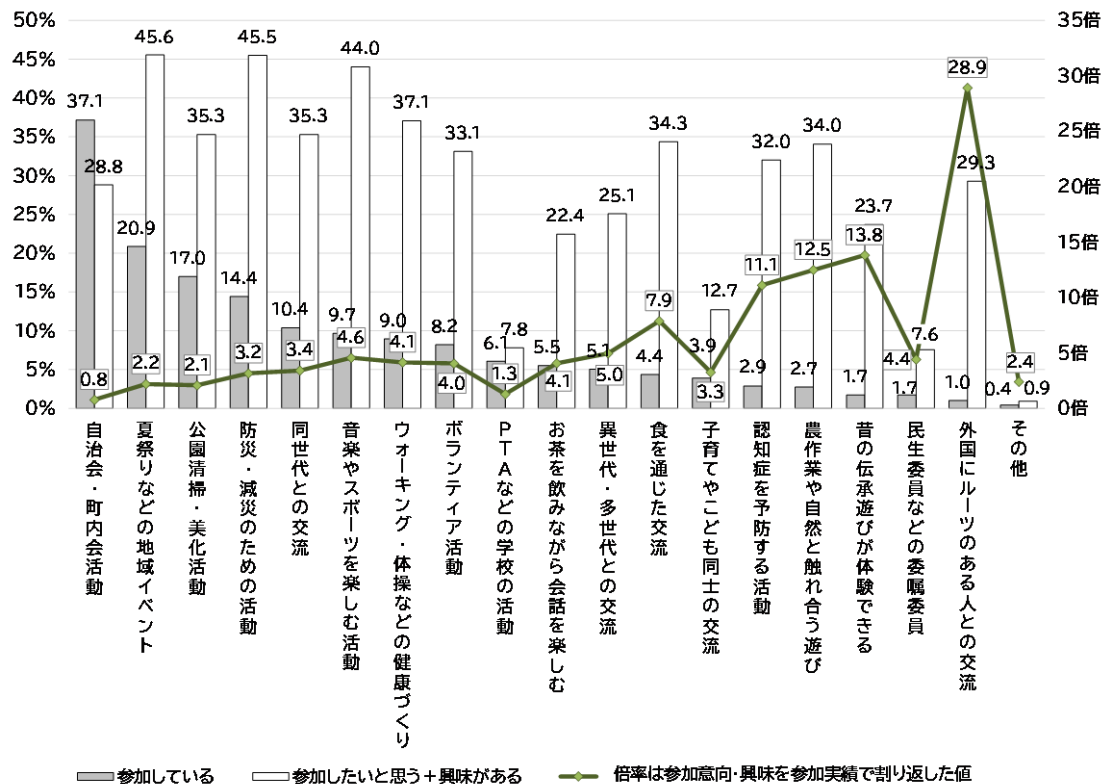
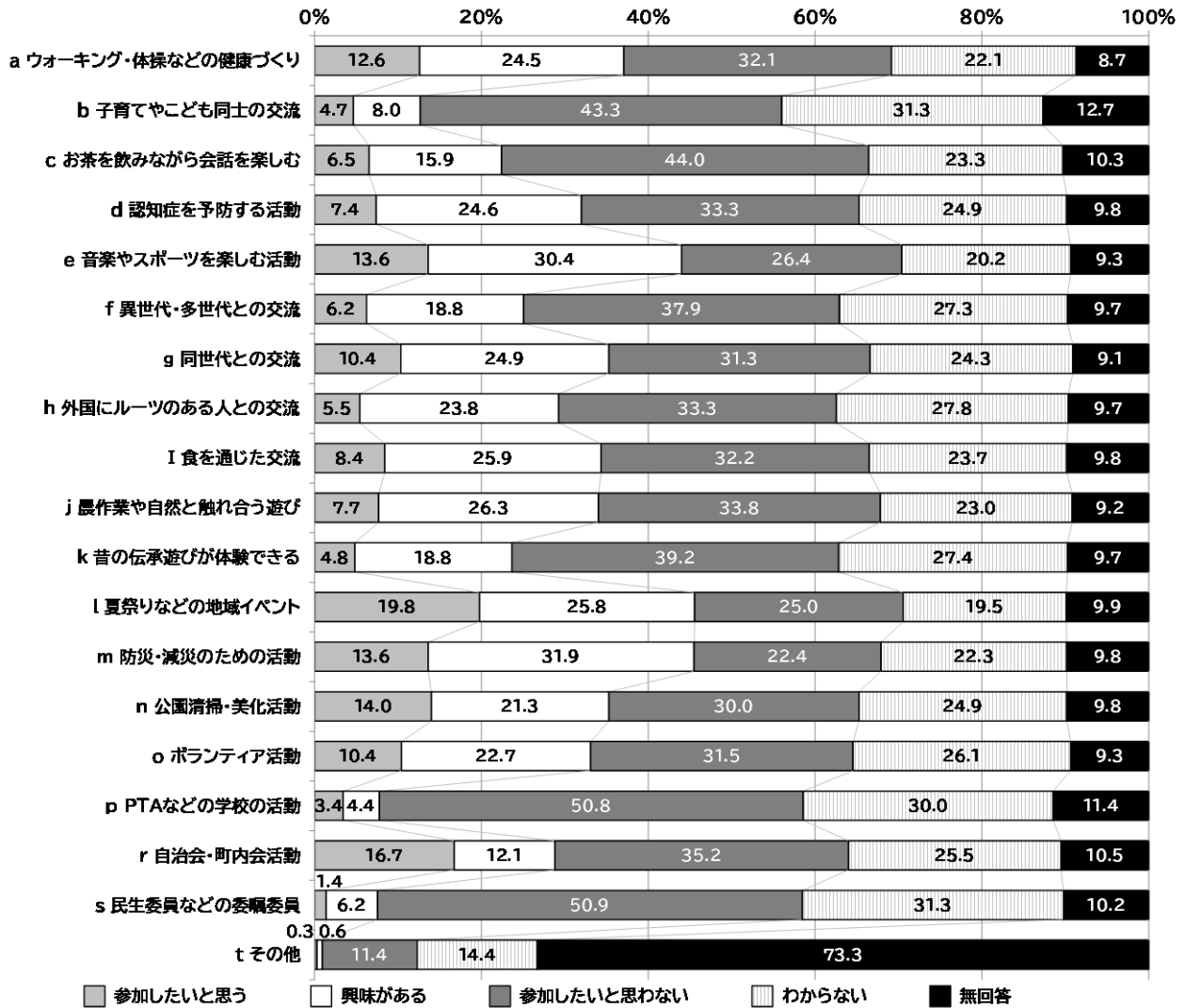


図 地域で行われている様々な活動への参加意向(n=1,284)



■ 年齢別 地域で行われている様々な活動への参加の状況

- ・ 30 代以下の世代では「夏祭りなどの地域イベント」、40 歳以上の世代では「自治会・町内会活動」が最も多い。
- ・ 20 歳未満で「夏祭りなどの地域イベント」、30～39 歳で「子育てやこども同士の交流」「夏祭りなどの地域イベント」「PTA などの学校の活動」、40～49 歳で「PTA などの学校の活動」、80 歳以上で「お茶を飲みながら会話を楽しむ」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

問24(現在の参加状況)「参加している」割合

	合計	健康づくり ウォーキング・体操などの	子育てやこども同士の交流	お茶を飲みながら会話を 楽しむ	認知症を予防する活動	音楽やスポーツを楽しむ活 動	異世代・多世代との交流	同世代との交流	外国に ルーツのある人との 交流	食を通じた交流	農作業や自然と触れ合う遊 び	昔の伝承遊びが体験できる	夏祭りなどの地域イベント	防災・減災のための活動	公園清掃・美化活動	ボランティア活動	PTA などの学校の活動	自治会・町内会活動	民生委員などの委嘱委員	その他
全体	1284	9.0	3.9	5.5	2.9	9.7	5.1	10.4	1.0	4.4	2.7	1.7	20.9	14.4	17.0	8.2	6.1	37.1	1.7	0.4
同45 年齢																				
20歳未満	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	54.5	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～29歳	67	3.0	3.0	1.5	0.0	3.0	4.5	10.4	3.0	1.5	3.0	4.5	13.4	1.5	3.0	3.0	0.0	7.5	0.0	0.0
30～39歳	99	4.0	22.2	2.0	1.0	6.1	2.0	6.1	1.0	3.0	6.1	5.1	35.4	7.1	12.1	4.0	16.2	25.3	1.0	0.0
40～49歳	154	3.2	10.4	0.0	0.6	6.5	1.9	2.6	0.0	1.3	1.9	3.9	26.6	11.7	10.4	3.2	24.0	37.0	0.6	0.6
50～59歳	245	5.3	1.6	1.6	0.4	5.7	4.9	4.5	0.4	0.8	1.2	0.8	19.2	13.5	15.1	6.1	6.5	40.4	2.9	0.8
60～69歳	202	5.9	0.5	2.5	2.0	9.9	5.4	7.9	0.0	2.5	1.5	0.0	17.3	15.3	17.3	6.4	2.5	41.1	2.0	1.0
70～79歳	279	15.1	1.4	8.6	5.4	14.0	7.9	17.2	1.1	9.0	3.2	1.4	20.8	20.1	23.3	14.0	0.7	46.2	1.8	0.0
80歳以上	198	16.7	0.0	17.2	7.1	15.7	6.1	18.7	2.5	8.6	4.5	1.0	16.2	17.2	22.2	12.6	0.5	35.4	1.5	0.0

■ 年齢別 地域で行われている様々な活動への参加意向

- ・ 40 代以下の世代では「夏祭りなどの地域イベント」、50～59 歳と 70～79 歳では「防災・減災のための活動」、60～69 歳と 80 歳以上では「音楽やスポーツを楽しむ活動」が最も多い。
- ・ 30 代以下の世代で「子育てやこども同士の交流」、40 代以下の世代で「夏祭りなどの地域イベント」、30～39 歳、40～49 歳で「PTA などの学校の活動」が全体値を 10 ポイント以上上回っている。また、20 歳未満で「異世代・多世代との交流」「同世代との交流」「ボランティア活動」、30～39 歳では「外国にルーツのある人との交流」「食を通じた交流」「農作業や自然と触れ合う遊び」「昔の伝承遊びが体験できる」、70～79 歳で「自治会・町内会活動」の数値も、それぞれ全体値を 10 ポイント以上上回っている。

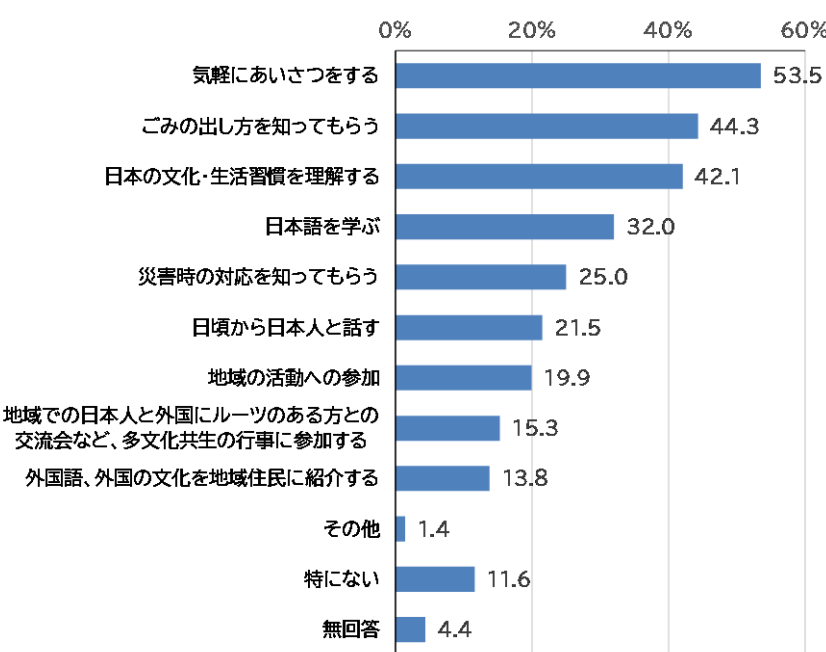
問24(今後の参加意向)「参加したいと思う」と「興味がある」を合わせた割合

	合計	健康づくり ウォーキング・体操などの	子育てやこども同士の交流	お茶を飲みながら会話を 楽しむ	認知症を予防する活動	音楽やスポーツを楽しむ活 動	異世代・多世代との交流	同世代との交流	外国に ルーツのある人との 交流	食を通じた交流	農作業や自然と触れ合う遊 び	昔の伝承遊びが体験できる	夏祭りなどの地域イベント	防災・減災のための活動	公園清掃・美化活動	ボランティア活動	PTA などの学校の活動	自治会・町内会活動	民生委員などの委嘱委員	その他
全体	1284	37.1	12.7	22.4	32.0	44.0	25.1	35.3	29.3	34.3	34.0	23.7	45.6	45.5	35.3	33.1	7.8	28.8	7.6	0.9
同45 年齢																				
20歳未満	11	9.1	36.4	27.3	0.0	36.4	36.4	54.5	36.4	18.2	18.2	18.2	63.6	54.5	36.4	45.5	9.1	0.0	0.0	0.0
20～29歳	67	16.4	26.9	20.9	7.5	41.8	26.9	40.3	37.3	37.3	31.3	19.4	59.7	41.8	13.4	22.4	7.5	7.5	4.5	1.5
30～39歳	99	34.3	52.5	22.2	14.1	48.5	28.3	43.4	40.4	45.5	60.6	49.5	75.8	53.5	37.4	29.3	18.2	24.2	6.1	0.0
40～49歳	154	35.1	19.5	16.2	22.7	44.8	22.1	27.3	33.8	41.6	41.6	24.7	59.1	44.8	33.1	33.8	20.8	27.3	9.7	0.0
50～59歳	245	40.0	8.2	17.6	33.9	44.9	24.1	34.3	36.3	38.0	39.6	21.2	43.7	49.4	38.0	36.7	7.3	26.9	7.3	0.4
60～69歳	202	41.6	4.5	19.3	40.1	49.5	24.3	27.7	28.7	31.2	33.7	23.3	39.6	47.0	34.7	34.2	3.5	27.2	8.4	1.5
70～79歳	279	43.4	4.7	28.7	41.2	44.1	28.0	43.0	25.8	32.6	30.1	24.4	40.1	47.0	41.9	38.4	4.3	40.1	8.6	1.1
80歳以上	198	33.3	7.1	28.8	36.4	38.4	24.2	34.8	15.7	25.8	17.7	15.2	32.3	35.9	32.8	24.2	3.5	30.8	5.6	1.0

問 25 外国人と共に暮らしやすいまちにするために、あなたはどんなことを望みますか。

- ・「気軽にあいさつをする」が53.5%で最も多い。次いで「ごみの出し方を知ってもらう」が44.3%である。以下「日本の文化・生活習慣を理解する」(42.1%)、「日本語を学ぶ」(32.0%)、「災害時の対応を知ってもらう」(25.0%)などとなっている。

図 地域の外国にルーツのある方に対して望むこと(n=1,284)



■ 年齢別 地域の外国にルーツのある方に対して望むこと

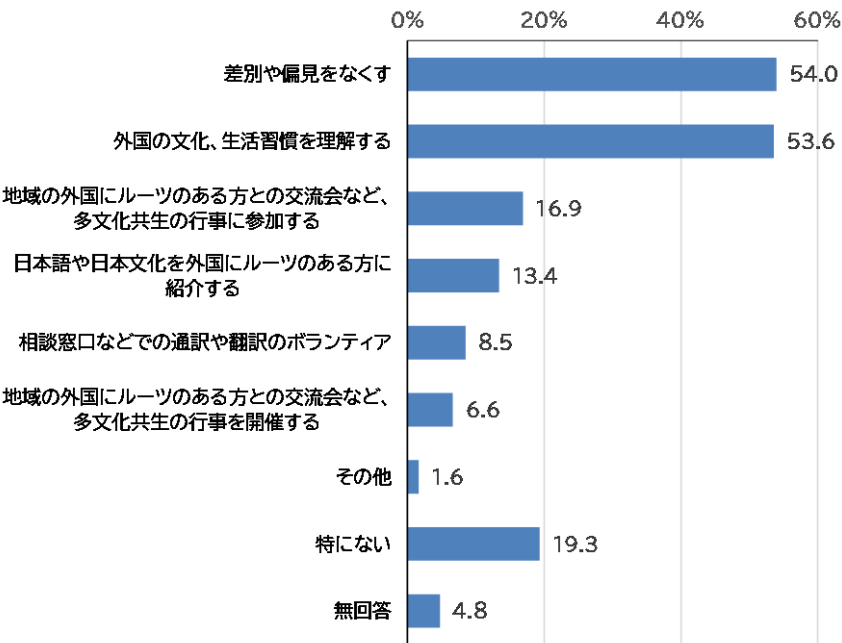
- ・30～39歳と50～59歳では「日本の文化・生活習慣を理解する」、それ以外の世代では「気軽にあいさつをする」が最も多い。
- ・20歳未満では「気軽にあいさつをする」「日頃から日本人と話す」「外国語、外国の文化を地域住民に紹介する」、30～39歳では「日本語を学ぶ」「日本の文化・生活習慣を理解する」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問25 外国人と共に暮らしやすいまちにするために地域の外国にルーツのある方望むこと											
			日本語を学ぶ	気軽にあいさつをする	日頃から日本人と話す	日本の文化・生活習慣を理解する	ごみの出し方を知ってもらう	災害時の対応を知ってもらう	外国語、外国の文化を地域住民に紹介する	地域の活動への参加	地域での日本人と外国にルーツのある方との交流会など、多文化共生の行事に参加する	その他	特にない	無回答
問45 年齢	全体	1284	32.0	53.5	21.5	42.1	44.3	25.0	13.8	19.9	15.3	1.4	11.6	4.4
	20歳未満	11	36.4	72.7	45.5	36.4	27.3	18.2	27.3	18.2	9.1	0.0	18.2	0.0
	20～29歳	67	31.3	52.2	13.4	40.3	35.8	25.4	13.4	7.5	11.9	3.0	11.9	1.5
	30～39歳	99	42.4	50.5	24.2	52.5	43.4	28.3	20.2	14.1	21.2	1.0	7.1	1.0
	40～49歳	154	36.4	52.6	20.8	50.0	47.4	23.4	18.8	14.9	13.0	1.3	7.1	0.6
	50～59歳	245	31.4	48.6	21.6	49.0	46.5	27.3	15.5	18.4	18.0	0.4	9.8	1.2
	60～69歳	202	36.6	58.4	24.8	49.0	49.5	29.2	16.8	22.8	15.3	1.5	9.4	1.0
	70～79歳	279	29.0	58.4	22.9	33.0	40.9	23.7	10.8	22.9	16.1	1.8	15.8	5.0
	80歳以上	198	25.3	52.0	17.7	30.3	43.9	20.2	6.1	25.8	11.1	1.0	14.6	13.6

問 26 外国人と共に暮らしやすいまちにするために、あなたはどんなことをしたいと思いますか。

- ・「差別や偏見をなくす」が 54.0%で最も多く、「外国の文化、生活習慣を理解する」が 53.6%でほぼ並んでいる。「特にない」は 19.3%である。

図 外国人と共に暮らしやすいまちにするためにしたいこと(n=1,284)



■ 年齢別 外国人と共に暮らしやすいまちにするためにしたいこと

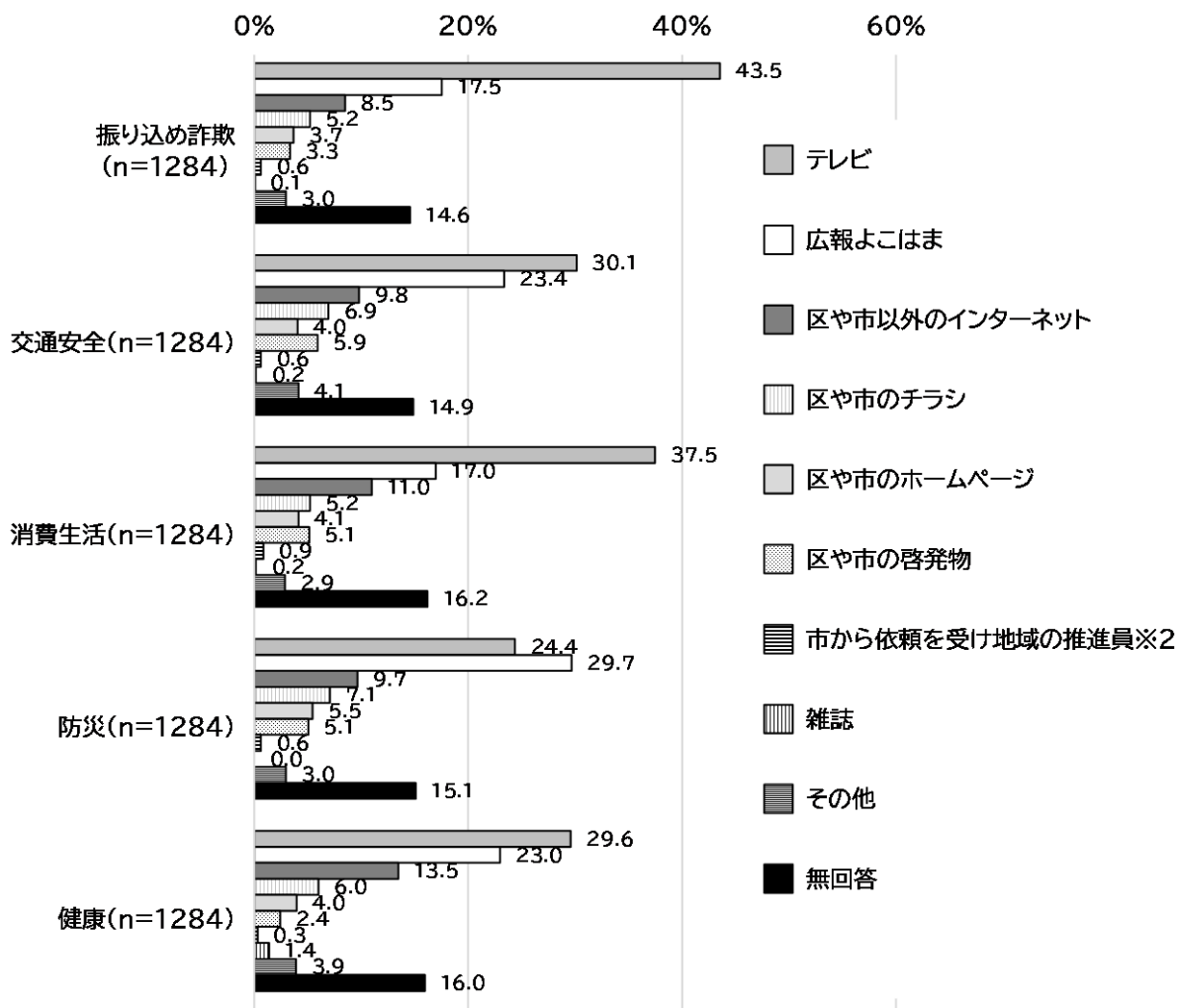
- ・ 30～39 歳と 70～79 歳では「外国の文化、生活習慣を理解する」「差別や偏見をなくす」が同率、60～69 歳と 80 歳以上では「差別や偏見をなくす」、それ以外の世代では「外国の文化、生活習慣を理解する」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「外国の文化、生活習慣を理解する」「日本語や日本文化を外国にルーツのある方に紹介する」、30～39 歳と 50～59 歳では「外国の文化、生活習慣を理解する」、70～79 歳では「特にない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		問26 外国人と共に暮らしやすいまちにするためにしたいこと									
問45 年齢		合計	を外国 理解の する文 化、生 活習慣	紹介に本 国語を する ツ日の 本ある 文化を 方に外	にどあ地 参加多 する文と 化の国 共交に 生流ル の会 行なツ 事の	をどあ地 開催多 する文と 化の国 共交に 生流ル の会 行なツ 事の	差別 や偏 見を なく す	や相 翻訳 窓の 口ボ ラン デの イ通 ア訳	そ 他	特 に な い	無 回 答
	全体	1284	53.6	13.4	16.9	6.6	54.0	8.5	1.6	19.3	4.8
	20歳未満	11	63.6	27.3	18.2	9.1	54.5	18.2	0.0	18.2	0.0
	20～29歳	67	61.2	16.4	16.4	7.5	52.2	11.9	1.5	14.9	0.0
	30～39歳	99	63.6	17.2	26.3	9.1	63.6	14.1	3.0	11.1	1.0
	40～49歳	154	61.7	13.6	16.2	7.1	60.4	15.6	1.3	11.7	0.6
	50～59歳	245	64.9	14.7	21.2	7.8	58.4	11.4	2.0	15.9	0.4
	60～69歳	202	55.4	16.3	16.8	6.4	57.9	7.9	1.5	16.8	1.0
	70～79歳	279	47.3	12.5	15.1	5.7	47.3	3.2	0.4	29.7	5.7
	80歳以上	198	34.8	5.6	11.1	4.0	47.0	3.0	2.0	22.7	16.2

問 27 次の情報はどこから入手していますか。

- ・ 防災のみ「広報よこはま」が最も多く次いで「テレビ」、それ以外の振り込め詐欺、交通安全、消費生活、健康は「テレビ」が最も多く次いで「広報よこはま」となっている。いずれの項目も、これに続き「区や市以外のインターネット」、「区や市のチラシ」が多くなっている。

図 情報の入手先(n=1,284)



※1 消費生活…人が物を購入して使用する、食材を購入して料理して食事するなど、人の暮らしそのもの。

※2 推進員 …横浜市では、「横浜市消費生活条例」に基づき、消費者の主体的活動を促進し、市民の安全で快適な消費生活の推進を図るため、消費生活推進員を2年間の任期で委嘱しています。

■ 年齢別 情報の入手先

<振り込め詐欺>

- ・ いずれの年代も「テレビ」が最も多い。
- ・ 20 歳未満で「区や市のチラシ」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

<交通安全>

- ・ 20～29 歳で「区や市以外のインターネット」、80 歳以上では「広報よこはま」、それ以外の世代では「テレビ」が最も多い。
- ・ 20 歳未満で「区や市のチラシ」「テレビ」、20～29 歳と 40～49 歳で「区や市以外のインターネット」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

<消費生活>

- ・ 20～29 歳では「区や市以外のインターネット」、それ以外の世代では「テレビ」が最も多い。
- ・ 20 歳未満で「区や市のチラシ」「その他」、20～29 歳と 30～39 歳で「区や市以外のインターネット」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

<防災>

- ・ 20 歳未満では「区や市のチラシ」「テレビ」が同率、20～29 歳、40～49 歳、50～59 歳では「テレビ」、それ以外の世代では「広報よこはま」が最も多い。
- ・ 20 歳未満で「区や市のチラシ」「テレビ」、20～29 歳と 30～39 歳で「区や市以外のインターネット」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

<健康>

- ・ 20 歳未満、40 代から 60 代までの世代で「テレビ」、20～29 歳で「区や市以外のインターネット」、30～39 歳では「区や市以外のインターネット」「テレビ」が同率、70～79 歳では「広報よこはま」、80 歳以上では「広報よこはま」「テレビ」が同率となっており、回答が分散した。
- ・ 20 歳未満で「区や市のチラシ」「テレビ」、20～29 歳と 30～39 歳で「区や市以外のインターネット」、60～69 歳で「テレビ」の数値が、それぞれ全体値を 10 ポイント以上上回っている。

年齢別 情報の入手先

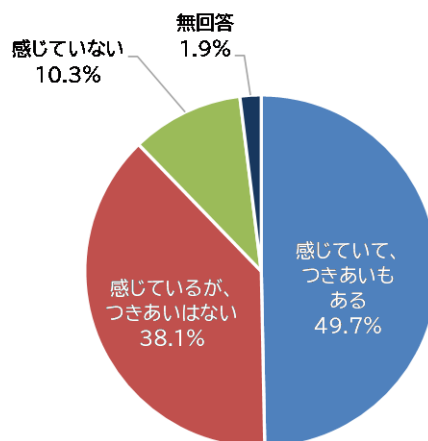
		合計	問27-a 振り込み詐欺									
			区や市の ホームペー ジ	広報よこは ま	区や市のチ ラシ	区や市の啓 発物	市から依頼 を受け地域の 推進員 ※2	区や市以外 のインター ネット	テレビ	雑誌	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	3.7	17.5	5.2	3.3	0.6	8.5	43.5	0.1	3.0	14.6
	20歳未満	11	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	9.1	45.5	0.0	9.1	9.1
	20～29歳	67	6.0	6.0	9.0	9.0	1.5	17.9	29.9	1.5	10.4	9.0
	30～39歳	99	7.1	14.1	6.1	4.0	0.0	12.1	42.4	0.0	8.1	6.1
	40～49歳	154	10.4	16.2	3.9	2.6	0.0	18.2	41.6	0.0	3.2	3.9
	50～59歳	245	2.9	17.6	3.3	4.9	0.8	12.2	44.1	0.0	2.0	12.2
	60～69歳	202	2.5	18.8	5.4	1.0	1.5	7.9	49.5	0.0	1.5	11.9
	70～79歳	279	1.1	22.6	5.0	1.4	0.7	2.5	47.0	0.0	1.1	18.6
	80歳以上	198	1.5	16.2	6.1	5.6	0.0	1.0	39.9	0.0	2.5	27.3
			問27-b 交通安全									
問45 年齢	全体	1284	4.0	23.4	6.9	5.9	0.6	9.8	30.1	0.2	4.1	14.9
	20歳未満	11	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	18.2	45.5	0.0	0.0	9.1
	20～29歳	67	7.5	4.5	10.4	10.4	0.0	28.4	23.9	0.0	9.0	6.0
	30～39歳	99	6.1	16.2	6.1	11.1	0.0	18.2	26.3	1.0	8.1	7.1
	40～49歳	154	9.1	20.8	7.1	5.8	0.6	21.4	26.6	0.0	4.5	3.9
	50～59歳	245	4.1	19.6	5.3	8.6	0.8	12.7	33.9	0.0	4.5	10.6
	60～69歳	202	3.5	28.7	5.9	4.0	1.5	5.4	39.1	0.0	2.0	9.9
	70～79歳	279	1.1	29.4	7.9	3.9	0.4	3.2	30.5	0.4	2.5	20.8
	80歳以上	198	2.5	28.8	7.1	4.0	0.5	1.0	22.2	0.0	4.0	29.8
			問27-c 消費生活									
問45 年齢	全体	1284	4.1	17.0	5.2	5.1	0.9	11.0	37.5	0.2	2.9	16.2
	20歳未満	11	9.1	0.0	27.3	0.0	0.0	9.1	36.4	0.0	18.2	0.0
	20～29歳	67	6.0	4.5	11.9	6.0	1.5	28.4	26.9	0.0	4.5	10.4
	30～39歳	99	8.1	13.1	6.1	4.0	0.0	22.2	33.3	0.0	7.1	6.1
	40～49歳	154	7.8	18.8	2.6	5.2	0.0	19.5	38.3	0.0	3.2	4.5
	50～59歳	245	4.1	14.7	4.9	6.5	1.2	15.5	41.2	0.0	2.9	9.0
	60～69歳	202	3.5	16.8	4.0	4.5	1.5	8.4	47.0	0.0	1.5	12.9
	70～79歳	279	0.0	24.7	5.4	3.6	1.1	3.6	36.6	0.4	1.4	23.3
	80歳以上	198	5.1	15.2	5.6	7.1	0.5	1.0	31.3	0.5	2.0	31.8
			問27-d 防災									
問45 年齢	全体	1284	5.5	29.7	7.1	5.1	0.6	9.7	24.4	0.0	3.0	15.1
	20歳未満	11	0.0	9.1	36.4	0.0	0.0	9.1	36.4	0.0	9.1	0.0
	20～29歳	67	11.9	7.5	10.4	6.0	0.0	20.9	25.4	0.0	10.4	7.5
	30～39歳	99	9.1	26.3	3.0	4.0	0.0	20.2	24.2	0.0	7.1	6.1
	40～49歳	154	9.1	26.6	5.8	3.9	0.6	16.9	30.5	0.0	2.6	3.9
	50～59歳	245	4.9	24.5	6.5	6.5	0.4	14.3	31.4	0.0	2.4	9.0
	60～69歳	202	5.0	33.2	7.9	4.0	1.5	7.4	27.7	0.0	1.5	11.9
	70～79歳	279	2.2	38.4	8.2	4.7	0.7	3.2	20.1	0.0	1.8	20.8
	80歳以上	198	4.0	33.3	5.6	6.6	0.5	1.5	15.2	0.0	2.0	31.3
			問27-e 健康									
問45 年齢	全体	1284	4.0	23.0	6.0	2.4	0.3	13.5	29.6	1.4	3.9	16.0
	20歳未満	11	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	18.2	45.5	0.0	0.0	9.1
	20～29歳	67	7.5	6.0	7.5	7.5	0.0	29.9	22.4	1.5	10.4	7.5
	30～39歳	99	7.1	21.2	4.0	4.0	0.0	25.3	25.3	0.0	7.1	6.1
	40～49歳	154	8.4	24.0	3.9	0.6	0.0	21.4	32.5	0.6	3.2	5.2
	50～59歳	245	2.4	19.6	4.9	2.9	0.4	20.8	34.7	0.8	2.9	10.6
	60～69歳	202	3.5	21.8	5.0	1.5	1.0	13.4	39.6	0.5	3.5	10.4
	70～79歳	279	1.4	32.6	5.7	2.2	0.0	3.9	25.4	1.8	2.9	24.0
	80歳以上	198	3.5	23.2	9.6	2.0	0.5	1.0	23.2	3.0	3.5	30.3

8. 地域の支え合いについて

問 28 あなたは隣近所など地域の人とのつきあいを必要と感じていますか。

- ・「感じていて、つきあいもある」が49.7%で、全体の約半数を占める。「感じていて、つきあいはない」は38.1%、「感じていない」は10.3%で全体の1割程度である。

図 地域の人とのつきあいについて(n=1,284)



■ 年齢別 地域の人とのつきあいについて

- ・40代以下の世代では「感じていて、つきあいはない」、50歳以上の世代では「感じていて、つきあいもある」が最も多く、50代を境に傾向が分かれた。
- ・20歳未満と20～29歳では「感じていない」、30～39歳では「感じていて、つきあいはない」「感じていない」、70～79歳、80歳以上では「感じていて、つきあいもある」の数値が全体値を10ポイント以上上回っており、年齢が高いほど隣近所との付き合いの必要性を強く感じる傾向にある。

		合計	問28 隣近所など地域の人とのつきあいの必要性			
			感じていて、つきあいもある	感じているが、つきあいはない	感じていない	無回答
問45 年齢	全体	1284	49.7	38.1	10.3	1.9
	20歳未満	11	27.3	45.5	27.3	0.0
	20～29歳	67	23.9	46.3	28.4	1.5
	30～39歳	99	28.3	49.5	21.2	1.0
	40～49歳	154	38.3	46.7	15.6	0.0
	50～59歳	245	48.2	39.6	11.4	0.8
	60～69歳	202	51.0	40.1	7.9	1.0
	70～79歳	279	62.7	31.5	3.6	2.2
	80歳以上	198	63.7	28.8	4.5	3.5

■ 居住地域別 地域の人とのつきあいについて

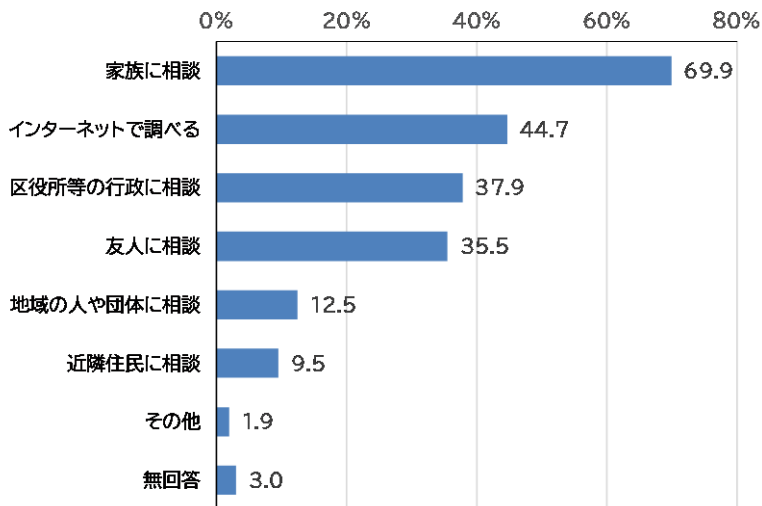
- ・ 瀬谷第一では「感じているが、つきあいはない」、その地の地区では「感じていて、つきあいもある」が最も多い。
- ・ 「感じていて、つきあいもある」の数値が最も高いのは阿久和南部、次いで細谷戸、瀬谷第四、本郷、「感じていない」の数値が最も高いのは細谷戸である。

		合計	問28 隣近所など地域の人とのつきあいの必要性			
			感じていて、つきあいもある	感じていて、つきあいはない	感じていない	無回答
連合自治会 町内会別	全体	1284	49.7	38.1	10.3	1.9
	阿久和北部連合自治会	122	50.0	44.3	3.3	2.5
	阿久和南部連合自治会	118	59.3	28.8	8.5	3.4
	三ツ境連合自治会	86	51.2	39.5	9.3	0.0
	瀬谷第一地区連合町内会	62	40.3	45.2	12.9	1.6
	本郷地区連合自治会	73	52.1	31.5	13.7	2.7
	瀬谷北部町内連合会	88	47.7	38.6	12.5	1.1
	瀬谷第二地区連合自治会	231	49.8	41.1	8.7	0.4
	細谷戸連合町内会	24	58.3	20.8	16.7	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	52.4	37.3	8.7	1.6
	南瀬谷自治連合会	77	51.9	36.4	11.7	0.0
	宮沢連合自治会	104	51.9	31.7	12.5	3.8
相沢町内連合会	161	42.2	41.6	13.7	2.5	

問 29 あなたは生活に関わる困りごとがあった場合どのように解決しますか。

- ・「家族に相談」が 69.9%で最も多く、7割の人が挙げている。次いで「インターネットで調べる」が 44.7%である。以下「区役所等の行政に相談」(37.9%)、「友人に相談」(35.5%)などと続く。

図 生活に関わる困りごとの解決方法(n=1,284)



■ 年齢別 生活に関わる困りごとの解決方法

- ・いずれの世代でも「家族に相談」が最も多い。
- ・20歳未満では「家族に相談」「友人に相談」、20～29歳と50～59歳では「インターネットで調べる」、30～39歳では「家族に相談」「友人に相談」「インターネットで調べる」、40～49歳では「友人に相談」「インターネットで調べる」、60～69歳では「区役所等の行政に相談」の数値が、それぞれ全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問29 生活に関わる困りごとの解決法							
			家族に相談	友人に相談	区役所等 の行政に相 談	近隣住民に 相談	地域の人や 団体に相談	インター ネットで調 べる	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	69.9	35.5	37.9	9.5	12.5	44.7	1.9	3.0
	20歳未満	11	90.9	54.5	36.4	9.1	0.0	54.5	0.0	0.0
	20～29歳	67	77.6	44.8	20.9	1.5	3.0	70.1	0.0	1.5
	30～39歳	99	82.8	56.6	30.3	9.1	9.1	70.7	0.0	1.0
	40～49歳	154	75.3	49.4	28.6	10.4	6.5	70.1	2.6	0.6
	50～59歳	245	73.5	41.2	33.5	8.6	9.4	62.4	1.6	0.4
	60～69歳	202	66.3	36.6	50.5	7.4	12.9	45.5	2.5	1.0
	70～79歳	279	69.5	26.5	39.1	9.7	14.7	26.5	1.8	4.7
	80歳以上	198	63.7	17.7	46.0	14.6	20.7	10.1	3.0	6.6

問 30 あなたが地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うことは何ですか。

また、今後参加した場合に期待することは何ですか。

- ・「仲間ができた(仲間をつくりたい)」が 34.7%で最も多くなっている。次いで「地域を知ることができた(地域を知りたい)」が 31.2%である。以下「社会貢献ができた(社会貢献したい)」(19.5%)、「健康になった(健康になりたい)」(17.4%)などと続く。
- ・令和元年度調査結果と比較すると、いずれの項目も割合が減少し、無回答の割合が増加している。

図 地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うこと、期待すること(n=1,284)

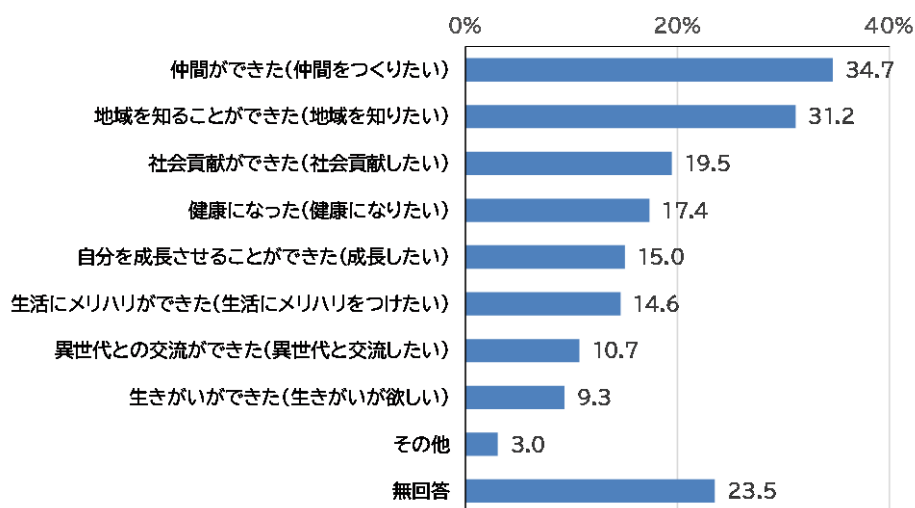
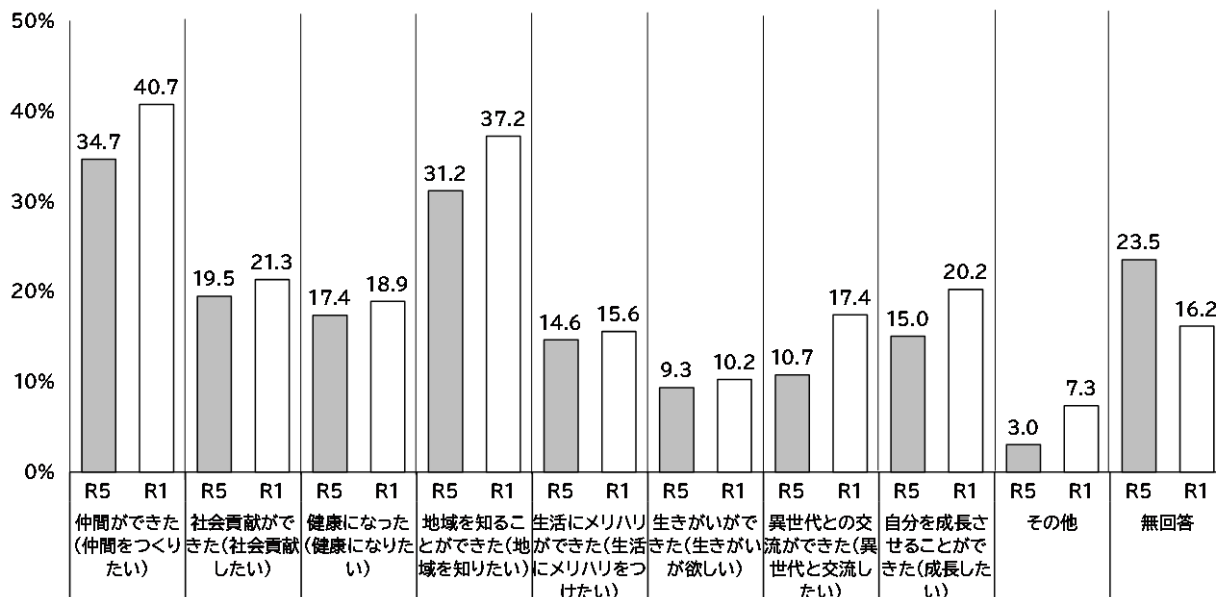


図 地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うこと、期待すること
(令和元年度調査結果との比較)



■ 年齢別 地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うこと、期待すること

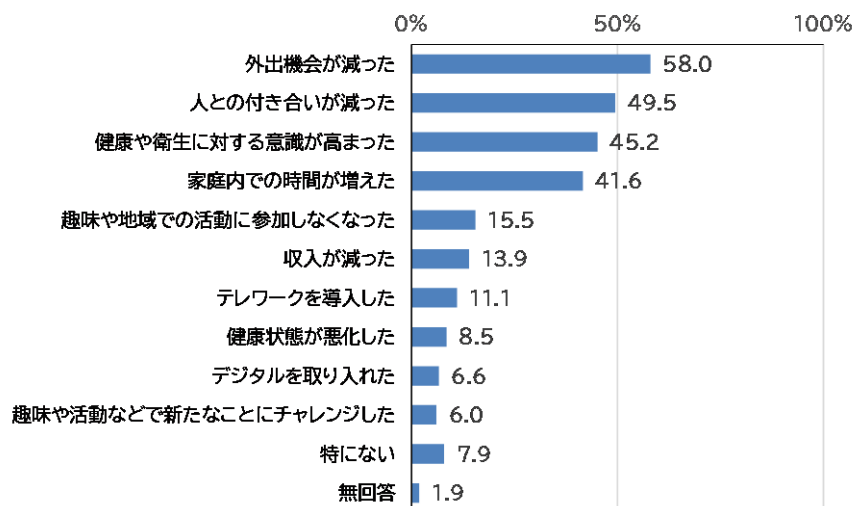
- ・ 40代から60代までの世代では「地域を知ることができた(地域を知りたい)」、それ以外の世代では「仲間ができた(仲間をつくりたい)」が最も多い。
- ・ 20歳未満では「仲間ができた(仲間をつくりたい)」「自分を成長させることができた(成長したい)」、80歳以上では「仲間ができた(仲間をつくりたい)」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問30 あなたが地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うこと、また、今後参加した場合に期待すること									
			仲間ができた（仲間をつくりたい）	社会貢献した（社会貢献したい）	健康になった（健康になりたい）	地域を知ることができた（地域を知りたい）	生活にメリハリができた（生活にメリハリをつけたい）	生きがいがあった（生きがいがある）	異世代との交流ができた（異世代と交流したい）	自分自身を成長させた（自分自身を成長させたい）	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	34.7	19.5	17.4	31.2	14.6	9.3	10.7	15.0	3.0	23.5
	20歳未満	11	45.5	18.2	9.1	18.2	9.1	9.1	18.2	36.4	0.0	18.2
	20～29歳	67	28.4	17.9	10.4	23.9	7.5	7.5	10.4	20.9	1.5	29.9
	30～39歳	99	38.4	13.1	14.1	37.4	15.2	4.0	13.1	19.2	3.0	18.2
	40～49歳	154	31.8	20.1	16.2	33.8	7.1	8.4	7.8	15.6	5.2	19.5
	50～59歳	245	29.0	26.5	14.3	33.1	11.0	8.2	12.7	13.9	2.4	20.0
	60～69歳	202	29.7	21.8	17.8	32.2	17.8	10.9	12.4	10.9	2.0	24.8
	70～79歳	279	38.0	18.6	17.9	31.9	21.5	9.7	9.0	14.7	3.2	24.7
	80歳以上	198	45.5	14.1	25.3	26.8	15.7	12.6	10.1	15.7	2.5	26.3

問 31 コロナが流行して、生活や行動にどのような変化がありますか。

- ・「外出機会が減った」が58.0%で最も多い。次いで「人との付き合いが減った」が49.5%である。以下「健康や衛生に対する意識が高まった」(45.2%)、「家庭内での時間が増えた」(41.6%)を40%以上の人が挙げている。

図 コロナの流行による生活や行動の変化(n=1,284)



■ 年齢別 コロナの流行による生活や行動の変化

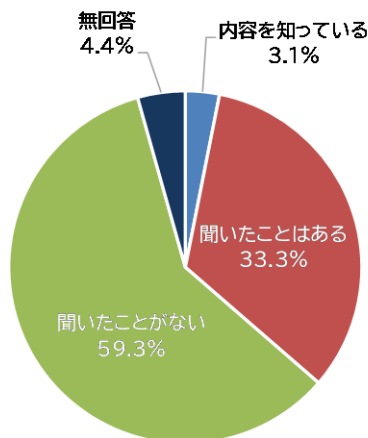
- ・20歳未満、20～29歳では「家庭内での時間が増えた」、40～49歳では「人との付き合いが減った」、それ以外の世代では「外出機会が減った」が最も多い。
- ・20歳未満では「デジタルを取り入れた」「趣味や活動などで新たなことにチャレンジした」「健康状態が悪化した」「家庭内での時間が増えた」、20～29歳では「趣味や活動などで新たなことにチャレンジした」、30～39歳では「テレワークを導入した」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問31 コロナが流行した生活や行動の変化											
			収入が 減った	デジタルを取り 入れた	人との付き 合いが減っ	趣味や活動など で新しいことに チャレンジした	テレワークを 導入した	外出機会が 減った	健康や衛生に 対する意識 が高まった	健康状態が 悪化した	趣味や地域 での活動に 参加しなくな った	家庭内での 時間が増え	特にない	無 回答
問45 年齢	全体	1284	13.9	6.6	49.5	6.0	11.1	58.0	45.2	8.5	15.5	41.6	7.9	1.9
	20歳未満	11	0.0	18.2	27.3	18.2	9.1	54.5	54.5	27.3	0.0	63.6	9.1	0.0
	20～29歳	67	22.4	14.9	41.8	16.4	20.9	43.3	41.8	10.4	14.9	44.8	13.4	0.0
	30～39歳	99	19.2	9.1	49.5	9.1	24.2	56.6	37.4	1.0	13.1	39.4	5.1	0.0
	40～49歳	154	17.5	11.0	59.7	4.5	18.8	50.0	33.8	11.0	13.0	37.0	7.1	0.0
	50～59歳	245	18.0	9.8	46.5	7.8	18.0	53.9	40.4	7.3	14.7	37.6	9.4	0.4
	60～69歳	202	16.3	4.0	47.0	4.0	11.4	57.9	51.5	5.4	12.9	34.7	8.4	1.5
	70～79歳	279	9.7	4.3	53.4	4.3	2.5	65.9	48.7	9.7	14.3	48.4	5.7	2.2
	80歳以上	198	4.5	1.5	51.0	3.5	0.0	66.7	54.5	11.1	24.2	49.0	6.6	4.5

問 32 「暮らしやすいまちづくりの計画(瀬谷区地域福祉保健計画)」を知っていますか。

- ・ 「聞いたことがない」が 59.3%で最も多く、認知度は高いとはいえない。「聞いたことはある」は 33.3%、「内容を知っている」は 3.1%にとどまっている。

図 「暮らしやすいまちづくりの計画(瀬谷区地域福祉保健計画)」の認知度(n=1,284)



※「暮らしやすいまちづくりの計画(瀬谷区地域福祉保健計画)」とは、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域づくりを目指す計画のこと。

■ 年齢別 「暮らしやすいまちづくりの計画(瀬谷区地域福祉保健計画)」の認知度

- ・ 80 歳以上のみ「聞いたことはある」「聞いたことがない」が同率、それ以外の世代では「聞いたことがない」が最も多い。
- ・ 「聞いたことがない」の数値は、20 歳未満、20～29 歳、30～39 歳、50～59 歳で全体値を 10 ポイント以上上回っており、20 代を中心に若い世代での認知度が低くなっている。

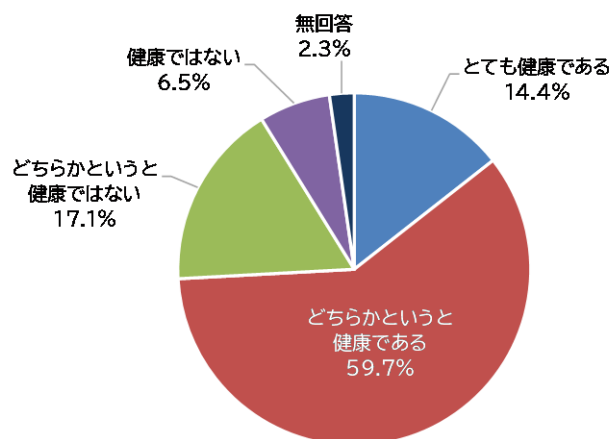
		合計	問32「暮らしやすいまちづくりの計画（瀬谷区地域福祉保健計画）」の認知度			
			内容を知っている	聞いたことはある	聞いたことがない	無回答
問45 年齢	全体	1284	3.1	33.3	59.3	4.4
	20歳未満	11	0.0	27.3	72.7	0.0
	20～29歳	67	0.0	14.9	83.6	1.5
	30～39歳	99	1.0	26.3	71.7	1.0
	40～49歳	154	1.3	35.7	62.3	0.6
	50～59歳	245	2.0	26.5	70.2	1.2
	60～69歳	202	3.5	28.7	63.9	4.0
	70～79歳	279	3.9	42.3	47.3	6.5
	80歳以上	198	6.1	42.4	42.4	9.1

9. 健康づくりについて

問 33 あなたの現在の健康状態を教えてください。

- ・「どちらかという健康である」が最も多く 59.7%で、全体の約6割となっている。次いで「どちらかという健康ではない」が 17.1%、「とても健康である」が 14.4%、「健康ではない」は 6.5%となっている。
- ・「とても健康である」「どちらかという健康である」を合わせると 74.1%と、全体の4分の3近くが健康であるとしている。

図 現在の健康状態(n=1,284)



■ 年齢別 現在の健康状態

- ・いずれの世代も「どちらかという健康である」が最も多い。
- ・30代以下の世代では「とても健康である」、80歳以上では「どちらかという健康ではない」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問33 現在の健康状態				
			とても健康 である	どちらか という健康 である	どちらか という健康 ではない	健康では ない	無回答
問45 年齢	全体	1284	14.4	59.7	17.1	6.5	2.3
	20歳未満	11	36.4	63.6	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	67	34.3	56.7	6.0	1.5	1.5
	30～39歳	99	26.3	66.7	4.0	3.0	0.0
	40～49歳	154	16.2	64.9	16.2	2.6	0.0
	50～59歳	245	14.7	66.1	14.3	4.1	0.8
	60～69歳	202	8.4	68.3	20.3	2.5	0.5
	70～79歳	279	12.5	56.6	17.9	9.3	3.6
	80歳以上	198	7.1	44.4	27.8	15.7	5.1

問 34 あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気をつけていますか。

(20 歳以上の方のみ)

- ・「体を動かしたり、運動したりする」が 54.4% で最も多い。次いで「野菜を意識して食べている」が 53.4%、「定期的に健康診断・検診を受ける」が 51.0% となっており、これらは 50% 以上の人が挙げている。
- ・令和元年度調査結果と比較すると、「定期的に健康診断・検診を受ける」と「日ごろから体重や血圧のチェックをする」の割合は増加しているが、その他の項目は割合が減少している。

図 健康のために気をつけていること(n=1,284)

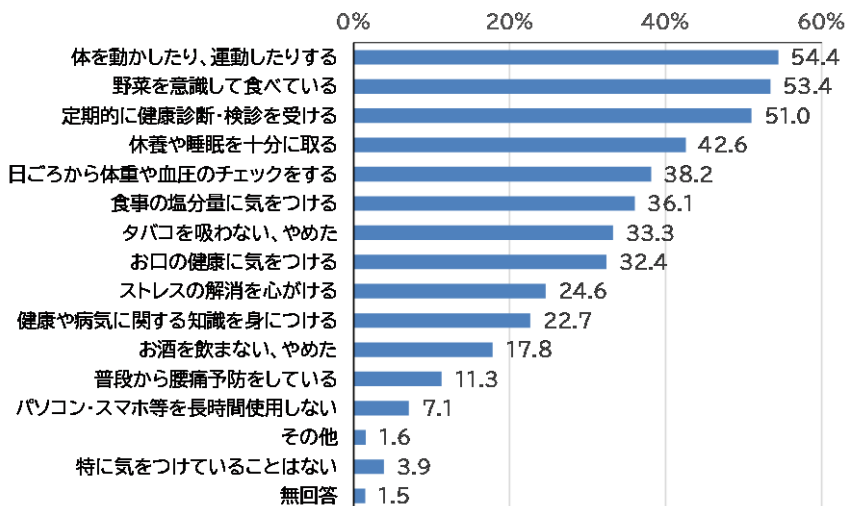
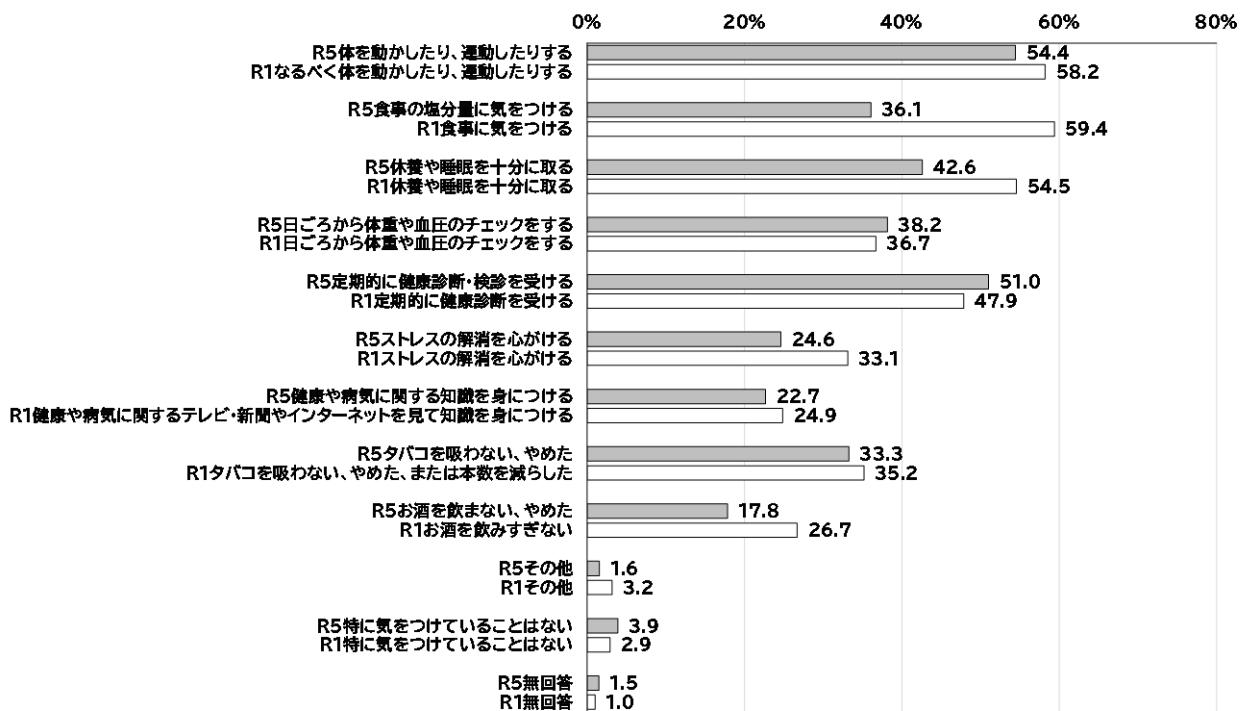


図 健康のために気をつけていること(令和元年度調査結果との比較)



注) 令和元年度と令和5年度では選択肢の表現が異なるところがあるため、比較にあたっては留意されたい

■ 年齢別 健康のために気をつけていること

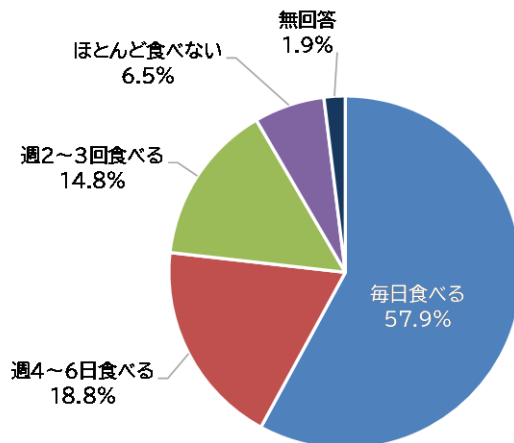
- ・ 20 歳未満では「体を動かしたり、運動したりする」「休養や睡眠を十分にする」が同率、20～29 歳、40～49 歳、70～79 歳では「体を動かしたり、運動したりする」、30～39 歳、50～59 歳では「野菜を意識して食べている」、60～69 歳では「定期的に健康診断・検診を受ける」、80 歳以上では「日ごろから体重や血圧のチェックをする」がそれぞれ最も多く、回答は分散した。
- ・ 20 歳未満では「休養や睡眠を十分にする」「ストレスの解消を心がける」、20～29 歳では「ストレスの解消を心がける」、70 歳以上の世代では「食事の塩分量に気をつける」「日ごろから体重や血圧のチェックをする」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問34 自身の健康のために気をつけていること																
			した たりする	体を 動かし たり、 運動	普 段から 腰痛予 防をし てい る	食 事 の 塩 分 量 に 気 を つ ける	野 菜 を 意 識 し て 食 べ て い る	お 口 の 健 康 に 気 を つ け る	休 養 や 睡 眠 を 十 分 に 取 る	長 時 間 使 用 し な い パ ソ コ ン ・ ス マ ホ 等 を	日 ご ろ か ら 体 重 や 血 圧 の チ ェ ッ ク を す る	定 期 的 に 健 康 診 断 ・ 検 診 を 受 け る	け る ス ト レ ス の 解 消 を 心 が け る	健 康 や 病 気 に 関 す る 知 識 を 身 に つ け る	た バ コ を 吸 わ な い 、 や め た	お 酒 を 飲 ま な い 、 や め た	そ の 他	特 に 気 を つ け て い る こ と は な い	無 回 答
同45 年齢	全体	1284	54.4	11.3	36.1	53.4	32.4	42.6	7.1	38.2	51.0	24.6	22.7	33.3	17.8	1.6	3.9	1.5	
	20歳未満	11	63.6	0.0	18.2	54.5	9.1	63.6	9.1	9.1	9.1	36.4	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	
	20～29歳	67	50.7	3.0	16.4	34.3	20.9	46.3	4.5	10.4	23.9	35.8	16.4	38.8	22.4	1.5	7.5	0.0	
	30～39歳	99	35.4	7.1	17.2	52.5	27.3	45.5	5.1	9.1	34.3	33.3	17.2	32.3	19.2	0.0	9.1	0.0	
	40～49歳	154	52.6	7.1	24.0	51.3	27.9	44.8	5.8	24.0	50.6	29.2	20.8	32.5	14.3	0.6	1.9	0.0	
	50～59歳	245	50.2	9.0	31.8	56.3	29.4	44.1	7.3	26.9	53.9	26.9	22.0	31.4	18.8	1.2	5.3	0.0	
	60～69歳	202	54.5	10.4	38.6	50.0	36.1	38.1	9.4	40.6	55.9	21.3	27.2	31.7	13.4	0.5	4.0	0.0	
	70～79歳	279	63.4	15.4	47.3	58.1	39.4	42.3	6.5	55.6	56.3	21.1	22.2	35.1	16.5	2.5	1.4	2.9	
	80歳以上	198	60.1	17.2	48.5	56.6	35.4	43.4	8.1	62.6	56.1	19.2	25.8	36.4	24.2	3.0	2.0	3.5	

問 35 1日2回以上、主食・主菜・副菜すべてを食べることは、週に何日ありますか。

- ・「毎日食べる」が57.9%で最も多い。次いで「週4～6日食べる」が18.8%、「週2～3回食べる」が14.8%、「ほとんど食べない」は6.5%となっている。

図 1日2回以上、主食・主菜・副菜すべてを食べる回数(n=1,284)



■ 年齢別 1日2回以上、主食・主菜・副菜すべてを食べる回数

- ・世代を問わず「毎日食べる」が最も多い。
- ・20歳未満では「週4～6日食べる」、70～79歳では「毎日食べる」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問35 1日2回以上、主食・主菜・副菜すべてを食べることは、週に何日あるか				
			毎日食べる	週4～6日 食べる	週2～3回 食べる	ほとんど食 べない	無回答
問45 年齢	全体	1284	57.9	18.8	14.8	6.5	1.9
	20歳未満	11	45.5	36.4	18.2	0.0	0.0
	20～29歳	67	41.8	23.9	17.9	16.4	0.0
	30～39歳	99	46.5	16.2	23.2	13.1	1.0
	40～49歳	154	46.1	21.4	22.1	10.4	0.0
	50～59歳	245	58.4	18.0	15.9	7.3	0.4
	60～69歳	202	59.9	21.3	12.9	5.9	0.0
	70～79歳	279	69.5	17.9	8.2	1.4	2.9
	80歳以上	198	63.1	15.7	14.1	2.0	5.1

問 36 お口の健康のために取り組んでいることは何ですか。

<歯磨き>

- ・「1日に2回」が50.5%で最も多く、全体の半数を占める。次いで「1日に3回以上」が27.5%、「1日に1回」が18.8%で、「なし」との回答も1.5%みられた。

<歯間ブラシやフロスの使用>

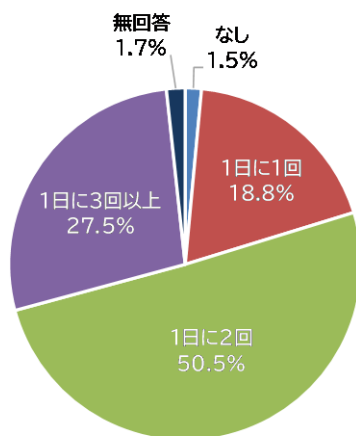
- ・「毎日」が38.6%で最も多い。次いで「なし」が31.3%である。「週に数回」は25.2%となっている。

<歯科健診受診>

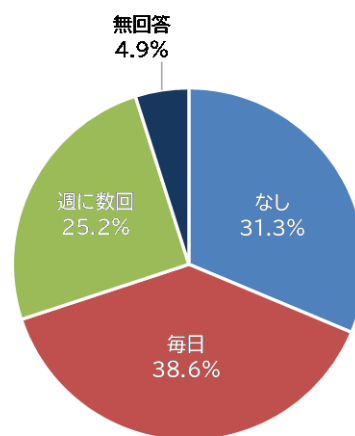
- ・「なし」が33.0%で最も多く、全体の3分の1となっている。次いで「半年に2回以上」が22.6%である。以下「1年に1回」が20.2%、「半年に1回」が19.9%となっている。

図 お口の健康のために取り組んでいること(n=1,284)

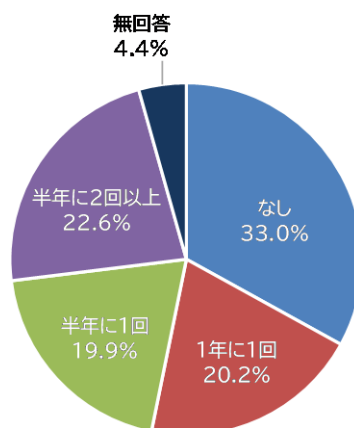
<歯磨き>



<歯間ブラシやフロスの使用>



<歯科健診受診>



■ 年齢別 お口の健康のために取り組んでいること

<歯磨き>

- ・ 20 歳未満では「1 日に 1 回」「1 日に 2 回」が同率、30 歳以上の世代では「1 日に 2 回」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「1 日に 1 回」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

<歯間ブラシやフロスの使用>

- ・ 20 代以下の世代では「なし」、30 代から 50 代までの世代では「週に数回」、60 歳以上の世代では「毎日」が最も多い。
- ・ 20 代以下の世代で「なし」、30～39 歳、40～49 歳で「週に数回」、80 歳以上で「毎日」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

<歯科健診受診>

- ・ 60 代以下の世代では「なし」、70 歳以上の世代では「半年に 2 回以上」が最も多い。
- ・ 20 歳未満で「なし」、80 歳以上で「半年に 2 回以上」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問36-1 歯磨き				
			なし	1日に1回	1日に2回	1日に3回以上	無回答
問45 年齢	全体	1284	1.5	18.8	50.5	27.5	1.7
	20歳未満	11	9.1	45.5	45.5	0.0	0.0
	20～29歳	67	0.0	23.9	50.7	25.4	0.0
	30～39歳	99	0.0	23.2	53.5	23.2	0.0
	40～49歳	154	0.6	19.5	52.6	27.3	0.0
	50～59歳	245	1.6	14.7	56.3	27.3	0.0
	60～69歳	202	2.0	18.3	56.4	22.8	0.5
	70～79歳	279	1.1	19.7	43.4	33.3	2.5
80歳以上	198	3.0	16.7	47.5	28.3	4.5	

		合計	問36-2 歯間ブラシやフロスの使用			
			なし	毎日	週に数回	無回答
問45 年齢	全体	1284	31.3	38.6	25.2	4.9
	20歳未満	11	45.5	18.2	27.3	9.1
	20～29歳	67	43.3	25.4	31.3	0.0
	30～39歳	99	35.4	27.3	37.4	0.0
	40～49歳	154	33.1	28.6	37.0	1.3
	50～59歳	245	33.1	31.8	33.5	1.6
	60～69歳	202	33.7	46.5	17.8	2.0
	70～79歳	279	27.6	44.4	19.7	8.2
80歳以上	198	24.7	51.0	13.1	11.1	

		合計	問36-3 歯科健診受診				
			なし	1年に1回	半年に1回	半年に2回以上	無回答
問45 年齢	全体	1284	33.0	20.2	19.9	22.6	4.4
	20歳未満	11	45.5	18.2	18.2	9.1	9.1
	20～29歳	67	35.8	26.9	20.9	14.9	1.5
	30～39歳	99	42.4	19.2	22.2	16.2	0.0
	40～49歳	154	36.4	27.3	20.8	14.3	1.3
	50～59歳	245	38.0	22.4	20.8	17.6	1.2
	60～69歳	202	34.7	20.3	19.8	24.3	1.0
	70～79歳	279	27.2	14.7	20.8	29.0	8.2
80歳以上	198	24.7	18.2	16.2	33.3	7.6	

問 37 あなたの喫煙の習慣について、お聞きます。

あてはまるものに○をつけ、2.3.に○をつけた方は、その時の年齢を教えてください。

- 紙巻きたばこについては、「吸ったことがない」が57.5%で最も多い。次いで「以前、吸っていた」が29.5%で、全体の3割が喫煙を止めている。「吸ったことがない」「以前、吸っていた」を合わせると、現時点で喫煙習慣がない人は87.0%と、9割近くに達している。「現在、吸っている」は8.6%である。
吸い始めた年齢は20～29歳(27.3%)、やめた年齢は30～39歳(6.9%)が最も多い。
- 新型たばこ(加熱式・電子)については、「吸ったことがない」が74.5%で最も多く、全体の4分の3を占める。次いで「現在、吸っている」が6.2%、「以前、吸っていた」が3.3%となっている。
- 令和元年度調査結果と比較すると、紙巻きたばこは、「現在吸っている」割合が減少しているが、新型たばこ(加熱式・電子)では、「現在吸っている」割合が増加している。

図 喫煙の習慣(n=1,284)

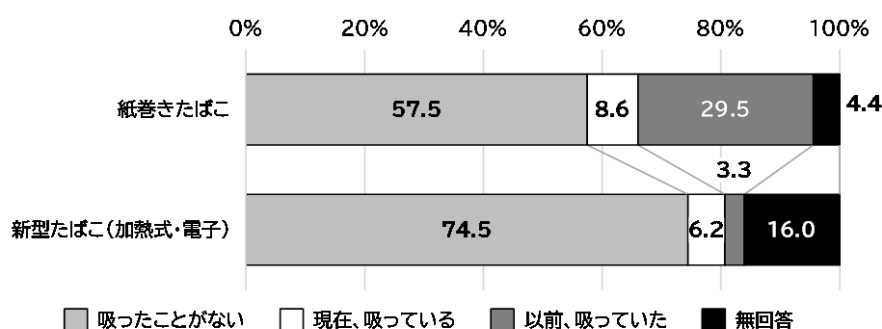
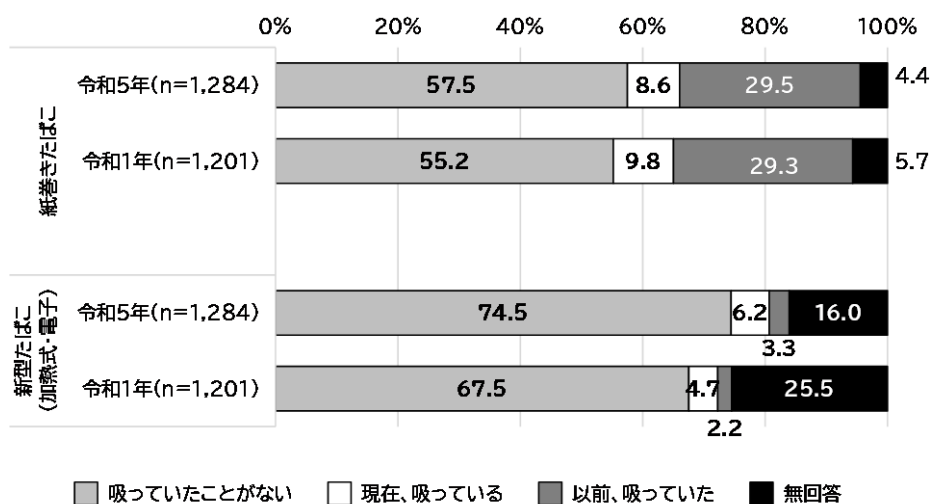
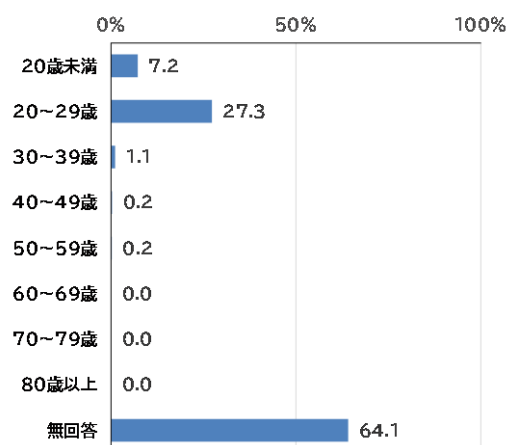


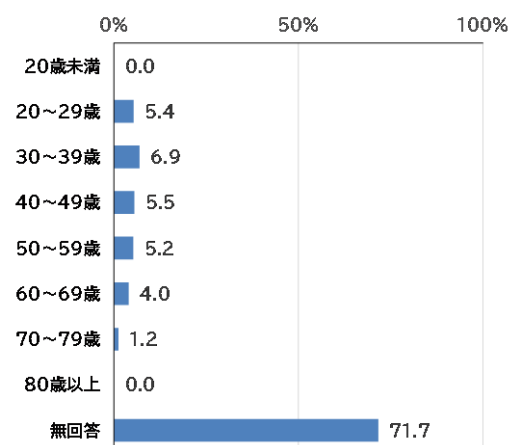
図 喫煙の習慣(令和元年度調査結果との比較)



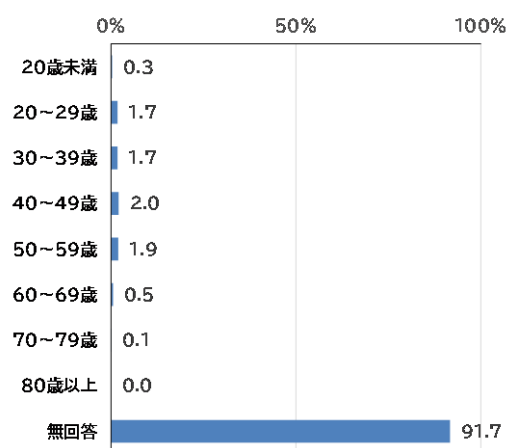
紙巻きたばこ 吸い始めた年齢



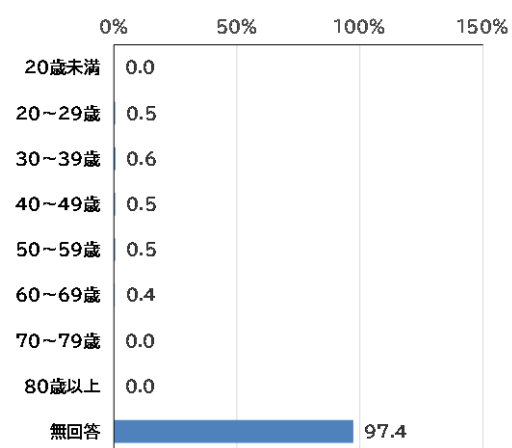
やめた年齢



新型たばこ 吸い始めた年齢



やめた年齢

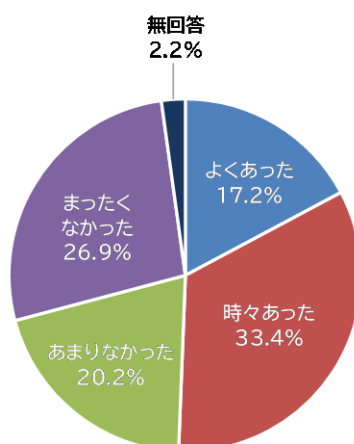


10. 高齢・障害福祉について

問 38 あなたは最近(約1か月)「認知症」について考えたり、話し合ったりすることはありましたか。

- ・「時々あった」が最も多く 33.4%となっている。次いで「まったくなかった」が 26.9%である。以下「あまりなかった」(20.2%)、「よくあった」(17.2%)と続く。「よくあった」「時々あった」を合わせると 50.6%で、全体の半数が最近認知症について考えたり話したりしたことがあるとしている。

図 「認知症」について考えたり話し合ったこと(n=1,284)



■ 年齢別 「認知症」について考えたり話し合ったこと

- ・ 40 代以下の世代では「まったくなかった」が最も多く、全体値に比べて10ポイント以上上回っている。50 歳以上の世代では「時々あった」が最も多く、50 代を境に傾向が分かれた。

		合計	問38 最近「認知症」について考えたり、話し合ったりすることはあったか				
			よくあった	時々あった	あまりなかった	まったくなかった	無回答
問45 年齢	全体	1284	17.2	33.4	20.2	26.9	2.2
	20歳未満	11	18.2	18.2	18.2	45.5	0.0
	20～29歳	67	6.0	14.9	17.9	59.7	1.5
	30～39歳	99	13.1	25.3	18.2	41.4	2.0
	40～49歳	154	17.5	26.0	19.5	37.0	0.0
	50～59歳	245	24.1	28.2	20.0	27.3	0.4
	60～69歳	202	15.8	34.7	23.3	26.2	0.0
	70～79歳	279	14.3	42.7	23.7	17.2	2.2
	80歳以上	198	20.7	42.9	17.7	16.2	2.5

■ 同居家族別「認知症」について考えたり話し合ったこと

- ・ 祖父母(義祖父母)と同居しているケースでは「よくあった」、父母(義父母)では「時々あった」「まったくなかった」が同率、配偶者、子、孫、その他では「時々あった」、兄弟姉妹、一人暮らしでは「まったくなかった」が最も多い。
- ・ 祖父母(義祖父母)と同居しているケース、その他で「よくあった」、孫と同居しているケースで「時々あった」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問38 最近「認知症」について考えたり、話し合ったりすることはあったか				
			よくあった	時々あった	あまりなかった	まったくなかった	無回答
問46 一緒に暮らしている方	全体	1284	17.2	33.4	20.2	26.9	2.2
	祖父母(義祖父母)	13	30.8	23.1	23.1	23.1	0.0
	父母(義父母)	206	22.8	29.6	17.5	29.6	0.5
	配偶者	831	17.4	36.3	19.6	26.0	0.6
	兄弟姉妹	59	16.9	25.4	25.4	32.2	0.0
	子	562	17.3	33.7	20.5	27.9	1.2
	孫	43	18.6	48.8	11.6	18.6	2.3
	一人暮らし	157	10.8	28.7	24.8	33.7	2.5
	その他	13	30.8	38.5	15.4	15.4	0.0

■ 家族形態別「認知症」について考えたり話し合ったこと

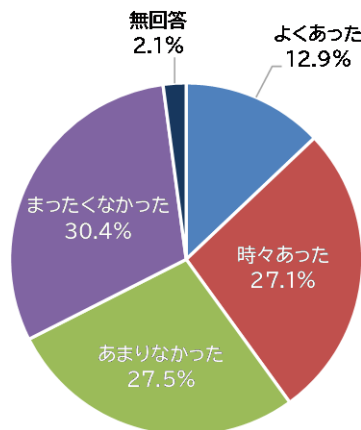
- ・ 夫婦のみ、子と同居(配偶者あり)、親と同居(配偶者あり)、三世代以上では「時々あった」、子と同居(配偶者なし)、その他では「あまりなかった」、単身、親と同居(配偶者なし)では「まったくなかった」が最も多い。
- ・ 親と同居(配偶者あり)で「時々あった」、その他で「あまりなかった」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問38 最近「認知症」について考えたり、話し合ったりすることはあったか				
			よくあった	時々あった	あまりなかった	まったくなかった	無回答
家族形態	全体	1284	17.2	33.4	20.2	26.9	2.2
	単身	157	10.8	28.7	24.8	33.7	2.5
	夫婦のみ	362	18.8	39.2	19.6	21.5	0.8
	子と同居(配偶者あり)	387	14.5	33.6	20.2	31.3	0.5
	子と同居(配偶者なし)	86	23.3	23.3	26.7	22.1	4.7
	親と同居(配偶者あり)	20	20.0	45.0	15.0	20.0	0.0
	親と同居(配偶者なし)	126	21.4	27.0	16.7	34.7	0.8
	三世代以上	98	23.5	38.8	16.3	20.4	1.0
	その他	19	26.3	15.8	37.6	26.3	0.0

問 39 あなたは最近(約1か月)「障害」について考えたり、話し合ったりすることはありましたか。

- ・「まったくなかった」が最も多く 30.4%となっている。次いで「あまりなかった」が 27.5%、「時々あった」が 27.1%と僅差で続く。「よくあった」は 12.9%である。「よくあった」「時々あった」を合わせると 40.0%で、全体の4割が最近障害について考えたり話したりしたことがあるとしている。

図 「障害」について考えたり話し合ったこと(n=1,284)



■ 年齢別 「障害」について考えたり話し合ったこと

- ・ 50 代以下の世代では「まったくなかった」、60～69 歳、70～79 歳では「あまりなかった」、80 歳以上では「時々あった」が最も多い。
- ・ 30 代以下の世代では「まったくなかった」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問39 最近「障害」について考えたり、話し合ったりすることはあったか				
			よくあった	時々あった	あまりなかった	まったくなかった	無回答
問45 年齢	全体	1284	12.9	27.1	27.5	30.4	2.1
	20歳未満	11	9.1	36.4	9.1	45.5	0.0
	20～29歳	67	14.9	14.9	19.4	49.3	1.5
	30～39歳	99	16.2	27.3	16.2	40.4	0.0
	40～49歳	154	19.5	19.5	25.3	35.7	0.0
	50～59歳	245	13.5	24.5	27.3	33.9	0.8
	60～69歳	202	16.3	23.8	30.7	29.2	0.0
	70～79歳	279	6.1	32.6	34.8	24.4	2.2
	80歳以上	198	11.1	36.4	27.8	21.7	3.0

■ 家族形態別「障害」について考えたり話し合ったこと

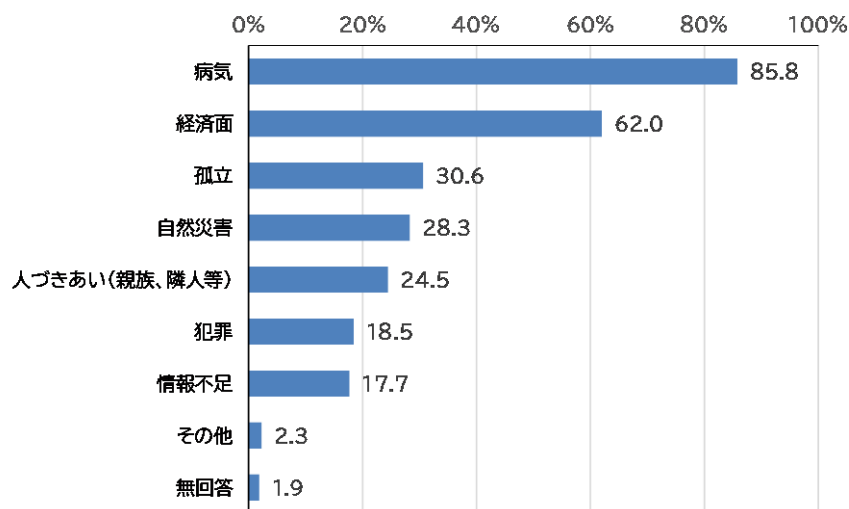
- ・ 夫婦のみ、親と同居（配偶者あり）では「時々あった」、子と同居（配偶者なし）、三世代以上では「あまりなかった」、単身、子と同居（配偶者あり）、親と同居（配偶者なし）、その他では「まったくなかった」が最も多い。
- ・ その他で「よくあった」「まったくなかった」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問39 最近「障害」について考えたり、話し合ったりすることはあったか				
			よくあった	時々あった	あまりなかった	まったくなかった	無回答
家族形態	全体	1284	12.9	27.1	27.5	30.4	2.1
	単身	157	10.8	24.8	26.1	36.9	1.3
	夫婦のみ	362	9.9	32.0	29.8	27.3	0.8
	子と同居(配偶者あり)	387	14.5	25.8	25.6	33.6	0.5
	子と同居(配偶者なし)	86	12.8	27.9	32.6	20.9	5.8
	親と同居(配偶者あり)	20	10.0	35.0	30.0	25.0	0.0
	親と同居(配偶者なし)	126	19.0	21.4	25.4	33.3	0.8
	三世代以上	98	14.3	25.5	32.7	26.5	1.0
	その他	19	26.3	10.5	21.1	42.1	0.0

問 40 ご自身が高齢者(もしくは今後高齢者になった)として不安に思うことはなんですか。

- ・「病気」が最も多く 85.8%で、8割以上の人が挙げている。次いで「経済面」が 62.0%となっている。

図 高齢者(もしくは今後高齢者になった)として不安に思うこと(n=1,284)



■ 年齢別 高齢者(もしくは今後高齢者になった)として不安に思うこと

- ・ 20～29 歳、40～49 歳では「経済面」、それ以外の世代では「病気」が最も多い。
- ・ 40 代以下の世代で「孤立」、20 代から 50 代までの世代で「経済面」、80 歳以上では「自然災害」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問40 自身が高齢者(もしくは今後高齢者になった)として不安に思うこと								
			病気	孤立	経済面	情報不足	犯罪	人づきあい(親族、隣人等)	自然災害	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	85.8	30.6	62.0	17.7	18.5	24.5	28.3	2.3	1.9
	20歳未満	11	90.9	63.6	45.5	9.1	9.1	27.3	27.3	0.0	0.0
	20～29歳	67	67.2	50.7	85.1	17.9	14.9	23.9	22.4	1.5	1.5
	30～39歳	99	79.8	48.5	78.8	24.2	24.2	30.3	29.3	2.0	0.0
	40～49歳	154	78.6	40.9	79.9	14.9	14.9	27.3	15.6	1.9	0.0
	50～59歳	245	85.3	32.2	76.3	17.6	21.2	24.9	22.9	2.4	0.8
	60～69歳	202	90.6	24.8	69.8	16.3	21.3	23.8	29.7	4.0	0.0
	70～79歳	279	92.5	18.3	42.3	17.9	14.3	21.5	32.6	0.4	1.1
	80歳以上	198	92.9	28.3	40.4	19.2	19.7	25.8	40.4	3.0	2.5

■ 家族形態別 高齢者(もしくは今後高齢者になった)として不安に思うこと

- ・ 親と同居(配偶者なし)で「経済面」、それ以外では「病気」が最も多い。
- ・ 子と同居(配偶者あり)で「経済面」、親と同居(配偶者なし)で「孤立」「経済面」「人づきあい(親族、隣人等)」、その他では「孤立」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

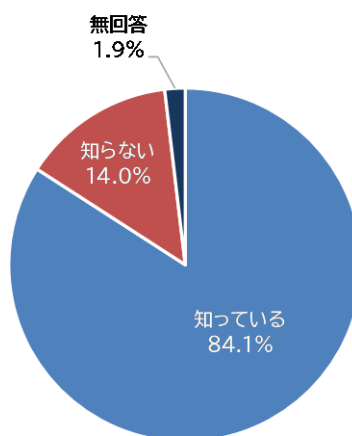
		合計	問40 自身が高齢者(もしくは今後高齢者になった)として不安に思うこと								
			病気	孤立	経済面	情報不足	犯罪	人づきあい(親族、隣人等)	自然災害	その他	無回答
家族形態	全体	1284	85.8	30.6	62.0	17.7	18.5	24.5	28.3	2.3	1.9
	単身	157	84.1	36.9	46.5	13.4	15.9	26.1	26.1	2.5	1.3
	夫婦のみ	362	92.3	30.9	55.0	20.7	20.7	23.8	30.9	1.1	0.8
	子と同居(配偶者あり)	387	85.0	26.4	72.4	18.1	16.3	23.5	28.4	2.8	0.0
	子と同居(配偶者なし)	86	89.5	20.9	61.6	15.1	22.1	24.4	30.2	0.0	3.5
	親と同居(配偶者あり)	20	90.0	10.0	60.0	20.0	20.0	20.0	15.0	5.0	0.0
	親と同居(配偶者なし)	126	76.2	54.8	77.0	23.0	20.6	35.7	25.4	1.6	1.6
	三世代以上	98	85.7	20.4	61.2	10.2	16.3	16.3	27.6	4.1	1.0
	その他	19	89.5	42.1	68.4	15.8	26.3	26.3	36.8	5.3	5.3

11. 2027年国際園芸博覧会について

問 41 2027年に旧上瀬谷通信施設において、国際園芸博覧会が開催される事を知っていますか。

- ・「知っている」が84.1%と8割以上に達しており、認知度は高い。

図 国際園芸博覧会の認知度(n=1,284)



■ 年齢別 国際園芸博覧会の認知度

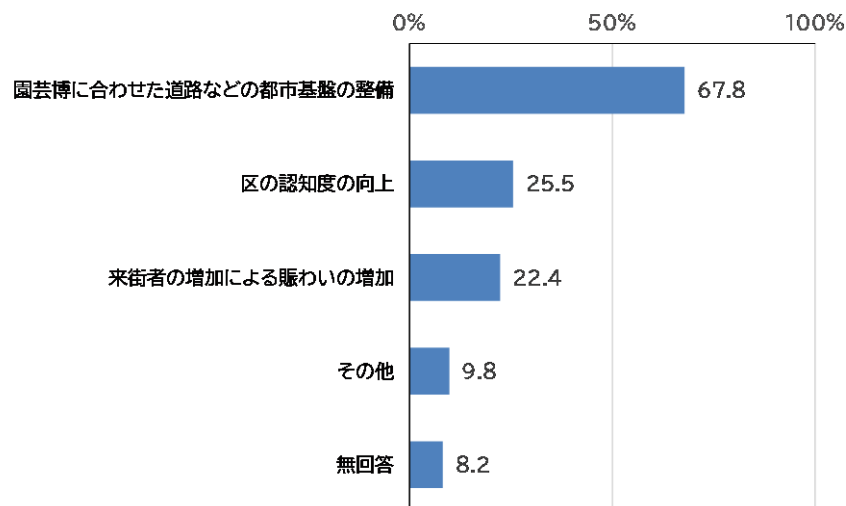
- ・ 20 歳未満で「知らない」、20 歳以上の世代では「知っている」の方が多い。
- ・ 20 歳未満、20～29 歳では「知らない」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っており、20 歳未満では「知らない」が6割を超えているなど、若年層での認知度が低くなっている。一方 30 代以上では認知度が8割を超え、特に 70～79 歳では9割近くに達している。

		合計	問41 2027年に旧上瀬谷通信施設(瀬谷区・旭区)において、国際園芸博覧会が開催される事を知っているか		
			知っている	知らない	無回答
問45 年齢	全体	1284	84.1	14.0	1.9
	20歳未満	11	36.4	63.6	0.0
	20～29歳	67	67.2	31.3	1.5
	30～39歳	99	82.8	17.2	0.0
	40～49歳	154	86.4	13.6	0.0
	50～59歳	245	88.2	11.8	0.0
	60～69歳	202	86.6	13.4	0.0
	70～79歳	279	89.6	10.0	0.4
	80歳以上	198	82.3	14.6	3.0

問 42 2027年国際園芸博覧会の開催をきっかけに、期待していることは何ですか。

- ・「園芸博に合わせた道路などの都市基盤の整備」が67.8%で、特に多くなっている。次いで「区の認知度の向上」が25.5%、「来街者の増加による賑わいの増加」が22.4%である。

図 国際園芸博覧会の開催をきっかけに期待していること(n=1,284)



■ 年齢別 国際園芸博覧会の開催をきっかけに期待していること

- ・いずれの世代でも「園芸博に合わせた道路などの都市基盤の整備」が最も多い。
- ・20歳未満では「区の認知度の向上」、30～39歳では「園芸博に合わせた道路などの都市基盤の整備」「来街者の増加による賑わいの増加」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問42 2027年国際園芸博覧会の開催をきっかけに期待していること				
			園芸博に合わせた道路などの都市基盤の整備	来街者の増加による賑わいの増加	区の認知度の向上	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	67.8	22.4	25.5	9.8	8.2
	20歳未満	11	45.5	27.3	36.4	0.0	18.2
	20～29歳	67	59.7	28.4	29.9	11.9	4.5
	30～39歳	99	80.8	33.3	18.2	11.1	5.1
	40～49歳	154	72.7	21.4	20.1	14.3	1.9
	50～59歳	245	71.4	20.4	23.3	11.8	1.6
	60～69歳	202	70.3	21.3	25.7	8.9	6.4
	70～79歳	279	67.7	17.9	26.9	7.2	9.3
	80歳以上	198	61.6	27.3	32.3	8.1	15.7

■ 居住地域別 国際園芸博覧会の開催をきっかけに期待していること

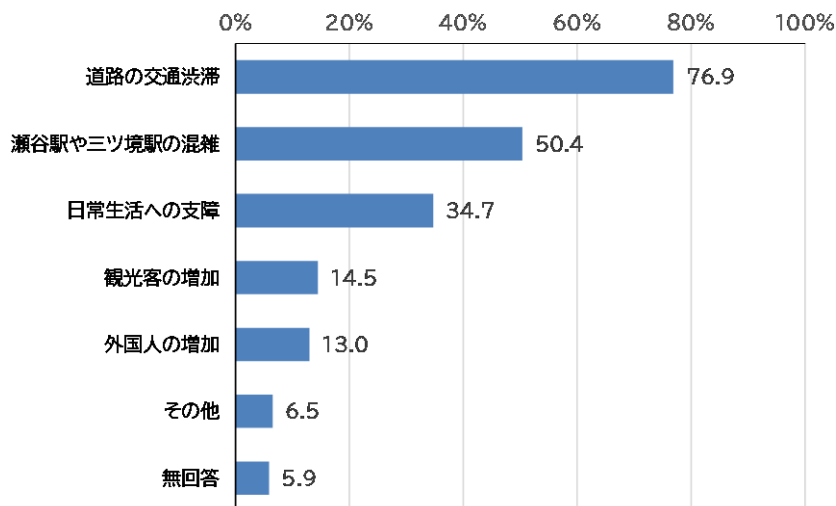
- ・ いずれの地域でも「園芸博に合わせた道路などの都市基盤の整備」が最も多い。
- ・ 本郷では「園芸博に合わせた道路などの都市基盤の整備」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問42 2027年国際園芸博覧会の開催をきっかけに期待していること				
			の園芸博に合わせた道路などの都市基盤の整備	の来街者の増加による賑わい	区の認知度の向上	その他	無回答
連合自治会 町内会別	全体	1284	67.8	22.4	25.5	9.8	8.2
	阿久和北部連合自治会	122	64.8	17.2	23.8	8.2	10.7
	阿久和南部連合自治会	118	65.3	24.6	26.3	6.8	8.5
	三ツ境連合自治会	86	66.3	25.6	30.2	7.0	5.8
	瀬谷第一地区連合町内会	62	74.2	22.6	16.1	12.9	8.1
	本郷地区連合自治会	73	79.5	27.4	20.5	9.6	5.5
	瀬谷北部町内連合会	88	75.0	19.3	19.3	10.2	9.1
	瀬谷第二地区連合自治会	231	71.0	21.2	30.3	8.2	6.5
	細谷戸連合町内会	24	70.8	29.2	16.7	12.5	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	66.7	20.6	23.0	10.3	9.5
	南瀬谷自治連合会	77	59.7	15.6	27.3	14.3	10.4
	宮沢連合自治会	104	70.2	26.9	25.0	10.6	5.8
	相沢町内連合会	161	62.1	25.5	29.2	12.4	7.5

問 43 2027年国際園芸博覧会の開催時に不安に思っていることはありますか。

- ・「道路の交通渋滞」が 76.9%で、最も多くなっている。次いで「瀬谷駅や三ツ境駅の混雑」が 50.4%、「日常生活への支障」が 34.7%で、交通問題への不安が上位となっている。

図 国際園芸博覧会の開催時に不安に思っていること(n=1,284)



■ 年齢別 国際園芸博覧会の開催時に不安に思っていること

- ・ いずれの世代でも「道路の交通渋滞」が最も多い。
- ・ 30～39 歳で「瀬谷駅や三ツ境駅の混雑」、20～29 歳、30～39 歳、40～49 歳で「日常生活への支障」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問43 2027年国際園芸博覧会の開催時に不安に思っていること						
			道路の交通渋滞	瀬谷駅や三ツ境駅の混雑	外国人の増加	観光客の増加	日常生活への支障	その他	無回答
問45 年齢	全体	1284	76.9	50.4	13.0	14.5	34.7	6.5	5.9
	20歳未満	11	63.6	54.5	18.2	9.1	27.3	0.0	9.1
	20～29歳	67	76.1	49.3	13.4	14.9	46.3	11.9	1.5
	30～39歳	99	83.8	62.6	17.2	18.2	47.5	2.0	1.0
	40～49歳	154	83.8	59.1	17.5	13.6	48.7	6.5	1.9
	50～59歳	245	86.1	51.8	15.1	20.8	42.0	6.9	1.2
	60～69歳	202	83.2	52.0	9.9	12.4	33.2	7.4	4.0
	70～79歳	279	73.1	49.8	12.2	11.5	26.9	5.0	5.0
	80歳以上	198	63.6	38.9	9.6	13.6	22.2	7.6	14.1

■ 居住地域別 国際園芸博覧会の開催時に不安に思っていること

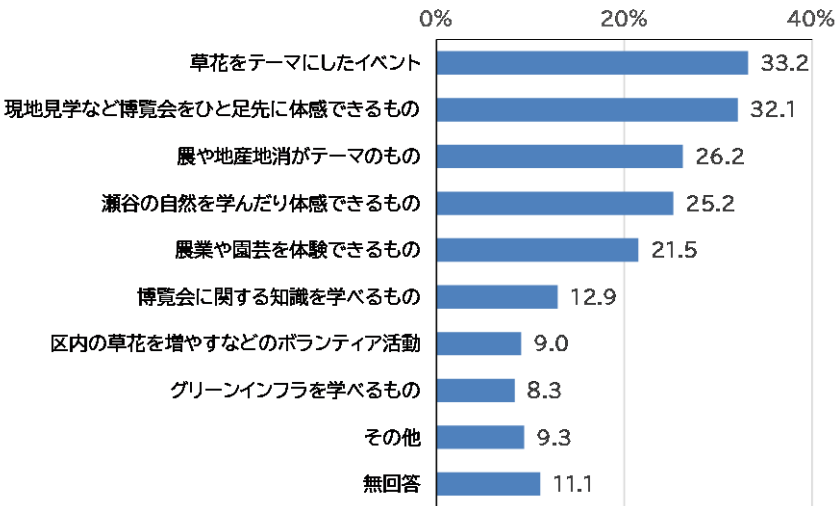
- ・ いずれの地域でも「道路の交通渋滞」が最も多い。
- ・ 瀬谷第一、本郷で「日常生活への支障」、細谷戸で「その他」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問43 2027年国際園芸博覧会の開催時に不安に思っていること						
			道路の交通渋滞	瀬谷駅や三ツ境駅の混雑	外国人の増加	観光客の増加	日常生活への支障	その他	無回答
全体		1284	76.9	50.4	13.0	14.5	34.7	6.5	5.9
連合自治会 町内会別	阿久和北部連合自治会	122	74.6	47.5	11.5	12.3	27.9	7.4	7.4
	阿久和南部連合自治会	118	74.6	49.2	9.3	10.2	28.0	3.4	5.9
	三ツ境連合自治会	86	64.0	48.8	15.1	9.3	27.9	7.0	7.0
	瀬谷第一地区連合町内会	62	79.0	54.8	14.5	24.2	51.6	8.1	4.8
	本郷地区連合自治会	73	80.8	50.7	11.0	13.7	50.7	5.5	8.2
	瀬谷北部町内連合会	88	80.7	29.5	10.2	15.9	43.2	8.0	8.0
	瀬谷第二地区連合自治会	231	83.5	51.5	14.3	15.6	30.3	7.4	2.6
	細谷戸連合町内会	24	83.3	54.2	8.3	16.7	29.2	16.7	4.2
	瀬谷第四地区連合自治会	126	76.2	53.2	15.1	16.7	37.3	5.6	7.1
	南瀬谷自治連合会	77	77.9	49.4	14.3	15.6	32.5	6.5	7.8
	宮沢連合自治会	104	76.9	53.8	11.5	12.5	26.9	3.8	3.8
	相沢町内連合会	161	74.5	59.0	16.1	15.5	43.5	6.2	4.3

問 44 国際園芸博覧会の関連で、区内でどのような催しがあれば参加したいと思いますか。

- ・「草花をテーマにしたイベント」が最も多く 33.2%、「現地見学など博覧会をひと足先に体感できるもの」が 32.1%となっている。以下「農や地産地消がテーマのもの」(26.2%)、「瀬谷の自然を学んだり体感できるもの」(25.2%)、「農業や園芸を体験できるもの」(21.5%)などとなっている。

図 国際園芸博覧会の関連イベントとして参加したい催し(n=1,284)



■ 年齢別 国際園芸博覧会の関連イベントとして参加したい催し

- ・ 40～49 歳、50～59 歳では「現地見学など博覧会をひと足先に体感できるもの」、それ以外の世代では「草花をテーマにしたイベント」が最も多い。
- ・ 20 歳未満では「草花をテーマにしたイベント」、20～29 歳では「その他」、30～39 歳で「草花をテーマにしたイベント」「瀬谷の自然を学んだり体感できるもの」「農や地産地消がテーマのもの」「農業や園芸を体験できるもの」、40～49 歳で「現地見学など博覧会をひと足先に体感できるもの」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

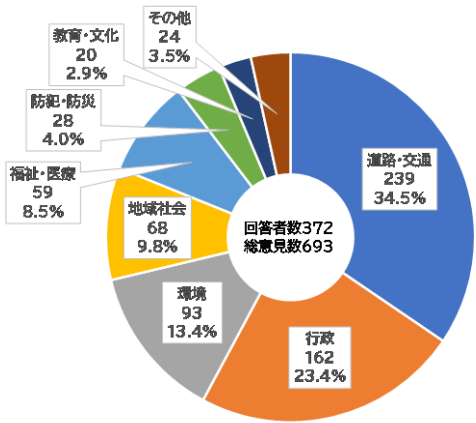
		合計	問44 2027年国際園芸博覧会の関連イベントとして区内でどのような催しがあれば参加したいか									
			草花をテーマにしたイベント	体感できるもの	瀬谷の自然を学んだり	農や地産地消がテーマのもの	グリーンインフラを学べるもの	農業や園芸を体験できるもの	区内の草花を増やす活動など	ひと足先に体感できる現地見学など博覧会を学べるもの	博覧会に関する知識を	その他
問45 年齢	全体	1284	33.2	25.2	26.2	8.3	21.5	9.0	32.1	12.9	9.3	11.1
	20歳未満	11	54.5	18.2	9.1	18.2	9.1	0.0	18.2	18.2	0.0	18.2
	20～29歳	67	29.9	20.9	17.9	10.4	17.9	9.0	23.9	7.5	23.9	9.0
	30～39歳	99	43.4	38.4	37.4	15.2	36.4	9.1	36.4	10.1	5.1	4.0
	40～49歳	154	27.3	27.9	33.1	10.4	29.2	7.1	43.5	14.9	6.5	5.2
	50～59歳	245	27.3	20.8	33.5	11.0	29.4	6.5	38.4	11.4	11.0	5.7
	60～69歳	202	35.6	25.7	28.2	5.4	23.3	11.4	33.2	11.9	9.9	6.9
	70～79歳	279	38.0	24.4	22.2	6.5	14.3	10.8	28.7	14.0	8.6	11.5
	80歳以上	198	33.3	27.3	16.2	5.1	10.6	10.1	23.2	16.2	8.1	20.7

12. 区政へのご意見

問 52 瀬谷区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案などをお書きください。

- ・ 372 名の方から 693 件のご意見をいただきました。
- ・ 分野別にみると、「道路・交通」34.5%がもっとも多く、次いで「行政」23.4%、「環境」13.4%、「地域社会」9.8%などとなっています。

図 瀬谷区性についての意見(自由記述)



分野	件数	分類	件数	分野	件数	分類	件数	
道路・交通	239	公共交通の改善	85	福祉・医療	59	子育て支援・少子化対策	18	
		道路の整備・改善	53			高齢者支援	16	
		歩道の設置・改善	34			病院・医院の充実	15	
		交通マナー	21			障害児・者支援	7	
		駐車場・駐輪場	13			生活支援、経済的問題	3	
		駅前再開発	12	地域社会	68	地域商業振興	24	
		混雑・渋滞の緩和	11			地域コミュニティ	18	
		自転車専用道路の整備	6			地域活性化	11	
		バリアフリー	3			マナー・モラル	8	
		違法駐車・駐輪の取締り	1			ボランティア	4	
行政	162	国際園芸博覧会(花博)	24	教育・文化	20	雇用創出	2	
		広報・広聴の充実	24			路上喫煙	1	
		区政一般	22			図書館・文化施設	8	
		通信障害地の利用	20			教育	6	
		行政サービスの拡充	20			スポーツ	5	
		アンケート	16	防犯・防災	28	文化活動	1	
		イベントの開催	11			防犯	17	
		職員の資質改善	7	その他	24	防災	11	
		公共施設の充実	7			その他	24	
		税金・税の有効利用	6			総意見数		693
		職員の対応がよい	4					
		地域格差是正	1					
環境	93	公園の充実	26					
		自然環境・自然保護	22					
		ペット・動物の問題	13					
		街の美化	12					
		ごみ・資源化	11					
		騒音対策	6					
		住環境の改善	3					

調査票

令和 5 年度 瀬谷区区民意識調査

～『住み続けたい』と思える瀬谷区を目指して～

日ごろから瀬谷区のまちづくりにご理解・ご協力をいただきありがとうございます。瀬谷区ではこのたび、区民の皆さまの区政に対するお考えや身近な生活環境などについて伺い、今後の区政を進めるにあたっての基礎資料とするため、「瀬谷区区民意識調査」を実施させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年6月6日

瀬谷区長 植木 八千代

～調査票へのご記入にあたって～

本調査は、住民基本台帳から無作為抽出した、区内在住で 18 歳以上の 3,000 名の方を対象に実施させていただきます。ご回答いただいた内容につきましては、個人が特定されることはありません。(返送の際、住所・氏名のご記入は必要ありません)

- (1) 調査票は、あて名のご本人がご回答ください。
- (2) 回答は、郵送もしくはインターネットによりご回答いただけます。
- (3) 回答にあたって配慮が必要な方は、下記の担当までお問合せください。

【同封の調査票で回答する場合(郵送による提出)】

- 該当する番号に○印を付けていただくか、該当する番号を回答欄にご記入いただくか自由に意見を記入していただく形式になっています。
- 番号に○印を付けていただく形式では、該当する番号ひとつに○をつけていただく場合と、複数の番号に○をつけていただく場合があります。質問文に従ってご回答ください。「その他」に当てはまる場合には、その番号に○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。
- ご郵送いただく際には、ご記入いただいたアンケート調査票を同封の返送用封筒にてご返送ください(切手は不要です)。

【インターネットで回答する場合】

右記の二次元コード、もしくは下記 URL にてパソコン・スマートフォン・携帯電話からご回答いただけます。(その場合、返信用封筒左上の整理番号(5桁の数字)の入力が必要になります)。



(URL)<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/9bb18227-8377-447e-8b7f-24cda2b663b2/start>

※整理番号は、郵送とインターネットで同一人による二重回答を防ぐために調査票に付けた番号です。どなたにどの整理番号の調査票を送ったかは一切記録しておりませんので、この番号から回答者個人を特定することはできないようになっております。

※インターネットでご回答いただく場合は、通信料はご自身でのご負担になりますので、ご了承ください。



本調査の回答期限は、**令和5年6月20日(火)まで**

本調査に関するご質問がございましたら、担当までお問い合わせください。

担当:横浜市瀬谷区役所 区政推進課企画調整係 高田・加賀谷

電話:045-367-5632 FAX:045-365-1170

お住まいの周辺の環境についてお伺いします

問 1 現在のお住まいの周辺の環境にどの程度満足していますか。また、以前(4～5年前)と比べてどのように変わったと思いますか。

(「満足度」「以前と比べて」のそれぞれの項目ごとに○はひとつ)

記入例	満足度					以前と比べて			
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	よくなった	変わらない	悪くなった	わからない
① 公共交通機関(電車・バス)の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 日常の買い物の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4
③ 街並みや景観、地域の住環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
④ 道路・歩道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑤ 駐車場・駐輪場の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑥ 公園の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑦ お祭りなどの地域の交流イベント	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑧ 商店街の活力、賑わい	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑨ 樹林地や水辺などの自然環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑩ 農業や地産地消の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑪ 文化・スポーツ活動のための施設・講座	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑫ ボランティア活動のための施設・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑬ 子育てのための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑭ 高齢者のための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑮ 障害者のための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑯ 病院・救急医療などの環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑰ 地域の防犯体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑱ 地震や水害などの災害に対する取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑲ ごみの分別・リサイクルなどの取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑳ 身近な区役所窓口のサービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4
○ お住まいの周辺の総合的な環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4

問 1-1 上記①～⑳の質問項目のうち、お住まいの周辺の環境にとって、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

問 1-2 上記①～⑳の質問項目のうち、区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

問2 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 今住んでいるところに住み続けたい | 2 瀬谷区内の違うところに住みたい |
| 3 瀬谷区以外の横浜市内に住みたい | 4 横浜市以外に住みたい |
| 5 わからない | |

問3 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| 1 満足している | 2 まあ満足している | 3 どちらともいえない |
| 4 やや不満がある | 5 不満がある | 6 わからない |

防災・災害への備えについてお伺いします

問4 自分が避難する指定避難所（地域防災拠点）※を知っていますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※指定避難所（地域防災拠点）一災害によって自宅に住めなくなってしまった場合などに避難生活を送る場所であり、横浜市内で1箇所でも震度5強以上が観測された場合に開設します。

問5 あなたは在宅避難について知っていますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問6 地域防災拠点訓練についてお伺いします。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1 訓練に参加したことがある | 2 参加する時間がないため参加したことがない |
| 3 訓練があることを知らないため参加したことがない | 4 一緒に参加する人がいないため参加したことがない |
| 5 参加するメリットがわからないため参加したことがない | 6 その他() |

問7 市の防災計画では、3日以上飲料水・食料・トイレパック等の備蓄をお願いしていますが、あなたのご家庭では、飲料水・食料・トイレパックについてどれくらい備蓄を行っていますか。(それぞれに○はひとつ)

飲料水	1 なし	2 1日程度	3 3日程度	4 5日程度	5 7日以上
食料	1 なし	2 1日程度	3 3日程度	4 5日程度	5 7日以上
トイレパック	1 なし	2 1日程度	3 3日程度	4 5日程度	5 7日以上

問7で「1.なし」に回答されたものについてのみ お答えください。

問8 備蓄をしていない理由をお聞かせください。(それぞれに○はいくつでも)

飲料水	1 指定避難所(地域防災拠点)※でもらえるから	2 どのような物品を備蓄すべきかわからない	3 横浜市では災害が発生しなくても必要を感じない
	4 買う場所がわからない	5 置いておくスペースがない	6 その他()
食料	1 指定避難所(地域防災拠点)でもらえるから	2 どのような物品を備蓄すべきかわからない	3 横浜市では災害が発生しなくても必要を感じない
	4 買う場所がわからない	5 置いておくスペースがない	6 その他()
トイレパック等	1 指定避難所(地域防災拠点)でもらえるから	2 どのような物品を備蓄すべきかわからない	3 横浜市では災害が発生しなくても必要を感じない
	4 買う場所がわからない	5 置いておくスペースがない	6 その他()

問9 災害時に負傷した場合に備えて準備していることは何ですか。(○はいくつでも)

1	医薬品の備蓄をしている	
2	軽いけがに対する応急手当の方法を知っている	
3	けがの程度に応じて受診できる医療機関を把握している	
4	その他(	)
5	特に準備はしていない	

問10 あなたはペットを飼っていますか。(○はいくつでも)

1	ペットは飼っていない ➡問11へ	2	犬を飼っている	3	猫を飼っている
4	犬、猫以外のペットを飼っている(具体的に:)				

問10で「1. ペットは飼っていない」に回答された方のみお答えください。

問11※横浜市では、環境省のガイドラインに基づき、ペットとの同行避難対応ガイドラインを策定しています。
指定避難所（地域防災拠点）にペットを連れてくることをどう思いますか。(○はひとつ)

1	特に問題はない	2	飼育のルールが決められていればやむをえない	3	連れてきてほしくない
---	---------	---	-----------------------	---	------------

瀬谷区内の交通についてお伺いします

問12 普段よく利用する最寄り駅はどちらですか。(○はいくつでも)

1	瀬谷駅	2	三ツ境駅	3	希望ヶ丘駅
4	南万騎が原駅	5	いずみ野駅	6	大和駅
7	鶴間駅	8	南町田グランベリーパーク駅	9	その他(具体的に:)

問13 あなたが区内各所へ行く際の交通状況についてお伺いします。次の場所について、

- I どのくらいの頻度で行っていますか。
- II その際の交通の便についてどのように感じますか。
- III 行く際はどのような交通手段を用いていますか。

記入例										○は1つ				○は1つ					○はいくつでも				
										I 利用頻度				II 交通の便					III 交通手段				
										週3回以上	週1・2回程度	月1・2回程度	ほとんど行かない	便利	やや便利	やや不便	不便	分からない	徒歩	自転車	バイク・自動車	バス	電車
① 最寄りの駅	①	2	3	4	①	2	3	4	5	1	2	3	④	5									
② 最寄りのバス停	1	②	3	4	1	②	3	4	5	①	2	3	4	5									
③ 日常の買い物	1	②	3	4	1	2	③	4	5	1	2	3	④	⑤									
① 最寄りの駅										1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 最寄りのバス停										1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 日常の買い物										1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 日常の通院										1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 区役所										1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

デジタル化についてお伺いします

問 14 あなたは、過去 1 年間に、仕事や学業以外で、インターネットを利用しましたか。
あてはまるものに○をしてください。(○はいくつでも)

- 1 利用していない
- 2 ウェブサイトの閲覧・検索
- 3 電子メールの送受信
- 4 SNS(フェイスブック、ツイッター、ライン、インスタグラムなど)の利用
- 5 無料通話アプリやボイスチャット(スカイプ、ラインなど)の利用
- 6 動画共有サイト(ユーチューブ、ニコニコ動画など)の利用
- 7 商品やサービスの購入、取引(インターネットオークションを含む)
- 8 インターネットバンキングなどの金融取引
- 9 電子申請や電子申告の手続き(電子政府の利用)
- 10 就職・転職に関する情報の入手や応募
- 11 地図情報提供サービスの利用(鉄道の乗換案内などを含む)
- 12 オンラインゲーム
- 13 ラジオ、テレビ番組、映画などのオンデマンド配信サービスの利用
- 14 その他(具体的に:)

広報についてお伺いします

問 15 あなたは区の情報を、普段どのような媒体から得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 (自宅に届く)広報よこはま瀬谷区版 | 2 (駅・公共施設にある)広報よこはま瀬谷区版 |
| 3 区ウェブサイトを開覧・ダウンロード | 4 区情報メールマガジン |
| 5 区 SNS(ツイッター・インスタグラム・ライン) | 6 区が発行しているその他の印刷物() |
| 7 回覧板・掲示板 | 8 タウン紙 |
| 9 家族・友人・知人 | 10 その他() |

問 16 あなたが広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある情報は何ですか。
(○はいくつでも)

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|------|
| 1 瀬谷の魅力 | 2 防災・防犯 | 3 ごみ・環境 | 4 税金 |
| 5 保険・年金 | 6 子育て | 7 福祉 | 8 健康 |
| 9 文化・スポーツ | 10 その他() | | |

問 17 瀬谷区マスコットキャラクター「せやまる」を知っていますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 1 瀬谷区のキャラクターとして、名前なども含めてよく知っている | |
| 2 区役所の広報紙等で見たことがあり、名前も知っている | |
| 3 区役所の広報紙等で見たことはあるが、名前は知らなかった | |
| 4 まったく知らない | 5 その他() |



地域の交流や地域活動への参加についてお伺いします

問 18 あなたは地域防犯施策（振り込め詐欺対策、防犯情報の配信など）に満足していますか。（○はひとつ）

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| 1 非常に満足している | 2 満足している | 3 どちらでもない |
| 4 あまり満足していない | 5 不満である | |

問 19 区民祭りに期待するものは何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 区内団体によるステージイベント | 2 区内飲食店等による飲食ブース |
| 3 区内団体からの情報提供 | 4 各地域間の交流づくり |
| 5 再利用を促進するためのフリーマーケット | 6 子供が楽しみ学べるキッズエリア |
| 7 特別ゲストによるステージ | 8 その他（ ） |

問 20 瀬谷区内の商店街に来る頻度はどの程度ですか。（○はひとつ）

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1 毎日 | 2 週に（ ）回 | 3 月に（ ）回 |
| 4 年に（ ）回 | 5 行ったことがない | |

問 21 商店街に特に求めるものは何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 安くて安定した価格 | 2 細やかなサービスや品質の良い商品 |
| 3 地域の特色を生かした商品やサービス | 4 豊富な品揃え |
| 5 豊富な商品知識や専門性 | 6 地域住民の交流の場 |
| 7 お祭りやイベントによるにぎわい | 8 その他（ ） |

問 22 あなたが余暇・休日に行っている文化活動はどのようなものですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------|-----------------------|
| 1 美術鑑賞 | 2 創作活動（絵画、書道、華道、茶道など） |
| 3 舞台鑑賞 | 4 ダンス、演劇活動 |
| 5 音楽鑑賞 | 6 演奏活動 |
| 7 その他（ ） | 8 特になし |

問 22 で 1.～7. に回答された方のみお答えください。

問 23 あなたは区内の文化活動の場所に満足していますか。（○はひとつ）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 満足している | 2 どちらかといえば満足している |
| 3 どちらかといえば満足していない | 4 満足していない |
| 5 どちらともいえない | 6 その他（ ） |

問 24 地域で行われている様々な活動への参加の状況と参加意向をおたずねします。
(それぞれの項目ごとに○はひとつ)

	現在の参加状況		今後の参加意向			
	いる 参加して	いない 参加して	と思う 参加したい	興味がある	思わない 参加したいと	わからない
a ウォーキング・体操などの健康づくり	1	2	1	2	3	4
b 子育てや子ども同士の交流	1	2	1	2	3	4
c お茶を飲みながら会話を楽しむ	1	2	1	2	3	4
d 認知症を予防する活動	1	2	1	2	3	4
e 音楽やスポーツを楽しむ活動	1	2	1	2	3	4
f 異世代・多世代との交流	1	2	1	2	3	4
g 同世代との交流	1	2	1	2	3	4
h 外国にルーツのある人との交流	1	2	1	2	3	4
i 食を通じた交流	1	2	1	2	3	4
j 農作業や自然と触れ合う遊び	1	2	1	2	3	4
k 昔の伝承遊びが体験できる	1	2	1	2	3	4
l 夏祭りなどの地域イベント	1	2	1	2	3	4
m 防災・減災のための活動	1	2	1	2	3	4
n 公園清掃・美化活動	1	2	1	2	3	4
o ボランティア活動	1	2	1	2	3	4
p PTA などの学校の活動	1	2	1	2	3	4
r 自治会・町内会活動	1	2	1	2	3	4
s 民生委員などの委嘱委員	1	2	1	2	3	4
t その他()	1	2	1	2	3	4

問 25 外国人と共に暮らしやすいまちにするために、あなたは地域の外国にルーツのある方に対して、どんなことを望みますか。(○はいくつでも)

1 日本語を学ぶ	2 気軽にあいさつをする
3 日頃から日本人と話す	4 日本の文化・生活習慣を理解する
5 ごみの出し方を知ってもらう	6 災害時の対応を知ってもらう
7 外国語、外国の文化を地域住民に紹介する	8 地域の活動への参加
9 地域での日本人と外国にルーツのある方との交流会など、多文化共生の行事に参加する	
10 その他()	11 特にない

問 26 外国人と共に暮らしやすいまちにするために、あなたはどんなことをしたいと思いますか。(○はいくつでも)

1 外国の文化、生活習慣を理解する	
2 日本語や日本文化を外国にルーツのある方に紹介する	
3 地域の外国にルーツのある方との交流会など、多文化共生の行事に参加する	
4 地域の外国にルーツのある方との交流会など、多文化共生の行事を開催する	
5 差別や偏見をなくす	6 相談窓口などでの通訳や翻訳のボランティア
7 その他()	8 特にない

問 27 次の a～e に関する情報はどこから入手していますか。(それぞれの項目ごとに○はひとつ)

	必要な情報の入手先								
	区や市のホームページ	広報よこはま	区や市のチラシ	区や市の啓発物	市から依頼を受けた地域の推進員※ ₂	インターネット	区や市以外のテレビ	雑誌	その他()
a 振り込め詐欺	1	2	3	4	5	6	7	8	9
b 交通安全	1	2	3	4	5	6	7	8	9
c 消費生活※ ₁ (悪質商法など消費者トラブルに関すること)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
d 防災	1	2	3	4	5	6	7	8	9
e 健康	1	2	3	4	5	6	7	8	9

※1 消費生活・・・人が物を購入して使用する、食材を購入して料理して食事するなど、人の暮らしそのもの。

※2 推進員・・・横浜市では、「横浜市消費生活条例」に基づき、消費者の主体的活動を促進し、市民の安全で快適な消費生活の推進を図るため、消費生活推進員を2年間の任期で委嘱しています。

地域の支え合いについてお伺いします

問 28 あなたは隣近所など地域の人とのつきあいを必要と感じていますか。(○はひとつ)

1 感じていて、つきあいもある	2 感じているが、つきあいはない	3 感じていない
-----------------	------------------	----------

問 29 あなたは生活に関わる困りごと(例：介護に関する相談ごとや保育園など子育てに関する相談ごと)があった場合、どのように解決しますか。(○はいくつでも)

1 家族に相談	2 友人に相談
3 区役所等の行政に相談	4 近隣住民に相談
5 地域の人や団体(自治会町内会/地区社会福祉協議会/民生委員・児童委員/ボランティア等)に相談	
6 インターネットで調べる	7 その他()

問 30 あなたが地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うことは何ですか。また、今後参加した場合に期待することは何ですか。(○はいくつでも)

1 仲間ができた(仲間をつくりたい)	2 社会貢献ができた(社会貢献したい)
3 健康になった(健康になりたい)	4 地域を知ることができた(地域を知りたい)
5 生活にメリハリができた(生活にメリハリをつけたい)	6 生きがいがあった(生きがいがある)
7 異世代との交流ができた(異世代と交流したい)	8 自分を成長させることができた(成長したい)
9 その他()	

問 31 コロナが流行して、生活や行動にどのような変化がありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 収入が減った | 2 デジタルを取り入れた |
| 3 人との付き合いが減った | 4 趣味や活動などで新たなことにチャレンジした |
| 5 テレワークを導入した | 6 外出機会が減った |
| 7 健康や衛生に対する意識が高まった | 8 健康状態が悪化した |
| 9 趣味や地域での活動に参加しなくなった | 10 家庭内での時間が増えた |
| 11 特になし | |

問 32 「暮らしやすいまちづくりの計画（瀬谷区地域福祉保健計画）」※を知っていますか。(○はひとつ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1 内容を知っている | 2 聞いたことはある | 3 聞いたことがない |
|------------|------------|------------|

※「暮らしやすいまちづくりの計画（瀬谷区地域福祉保健計画）」とは、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域づくりを目指す計画のこと。

健康づくりについてお伺いします

問 33 あなたの現在の健康状態を教えてください。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 とても健康である | 2 どちらかという健康である |
| 3 どちらかという健康ではない | 4 健康ではない |

**問 34 あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気をつけていますか。
※の質問は、20 歳以上の方のみお答えください。(○はいくつでも)**

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 体を動かしたり、運動したりする | 2 普段から腰痛予防をしている |
| 3 食事の塩分量に気をつける | 4 野菜を意識して食べている |
| 5 お口の健康に気をつける | 6 休養や睡眠を十分にする |
| 7 パソコン・スマホ等を長時間使用しない | 8 日ごろから体重や血圧のチェックをする |
| 9 定期的に健康診断・検診を受ける | 10 ストレスの解消を心がける |
| 11 健康や病気に関する知識を身につける | 12 ※タバコを吸わない、やめた |
| 13 ※お酒を飲まない、やめた | |
| 14 その他(具体的に:) | |
| 15 特に気をつけていることはない | |

問 35 1日2回以上、主食・主菜・副菜すべてを食べることは、週に何日ありますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 毎日食べる | 2 週4～6日食べる |
| 3 週2～3回食べる | 4 ほとんど食べない |

＜主食・主菜・副菜の説明＞



問 36 お口の健康のために取り組んでいることは何ですか（それぞれに○をひとつ）

歯磨き	1 なし	2 1日に1回	3 1日に2回	4 1日に3回以上
歯間ブラシやフロスの使用	1 なし	2 毎日	3 週に数回	
歯科健診受診	1 なし	2 1年に1回	3 半年に1回	4 半年に2回以上

問 37 あなたの喫煙の習慣について、お聞きします。

あてはまるものに○をつけ、2.3.に○をつけた方は、その時の年齢を教えてください。

	吸ったこと がない	現在、 吸っている	以前、 吸っていた	喫煙歴	
				吸い始めた年齢	やめた年齢
紙巻きたばこ	1	2	3	()歳	()歳
新型たばこ (加熱式・電子)	1	2	3	()歳	()歳

高齢・障害福祉についてお伺いします

問 38 あなたは最近（約 1 か月）「認知症」について考えたり、話し合ったりすることはありましたか。（○はひとつ）

1 よくあった 2 時々あった 3 あまりなかった 4 まったくなかった

問 39 あなたは最近（約 1 か月）「障害」について考えたり、話し合ったりすることはありましたか。（○はひとつ）

1 よくあった 2 時々あった 3 あまりなかった 4 まったくなかった

問 40 ご自身が高齢者（もしくは今後高齢者になった）として不安に思うことはなんですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------|-----------------|
| 1 病気 | 2 孤立 |
| 3 経済面 | 4 情報不足 |
| 5 犯罪 | 6 人づきあい(親族、隣人等) |
| 7 自然災害 | 8 その他() |

2027年国際園芸博覧会についてお伺いします

問 41 2027年に旧上瀬谷通信施設(瀬谷区・旭区)において、国際園芸博覧会が開催される事を知っていますか。(○はひとつ)

1 知っている

2 知らない

問 42 2027年国際園芸博覧会の開催をきっかけに、期待していることは何ですか。

(○はいくつでも)

1 園芸博に合わせた道路などの都市基盤の整備

2 来街者の増加による賑わいの増加

3 区の認知度の向上

4 その他()

問 43 2027年国際園芸博覧会の開催時に不安に思っていることはありますか。

(○はいくつでも)

1 道路の交通渋滞

2 瀬谷駅や三ツ境駅の混雑

3 外国人の増加

4 観光客の増加

5 日常生活への支障

6 その他()

問 44 2027年国際園芸博覧会の関連イベントとして、区内でどのような催しがあれば参加したいと思いますか。(○はいくつでも)

1 草花をテーマにしたイベント

2 瀬谷の自然を学んだり体感できるもの

3 農や地産地消がテーマのもの

4 グリーンインフラを学べるもの

5 農業や園芸を体験できるもの

6 区内の草花を増やすなどのボランティア活動

7 現地見学など博覧会をひと足先に体感できるもの

8 博覧会に関する知識を学べるもの

9 その他()

あなた自身のことについてお伺いします

問 45 あなたの年齢をご記入ください。

歳

問 46 あなたと一緒に暮らしている方を教えてください。(○はいくつでも)

1 祖父母(義祖父母)

2 父母(義父母)

3 配偶者

4 兄弟姉妹

5 子

6 孫

7 一人暮らし

8 その他(具体的に:)

問 47 あなたの職業をお選びください。(○はひとつ)

1 自営業(農・商・自由業)

2 会社員

3 公務員

4 学生

5 専業主婦・主夫

6 パート・アルバイト

7 就労・就学していない

8 その他(具体的に:)

問 48 あなたのお住まいの形態をお選びください。（○はひとつ）

- | | | |
|--------------------|--------------------|------------|
| 1 持家（一戸建て） | 2 持家（マンション・共同住宅） | 3 借家（一戸建て） |
| 4 借家（県営・市営住宅） | 5 借家（民間アパート・マンション） | 6 社宅、公務員住宅 |
| 7 その他（具体的に: _____） | | |

問 49 現在の住居での居住年数はどのくらいですか。（○はひとつ）

- | | | |
|-----------------|---------------|----------------|
| 1 3 年未満 | 2 3 年以上～5 年未満 | 3 5 年以上～10 年未満 |
| 4 10 年以上～20 年未満 | 5 20 年以上 | |

問 50 あなたは自治会・町内会に加入していますか。（○はひとつ）

- | | | |
|--------------------|-----------|---------|
| 1 加入している(加入の予定も含む) | 2 加入していない | 3 わからない |
|--------------------|-----------|---------|

問 51 あなたのお住まいの地域をお知らせください。（○はひとつ）

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1 相沢一丁目 | 2 相沢二丁目 | 3 相沢三丁目 | 4 相沢四丁目 |
| 5 相沢五丁目 | 6 相沢六丁目 | 7 相沢七丁目 | 8 阿久和西一丁目 |
| 9 阿久和西二丁目 | 10 阿久和西三丁目 | 11 阿久和西四丁目 | 12 阿久和東一丁目 |
| 13 阿久和東二丁目 | 14 阿久和東三丁目 | 15 阿久和東四丁目 | 16 阿久和南一丁目 |
| 17 阿久和南二丁目 | 18 阿久和南三丁目 | 19 阿久和南四丁目 | 20 東野 |
| 21 東野台 | 22 卸本町 | 23 上瀬谷町 | 24 北新 |
| 25 北町 | 26 五貫目町 | 27 下瀬谷一丁目 | 28 下瀬谷二丁目 |
| 29 下瀬谷三丁目 | 30 瀬谷一丁目 | 31 瀬谷二丁目 | 32 瀬谷三丁目 |
| 33 瀬谷四丁目 | 34 瀬谷五丁目 | 35 瀬谷六丁目 | 36 瀬谷町 |
| 37 竹村町 | 38 中央 | 39 中屋敷一丁目 | 40 中屋敷二丁目 |
| 41 中屋敷三丁目 | 42 橋戸一丁目 | 43 橋戸二丁目 | 44 橋戸三丁目 |
| 45 二ツ橋町 | 46 本郷一丁目 | 47 本郷二丁目 | 48 本郷三丁目 |
| 49 本郷四丁目 | 50 三ツ境 | 51 南瀬谷一丁目 | 52 南瀬谷二丁目 |
| 53 南台一丁目 | 54 南台二丁目 | 55 宮沢一丁目 | 56 宮沢二丁目 |
| 57 宮沢三丁目 | 58 宮沢四丁目 | 59 目黒町 | |

区政へのご意見などがあればお寄せください

問 52 瀬谷区政について、具体的なお意見、ご要望、ご提案などがございましたら、できるだけ箇条書きでお書きください。

アンケートはこれで終了です。同封の返信用封筒に入れて、

令和 5 年 6 月 20 日(火)までにポストに投函してください。
ご協力ありがとうございました。

令和 6 年 1 月発行

令和5年度 瀬谷区区民意識調査

横浜市瀬谷区役所 総務部 区政推進課 企画調整係
〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町 190 番地

TEL 045-367-5632

FAX 045-365-1170

Mail:se-kikaku @city.yokohama.jp